

「子育て支援に関するニーズ調査」

《報告書》

令和元年8月

泉大津市

目 次

I 調査概要（就学前児童） 1

1 調査目的.....	1
2 調査対象・方法.....	1
(1) 調査対象.....	1
(2) 配布数・有効回収数・回収率.....	1
(3) 調査方法.....	1
(4) 調査時期.....	1
(5) 数値等の基本的な取り扱いについて.....	1

II 調査結果（就学前児童） 2

1. 居住地について.....	2
2. 子どもと家族の状況について.....	3
3. 子育てをめぐる環境について.....	6
4. 母親・父親の勤務状況について.....	8
5. 平日の「定期的な教育・保育事業」の利用状況について.....	12
6. 子どもの病気の際の対応について.....	18
7. 土曜・休日や長期休暇中の「定期的な教育・保育事業」の利用希望について... 20	
8. 地域子育て支援拠点事業の利用状況について.....	22
9. 不定期の預かり事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について.....	24
10. 小学校就学後の放課後の過ごし方について.....	28
11. 子育ての悩み、費用の問題などについて.....	32
12. 子育てに関する情報源や泉大津市の施策全般について.....	36

III 調査概要（小学生児童） 49

1 調査目的.....	49
2 調査対象・方法.....	49
(1) 調査対象.....	49
(2) 配布数・有効回収数・回収率.....	49
(3) 調査方法.....	49
(4) 調査時期.....	49
(5) 数値等の基本的な取り扱いについて.....	49

IV 調査結果（小学生児童） 50

1. 居住地について.....	50
2. 子どもと家族の状況について.....	51
3. 子育てをめぐる環境について.....	54
4. 母親・父親の勤務状況について.....	56
5. 放課後の過ごし方について.....	60
6. 子育ての悩み、費用の問題などについて.....	69
7. 子育てに関する情報源や泉大津市の施策全般について.....	73

「就学前児童」のニーズ調査について

I 調査概要（就学前児童）

1 調査目的

「第二期いずみおおつ子ども未来プラン」（令和2～6年度）を策定するに当たり、住民の皆様の子育て支援に関する事業の利用状況や今後の利用意向などを把握するため、本調査を実施いたしました。

2 調査対象・方法

（1）調査対象

- 調査対象：就学前児童が属する世帯

※令和元年6月1日現在の住民基本台帳をもとに、ご協力をお願いしました。

（2）配布数・有効回収数・回収率

- 配布数：1,500世帯
- 有効回収数：786世帯
- 回収率：52.4%

（3）調査方法

- 郵送による配布及び回収

（4）調査時期

令和元年6月6日～6月20日

（5）数値等の基本的な取り扱いについて

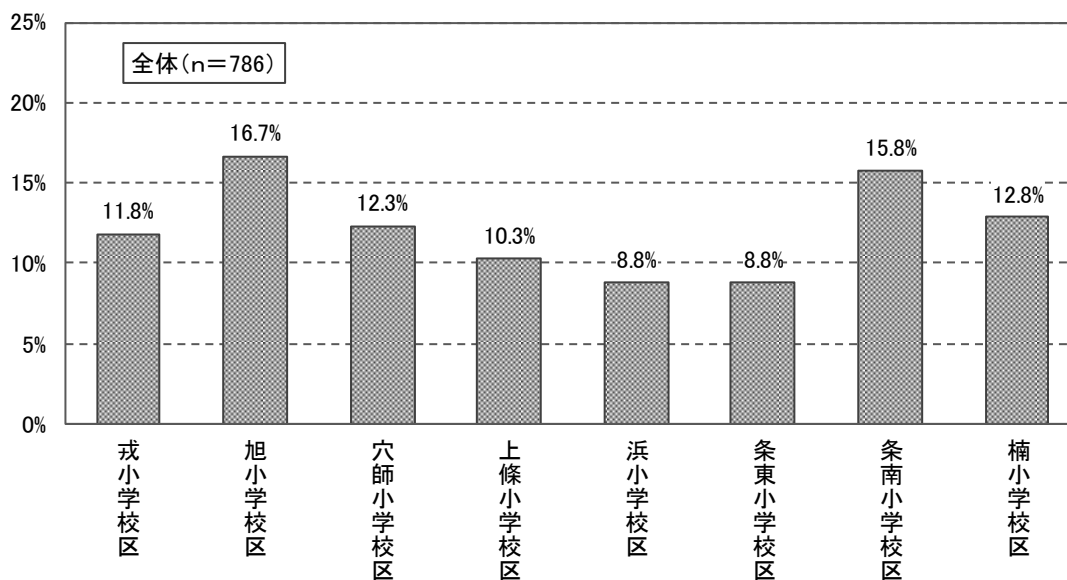
- 比率は全て百分率（%）で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。したがって、合計が100%を上下する場合があります。
- 基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出しています。（回答者総数または該当者数）
- 質問の終わりに【MA（Multiple Answer）】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出してもよい問であるため、各回答の合計比率は100%を超える場合があります。
- 文中、グラフ中の選択肢の文言は、一部省略・簡略化してあります。また、割合が0%であった箇所の数値は基本的に省略しています。
- 質問の選択肢は、基本的に「」で表していますが、選択肢を2つ合わせて示す場合は“”で表してあります。
- 時間などの数量データは、「～以上～未満」で集計してグラフを作成しています。

Ⅱ 調査結果（就学前児童）

1. 居住地域について

問1 居住地区はどこか。

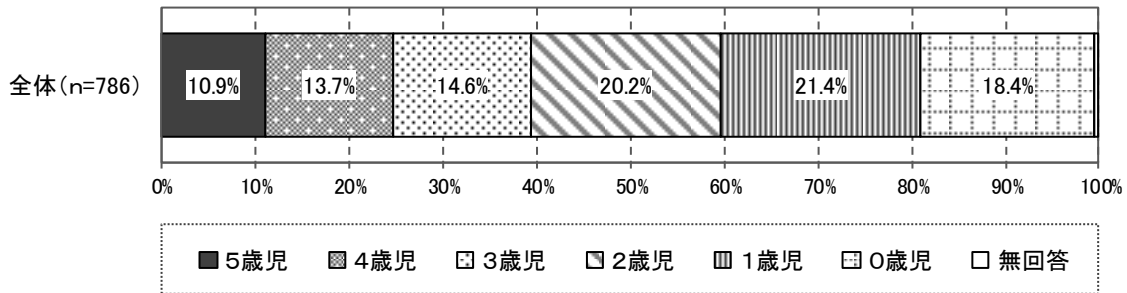
「旭小学校区」が16.7%と最も高く、次いで、「条南小学校区」(15.8%)、「楠小学校区」(12.8%)の順となっています。



2. 子どもと家族の状況について

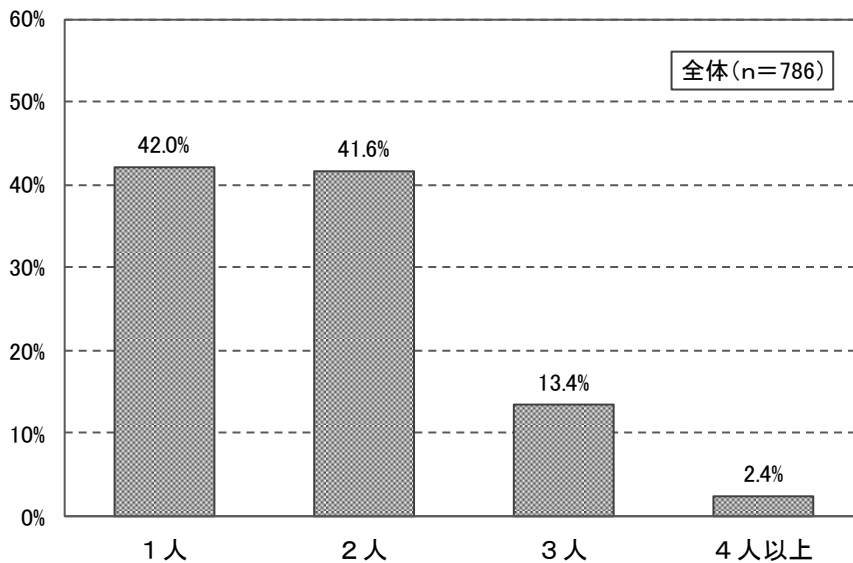
問2 子ども年齢区分。

「1歳児」が21.4%と最も高く、次いで、「2歳児」（20.2%）、「0歳児」（18.4%）の順となっています。



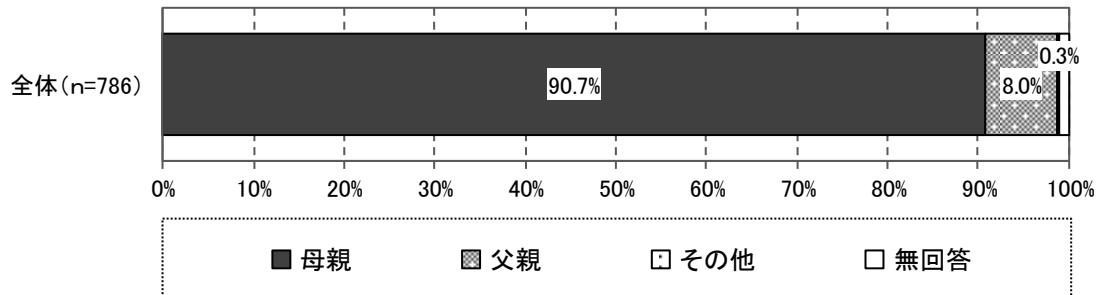
問3 子どもは何人いるか。

「1人」が42.0%と最も高く、次いで、「2人」（41.6%）、「3人」（13.4%）の順となっています。



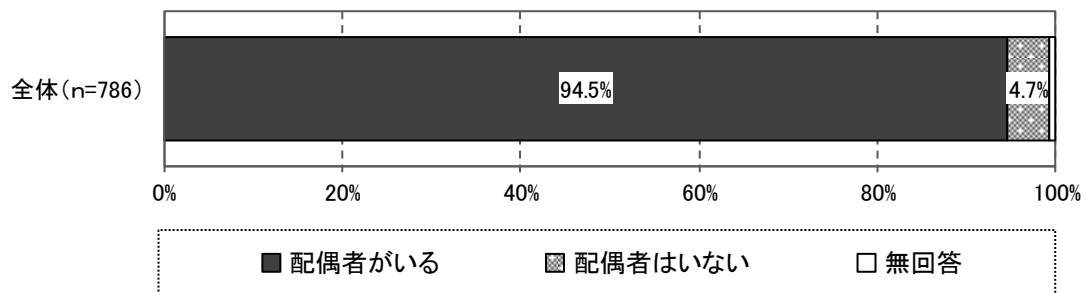
問4 回答者はどなたか。

「母親」が90.7%、「父親」が8.0%となっています。



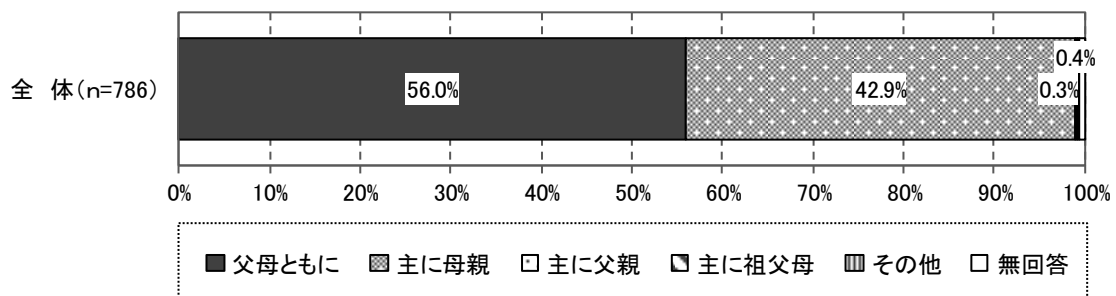
問5 回答者の配偶関係。

「配偶者がいる」が94.5%、「配偶者はいない」が4.7%となっています。



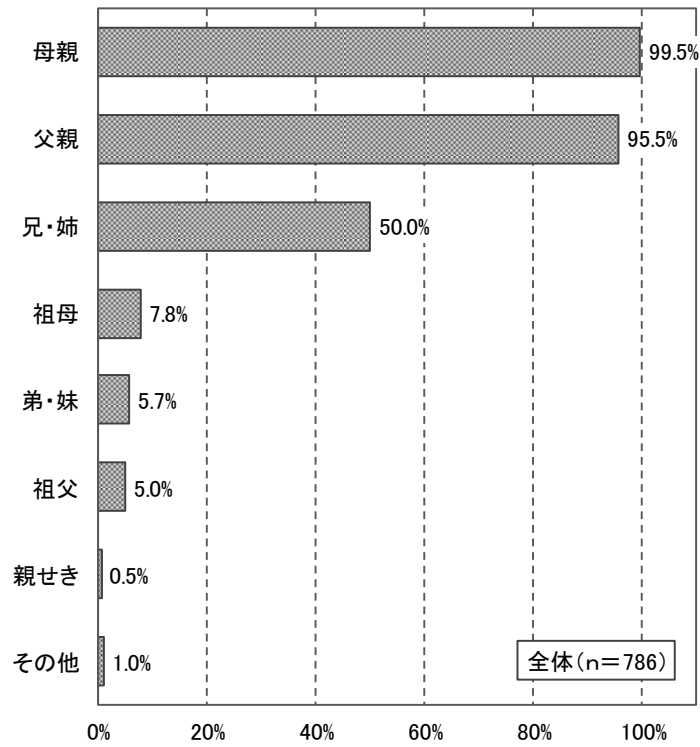
問6 子どもの子育て（教育含む）を主にしている方はどなたか。

「父母ともに」が56.0%と最も高く、次いで、「主に母親」（42.9%）の順となっています。



問6 世帯で同居している方。【MA】

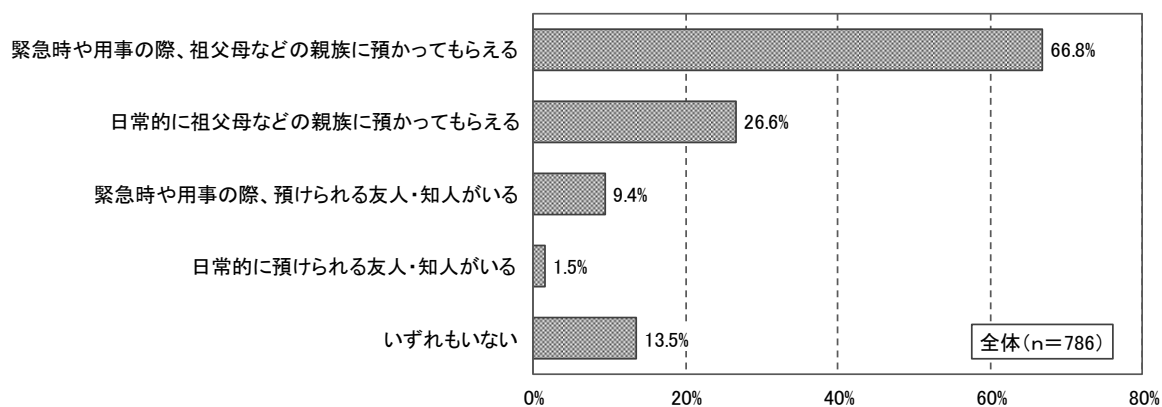
「母親」が99.5%と最も高く、次いで、「父親」（95.5%）、「兄・姉」（50.0%）の順となっています。



3. 子育てをめぐる環境について

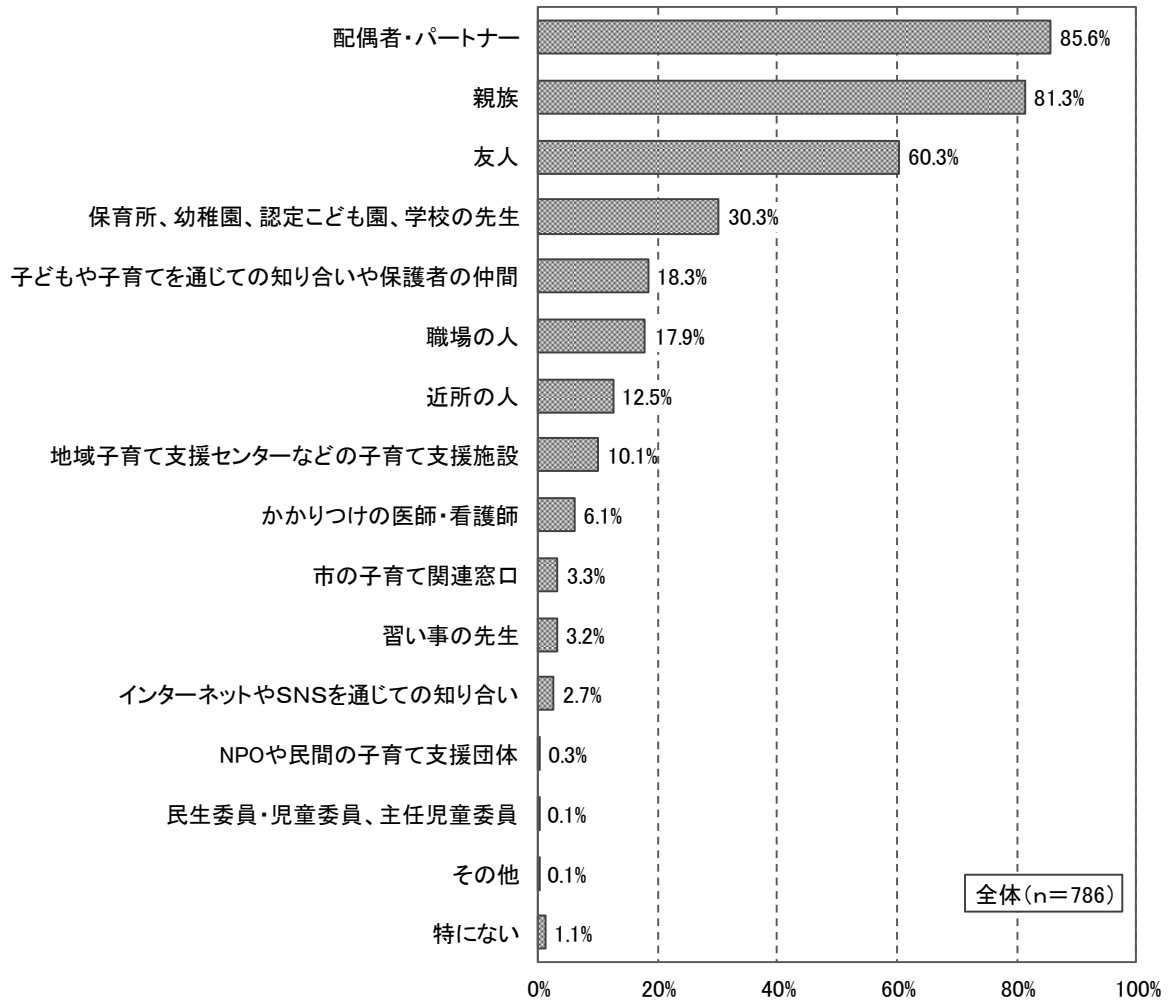
問7 日頃、子どもを預かってもらえる人はいるか。【MA】

「緊急時や用事の際、祖父母などの親族に預かってもらえる」が66.8%と最も高く、次いで、「日常的に祖父母などの親族に預かってもらえる」(26.6%)、「緊急時や用事の際、預けられる友人・知人がいる」(9.4%)の順となっています。



問8 子どもの子育て（教育含む）に関して、気軽に相談できる先は、だれ（どこ）か。【MA】

「配偶者・パートナー」が85.6%と最も高く、次いで、「親族」（81.3%）、「友人」（60.3%）の順となっています。

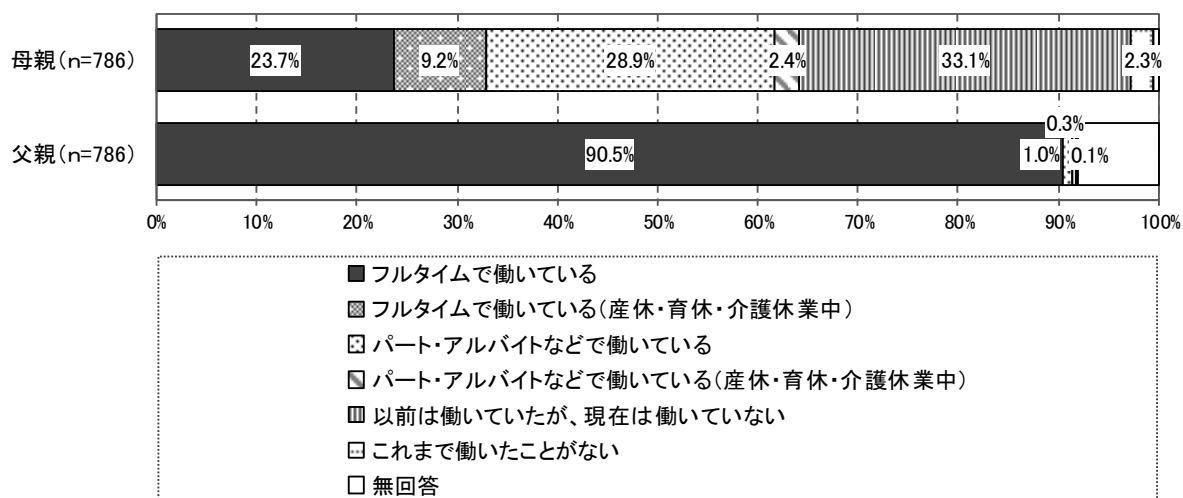


4. 母親・父親の勤務状況について

問9及び問10 母親・父親の現在の勤務状況。

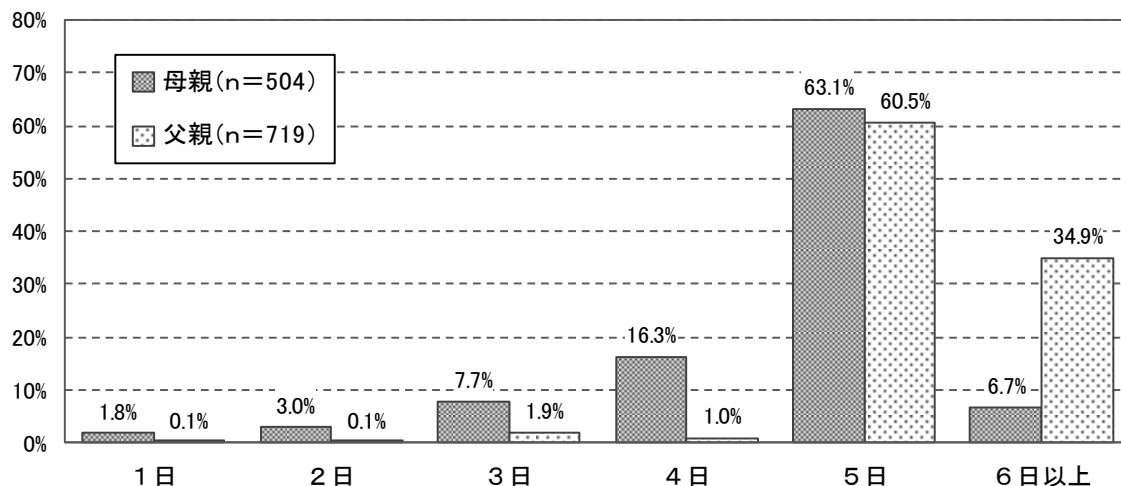
母親でみると、「以前は働いていたが、現在は働いていない」が33.1%と最も高く、次いで、「パート・アルバイトなどで働いている」(28.9%)、「フルタイムで働いている」(23.7%)の順となっています。

父親でみると、「フルタイムで働いている」が大半を占めており、無回答を除くと、そのほかの回答はごくわずかでした。



問9-1及び問10-1 勤務している方の1週当たりの勤務日数。

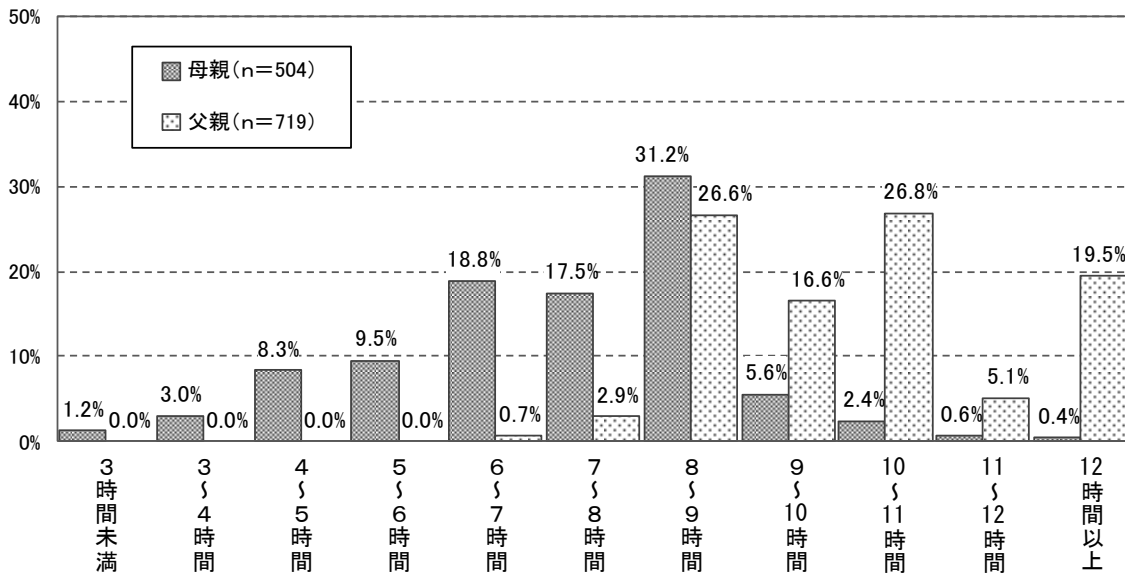
母親・父親ともに「5日」の割合が最も高くなっています。



問 9-1 及び問 10-1 勤務している方の 1 日当たりの勤務時間。

母親でみると、「8～9時間」が31.2%と最も高く、次いで、「6～7時間」（18.8%）、「7～8時間」（17.5%）の順となっています。

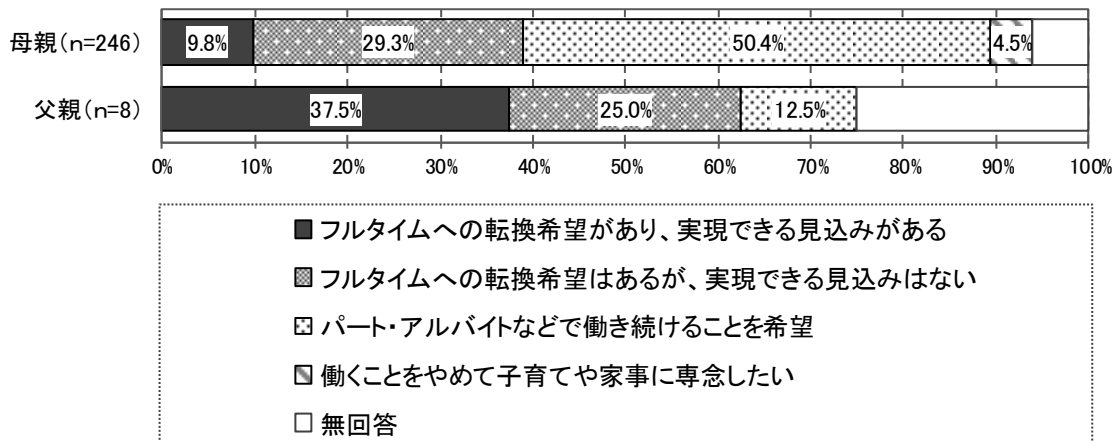
父親でみると、「10～11時間」が26.8%と最も高く、次いで、「8～9時間」（26.6%）、「12時間以上」（19.5%）の順となっています。



問 11 パート・アルバイトなどで働いている方のフルタイムへの転換希望。

母親でみると、「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」が50.4%と最も高く、次いで、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」（29.3%）、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」（9.8%）の順となっています。

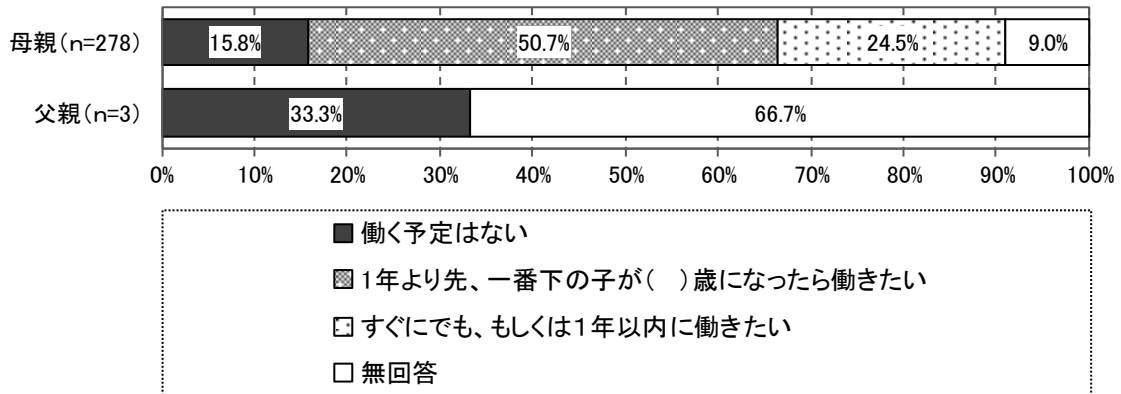
父親は該当者が少ないため参考としておきます。



問 12 働いていない方の今後の勤務希望。

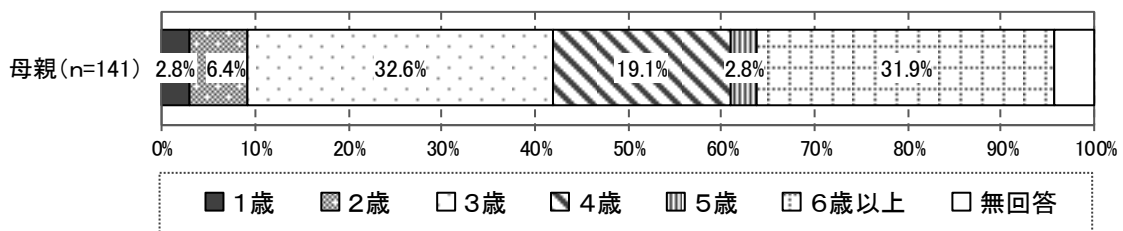
母親でみると、「1年より先、一番下の子が（ ）歳になったら働きたい」が50.7%と最も高く、次いで、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」(24.5%)、「働く予定はない」(15.8%)となっています。

父親は該当者が少ないため参考としておきます。



また、「1年より先、一番下の子が（ ）歳になったら働きたい」を選んだ方について、何歳くらいになったら働きたいかをみると、「3歳」が32.6%と最も高く、次いで、「6歳以上」(31.9%)、「4歳」(19.1%)の順となっています。

《一番下の子が何歳になったころに働きたいか》

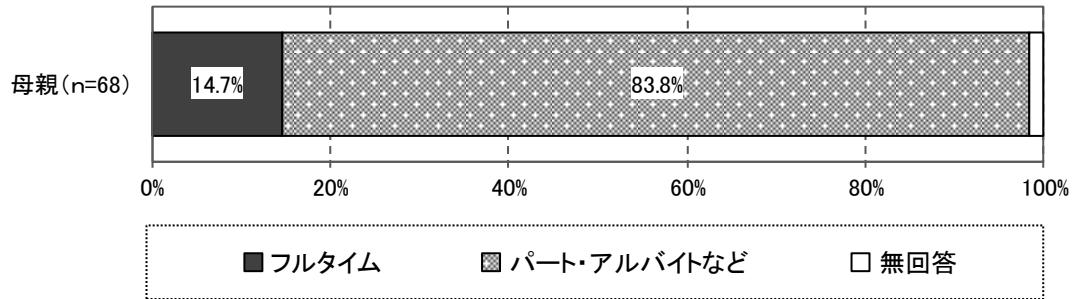


※父親は該当者がおられませんでした。

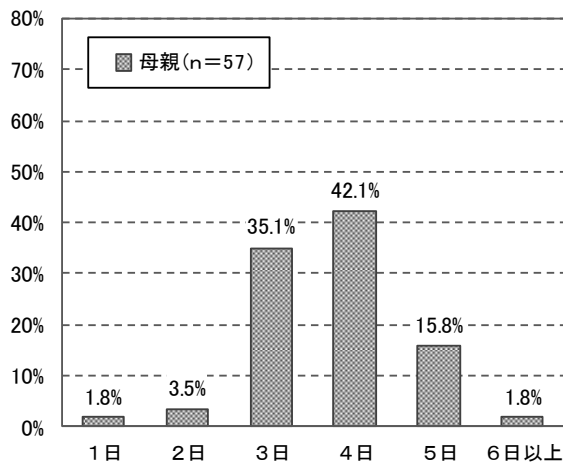
問12 「3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」を選んだ方が希望する勤務形態。

母親で見ると、「フルタイム」が14.7%、「パート・アルバイトなど」が83.8%となっています。

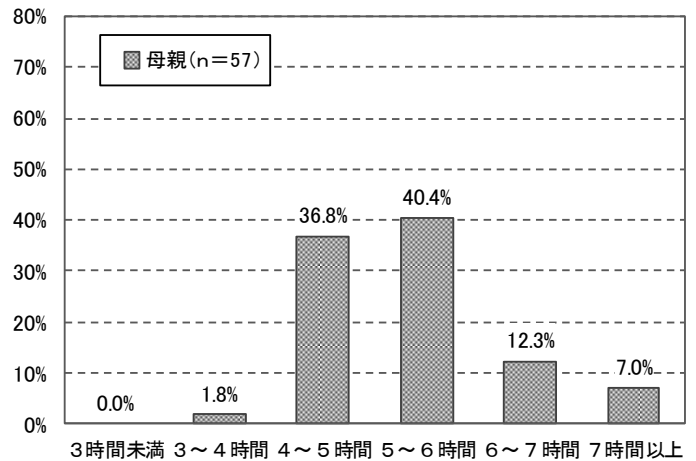
父親は該当者がおられませんでした。



《希望する勤務形態(週あたり日数)》



《希望する勤務形態(1日当たりの時間)》

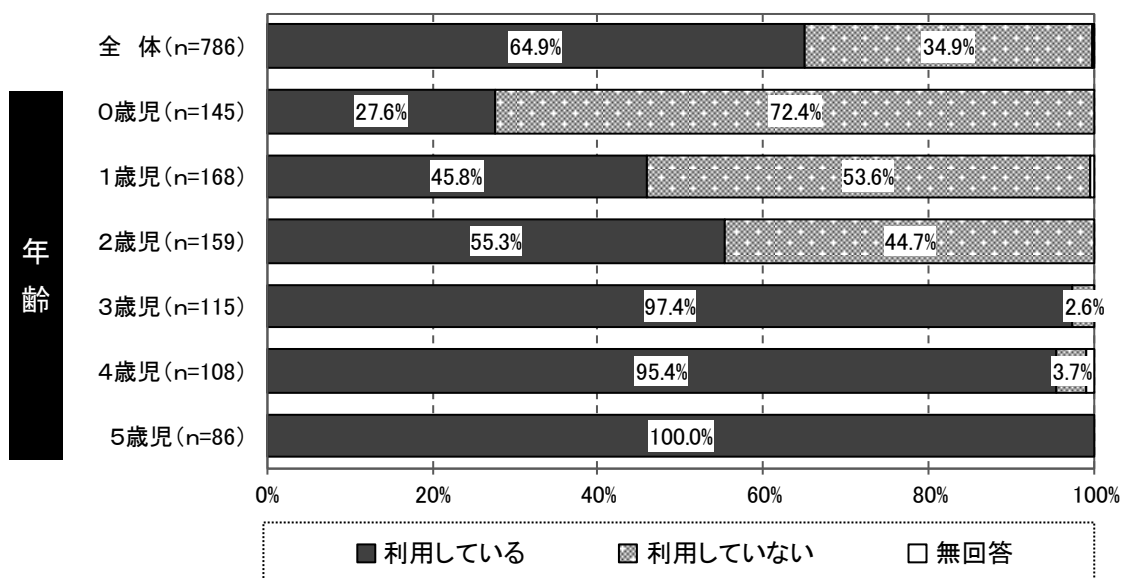


5. 平日の「定期的な教育・保育事業」の利用状況について

問 13 現在、「定期的な教育・保育事業」を利用しているか。

全体では、「利用している」が64.9%、「利用していない」が34.9%となっています。

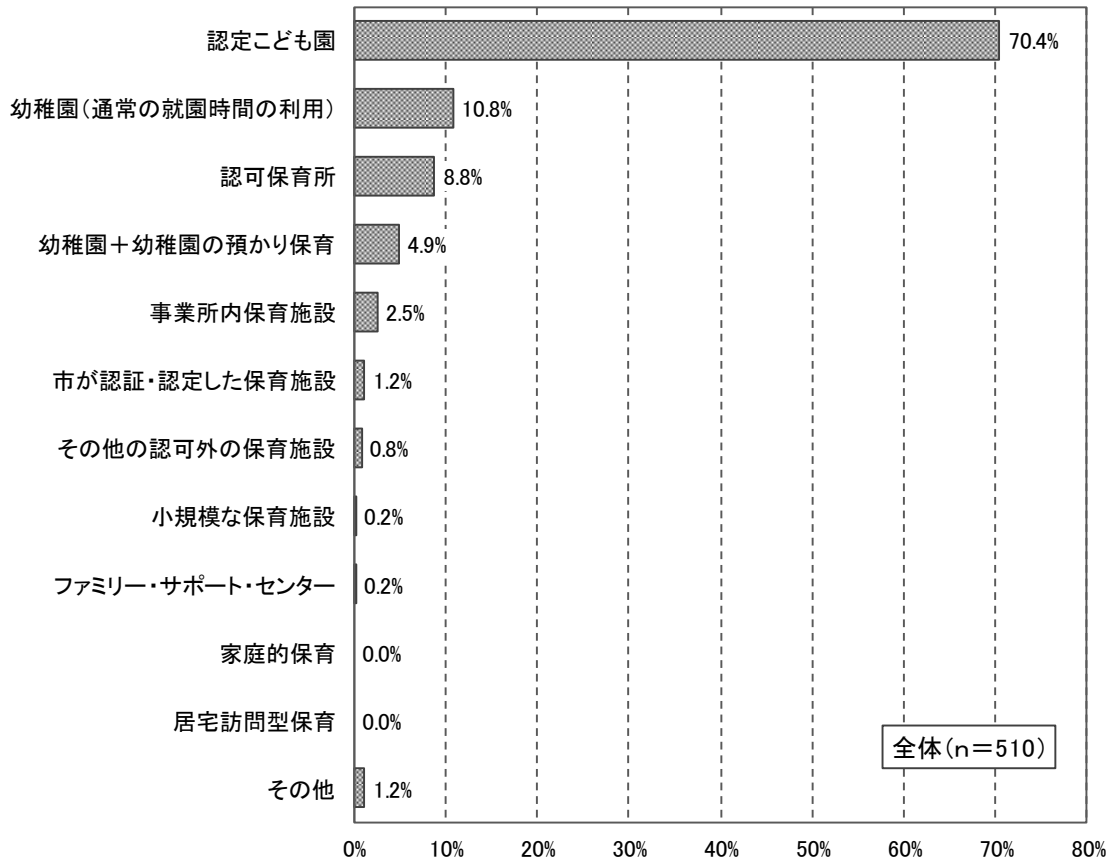
年齢区分でみると、年齢が上がるごとに「利用している」が高くなっており、「3歳児」以上では、ほとんどの方が利用しています。



◆問 13 で「1.」（利用している）と答えた方。

問 13-1 平日どのような「定期的な教育・保育事業」を利用しているか。
【MA】

「認定こども園」が 70.4%と最も高く、次いで、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」（10.8%）、
「認可保育所」（8.8%）の順となっています。

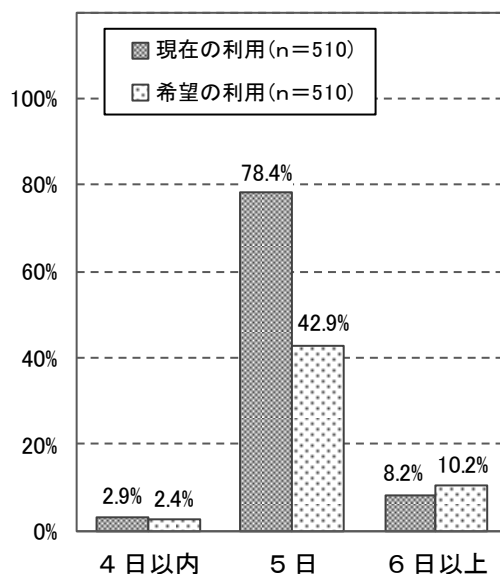


◆問 13 で「1.」（利用している）と答えた方。

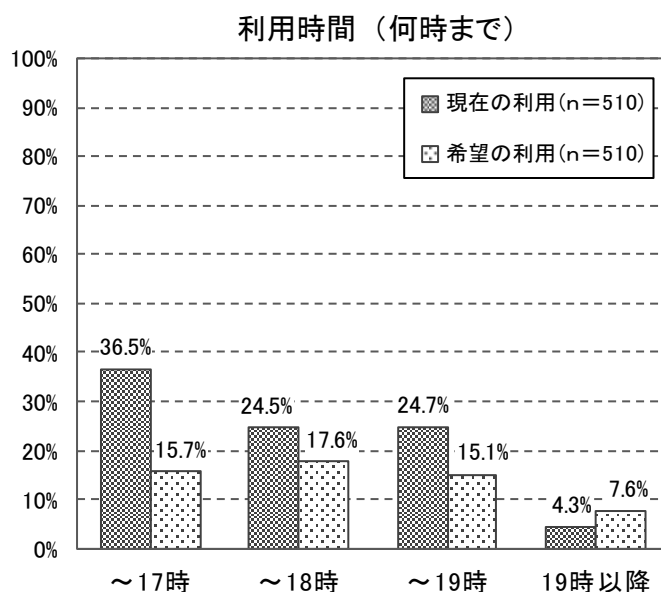
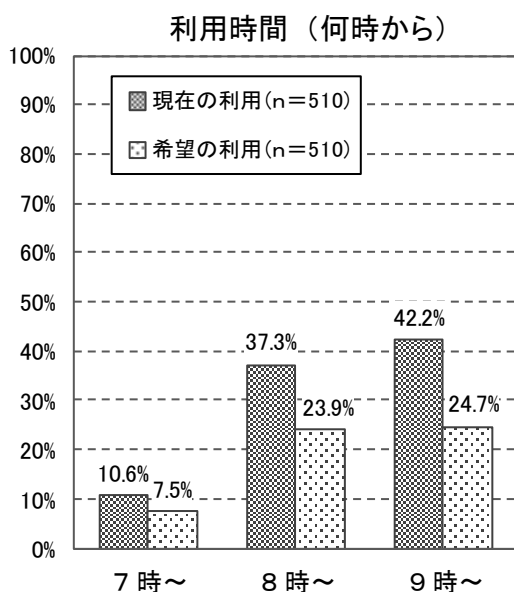
問 13-2 「定期的な教育・保育事業」を、平日どのくらい利用しているか。
また、希望はどのくらい利用したいか。

平日における現在の利用、希望の利用ともに「5日」が最も高くなっています。

《1週当たりの利用日数》



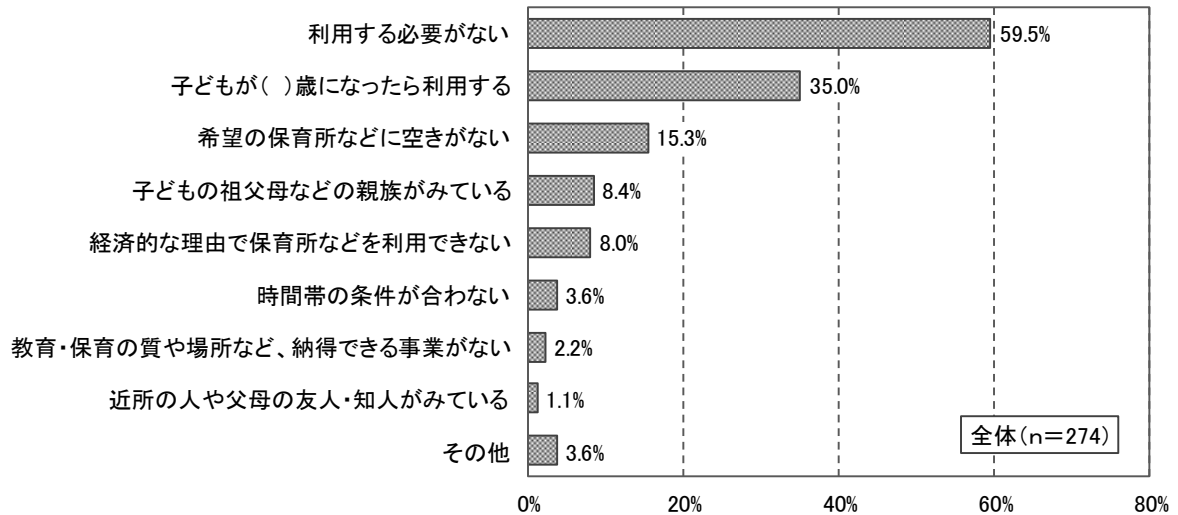
《利用開始時刻と終了時刻》



◆問13で「2.」（利用していない）と答えた方。

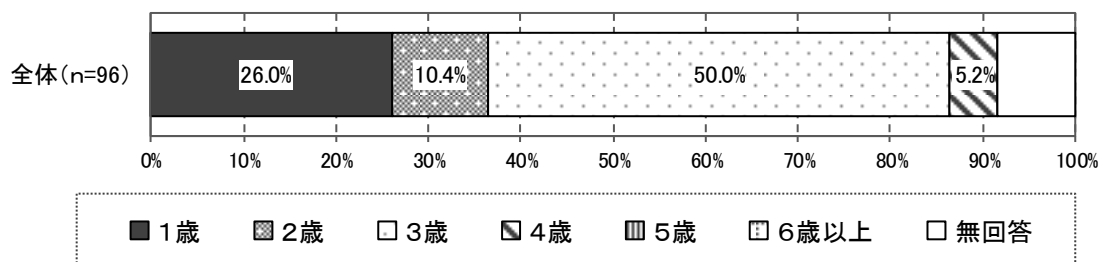
問13-3 平日に「定期的な教育・保育事業」を利用していない理由。【MA】

「利用する必要がない」が59.5%と最も高く、次いで、「子どもが（ ）歳になったら利用する」（35.0%）、「希望の保育所などに空きがない」（15.3%）の順となっています。



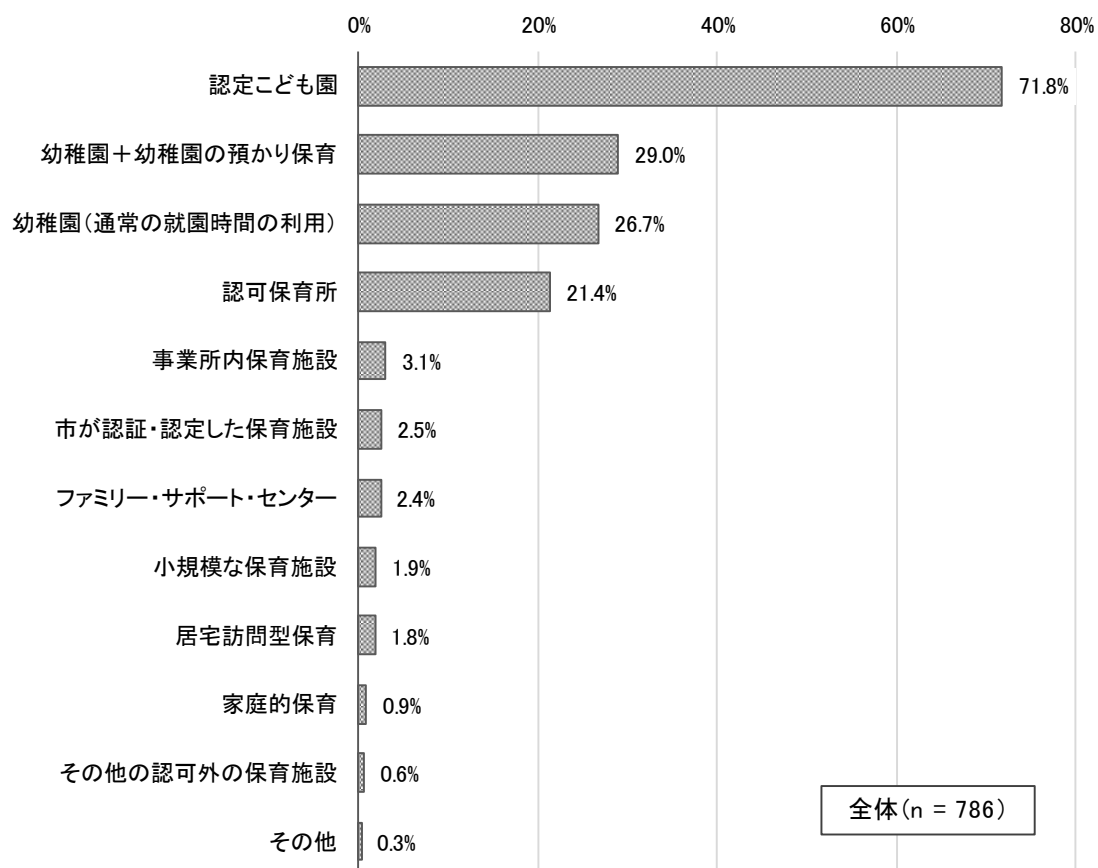
また、「（ ）歳になったら利用する」を選んだ方について、何歳くらいになったら利用したいかをみると、「3歳」が50.0%と最も高く、次いで、「1歳」（26.0%）、「2歳」（10.4%）の順となっています。

《何歳くらいになったら利用したいか》



問 14 今後、無償化になった際、平日に利用したい「定期的な教育・保育事業」。
【MA】

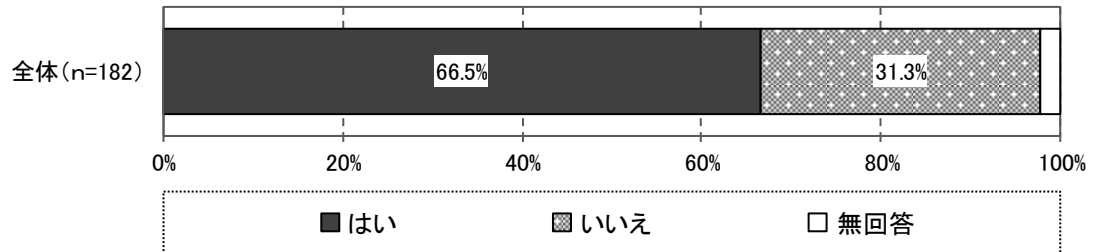
現在の利用（問 13-1）と比べて、「幼稚園＋幼稚園の預かり保育」・「幼稚園（通常の就園時間の利用）」・「認可保育所」の利用希望の割合が高くなっています。



◆問 14 で「幼稚園」または「幼稚園＋幼稚園の預かり保育」を選び、かつ、そのほかにも○をつけた方。

問 14-1 特に幼稚園の利用を強く希望するか。

「はい」が66.5%、「いいえ」が31.3%となっています。

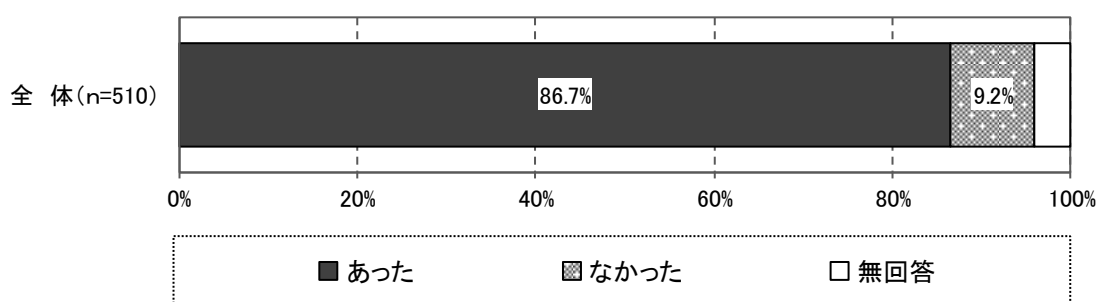


6. 子どもの病気の際の対応について

★「子どもの病気の際の対応」については、問13で「定期的な教育・保育事業を利用している」と答えた方に回答していただきました。

問15 この1年間に、子どもが病気やけがで保育所や幼稚園、認定こども園などを休んだことがあったか。

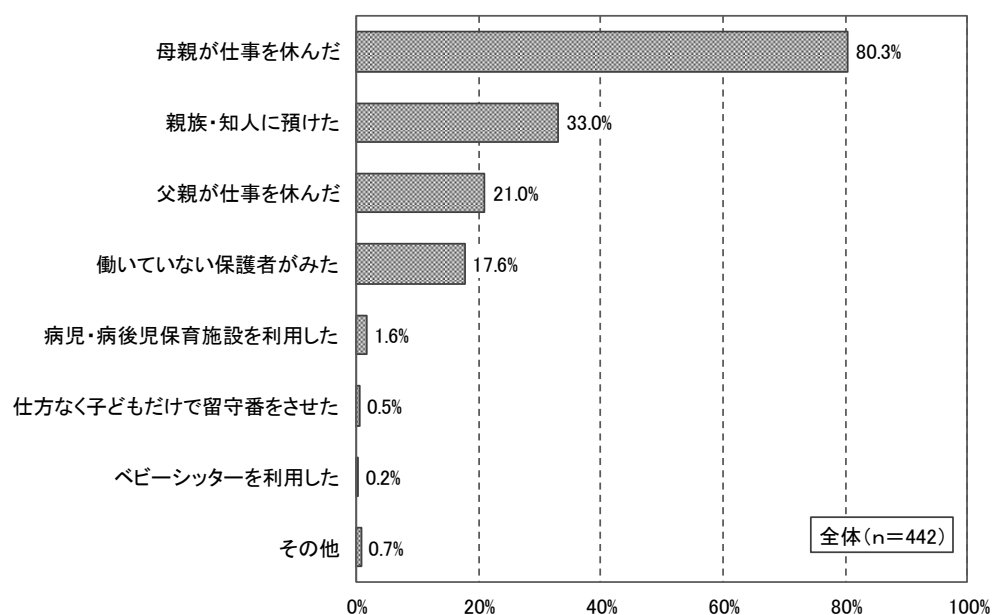
「あった」が86.7%、「なかった」が9.2%となっています。



◆問15で「1.」（あった）と答えた方。

問15-1 子どもが病気やけがで保育所や幼稚園、認定こども園などを休んだ際、この1年間に行った対処方法。【MA】

「母親が仕事を休んだ」が80.3%と最も高く、次いで、「親族・知人に預けた」(33.0%)、「父親が仕事を休んだ」(21.0%)の順となっています。



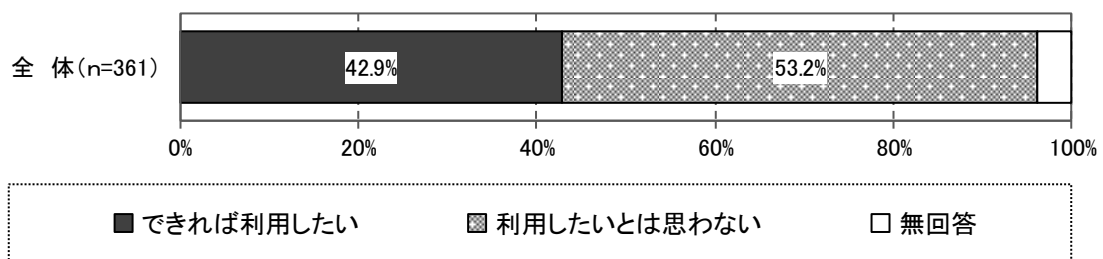
問 15-1 子どもが病気やけがで保育所や幼稚園、認定こども園を休んだ際、この1年間に対処した日数。

	全体 (n=)	1~2 日	3~5 日	6~10 日	11~ 20日	21~ 30日	31日以 上	無回答
母親が仕事を休んだ	355	74 20.8%	93 26.2%	85 23.9%	46 13.0%	19 5.4%	12 3.4%	26 7.3%
親族・知人に預けた	146	49 33.6%	50 34.2%	31 21.2%	6 4.1%	1 0.7%	1 0.7%	8 5.5%
父親が仕事を休んだ	93	50 53.8%	28 30.1%	8 8.6%	2 2.2%	1 1.1%	0 0.0%	4 4.3%
働いていない保護者が みた	78	15 19.2%	24 30.8%	23 29.5%	4 5.1%	0 0.0%	1 1.3%	11 14.1%
病児・病後児保育施設 を利用した	7	4 57.1%	1 14.3%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%
仕方なく子どもだけで留 守番をさせた	2	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
ベビーシッターを利用し た	1	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	3	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%

◆ 問 15-1 で「1.」または「2.」（父親または母親が仕事を休んだ）に○をつけた方。

問 15-2 その際、「病児・病後児保育事業を利用したい」と思ったか。

「できれば利用したい」が42.9%、「利用したいとは思わない」が53.2%となっています。



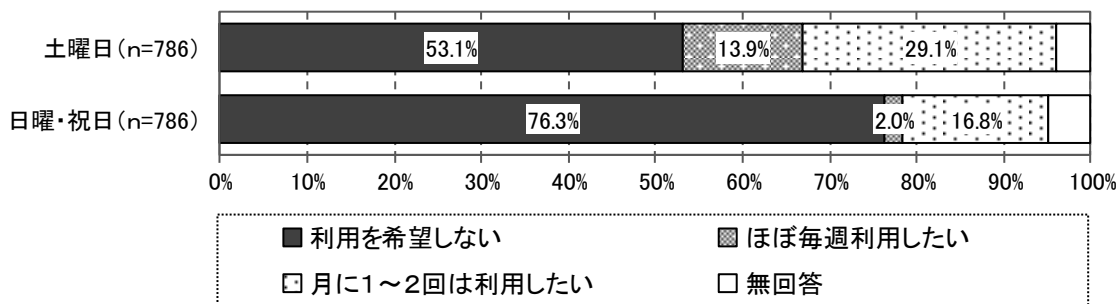
《病児・病後児保育事業を利用したい日数》

	全体 (n=)	1~2 日	3~5 日	6~10 日	11~ 20日	21~ 30日	31日以 上	無回答
できれば利用したい	155	14 9.0%	59 38.1%	47 30.3%	8 5.2%	3 1.9%	1 0.6%	23 14.8%

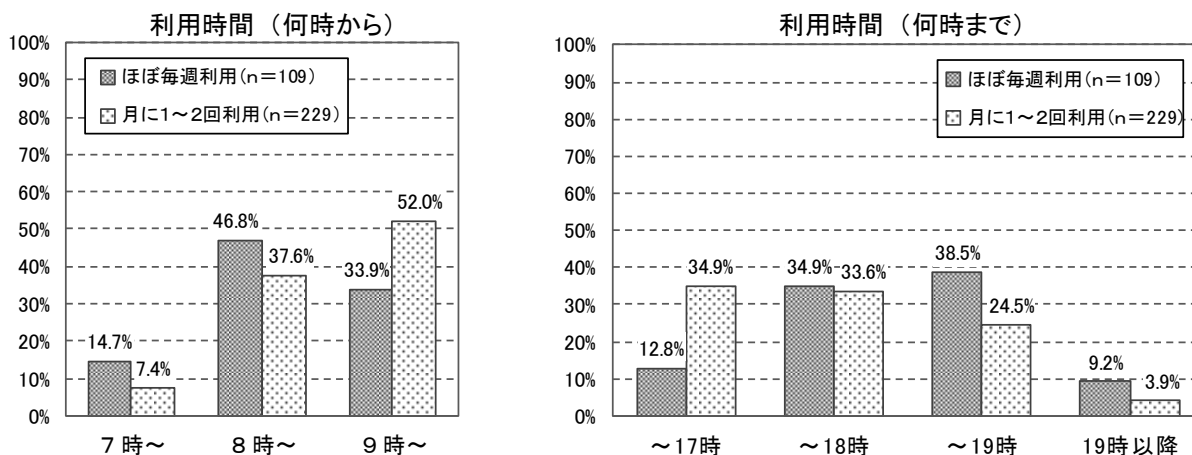
7. 土曜・休日や長期休暇中の「定期的な教育・保育事業」の利用希望について

問 16 土曜日、日曜日・祝日における「定期的な教育・保育事業」の利用希望。

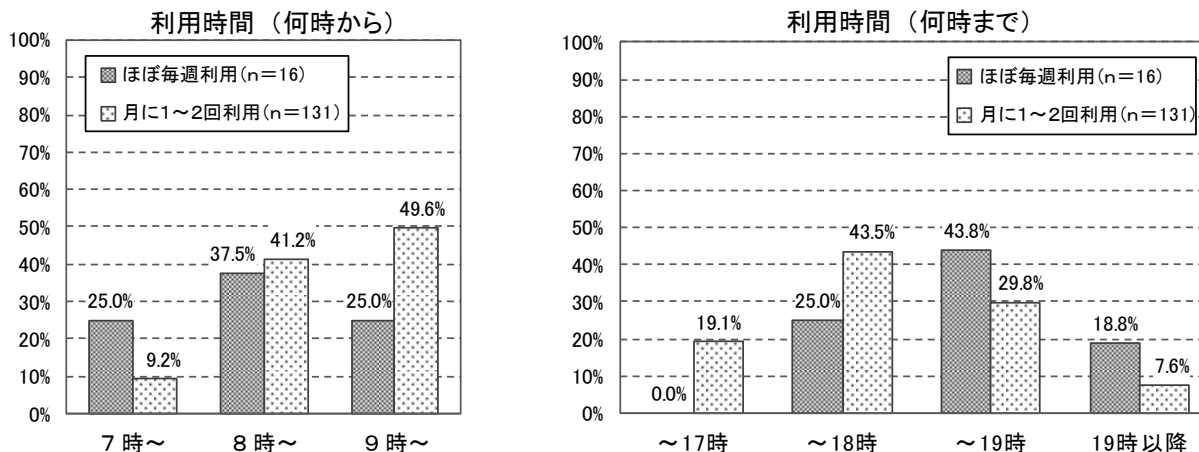
「ほぼ毎週利用したい」と「月に1～2回は利用したい」を合わせた“利用したい”は、土曜日では43.0%、日曜・祝日では18.8%となっています。



《利用したい開始時間と終了時間（土曜日）》



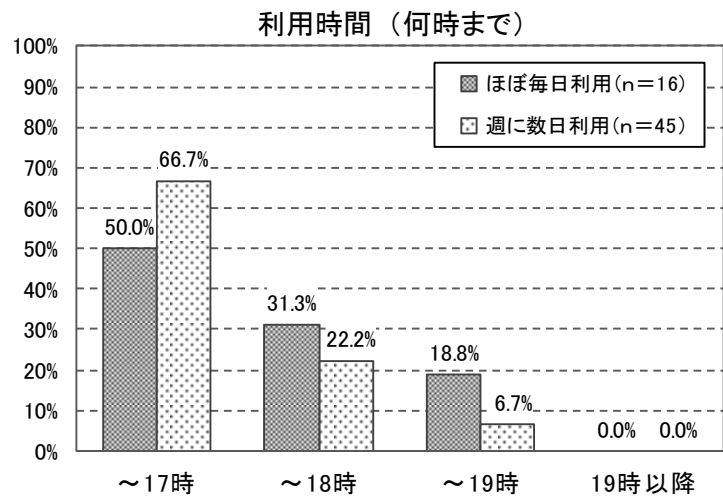
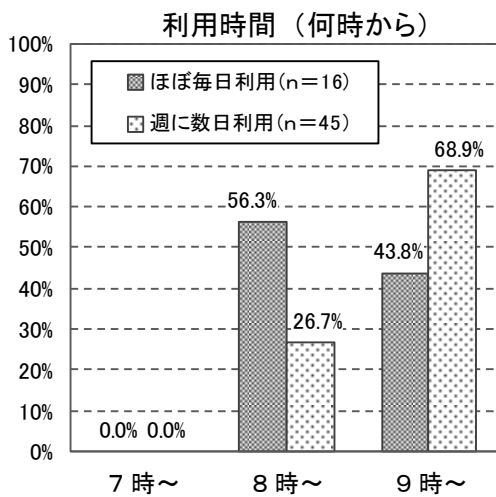
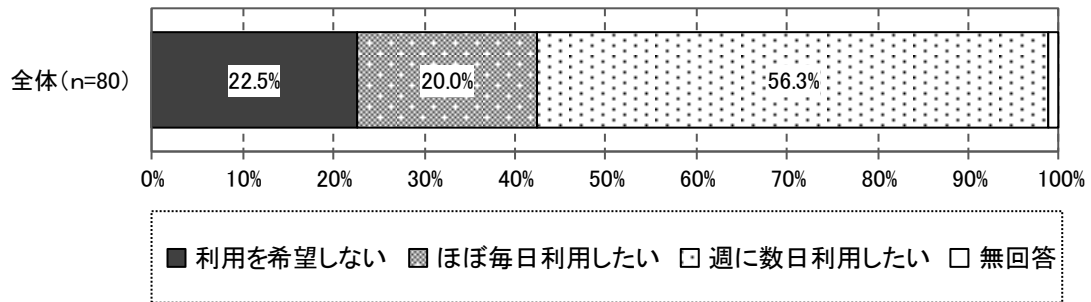
《利用したい開始時間と終了時間（日曜日・祝日）》



◆「幼稚園」を利用している方のみ。

問 17 長期休暇期間中に幼稚園の利用を希望するか

「休みの期間中、週に数日利用したい」が 56.3%と最も高く、次いで、「利用を希望しない」(22.5%)、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」(20.0%) の順となっています。

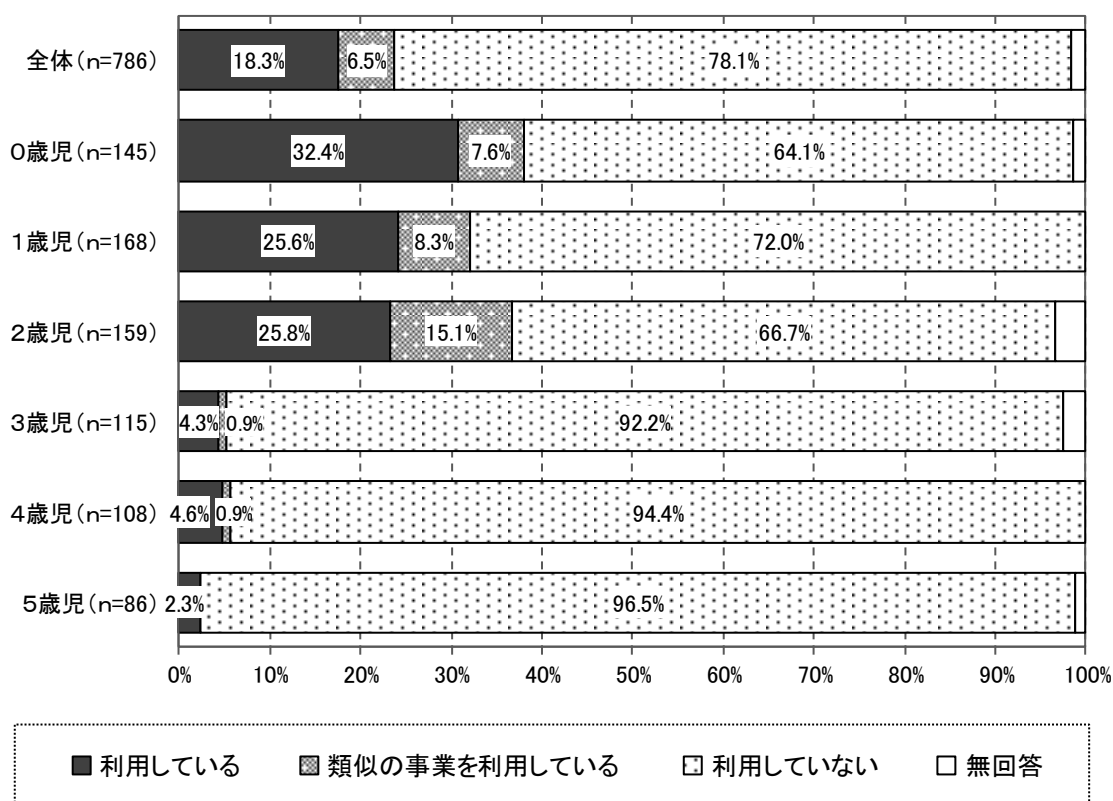


8. 地域子育て支援拠点事業の利用状況について

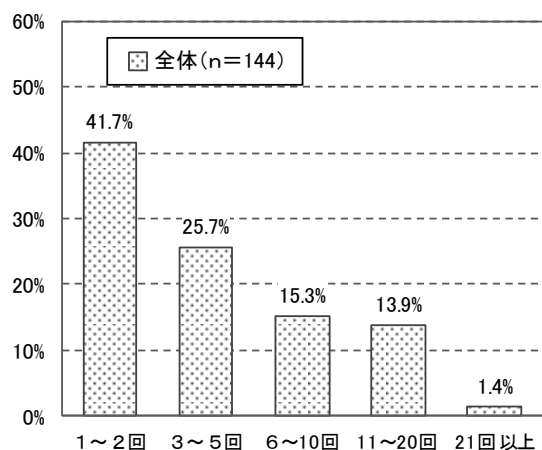
問 18 現在の地域子育て支援拠点事業の利用状況。

全体では、「利用していない」が78.1%と最も高く、次いで、「地域子育て支援拠点事業を利用している」(18.3%)、「類似の事業を利用している」(6.5%)となっています。

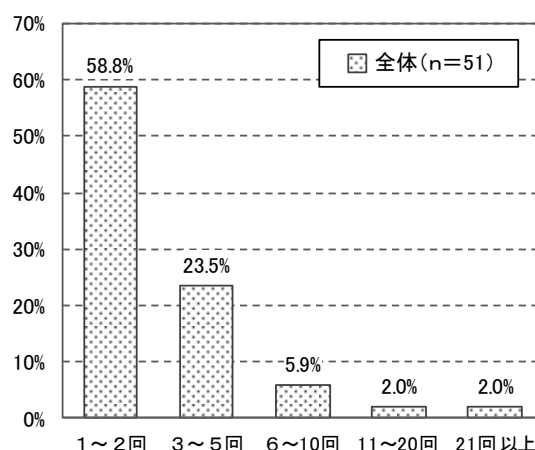
年齢で見ると、「2歳児」までの利用者が多く、それ以上の年齢は利用割合が低くなっています。



地域子育て支援拠点事業 (1か月当たりの利用回数)

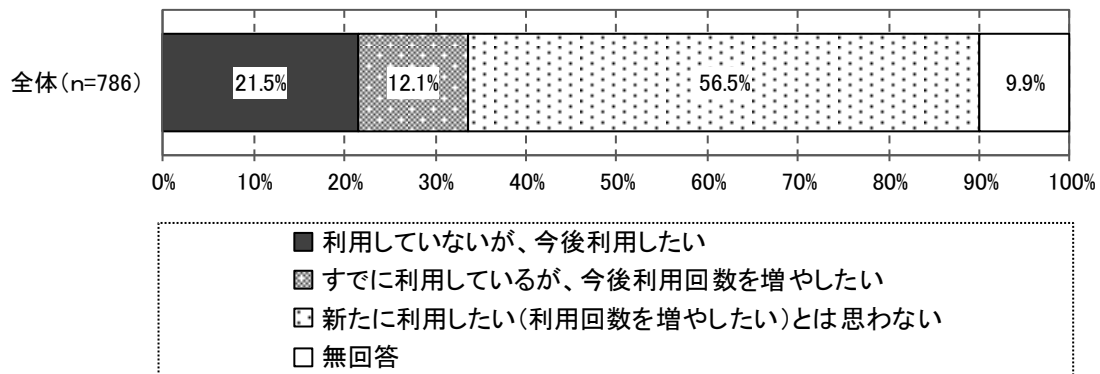


類似の事業 (1か月当たりの利用回数)

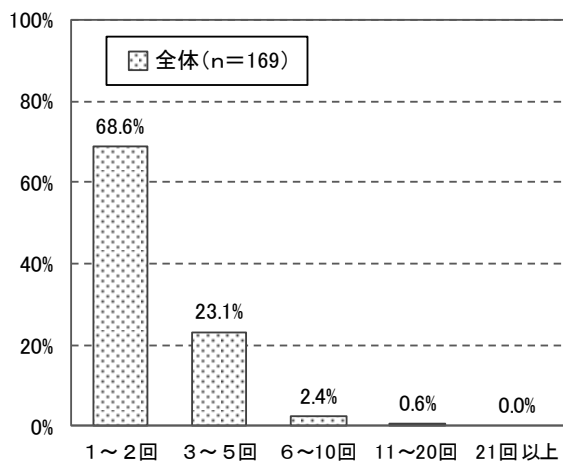


問 19 地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向。

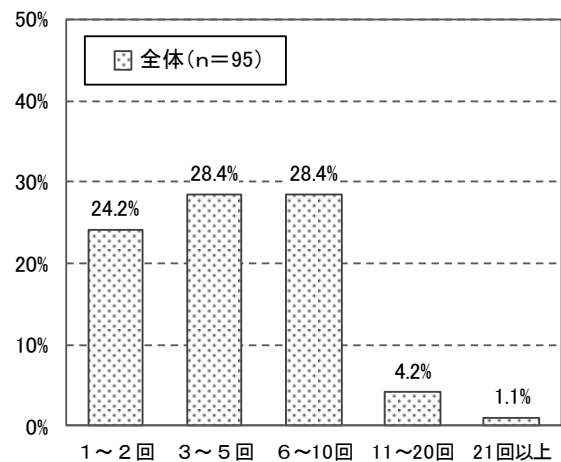
「新たに利用したい（利用回数を増やしたい）とは思わない」が56.5%と最も高く、次いで、「利用していないが、今後利用したい」（21.5%）、「今後利用回数を増やしたい」（12.1%）となっています。



利用していないが、今後利用（1か月当たりの利用回数）



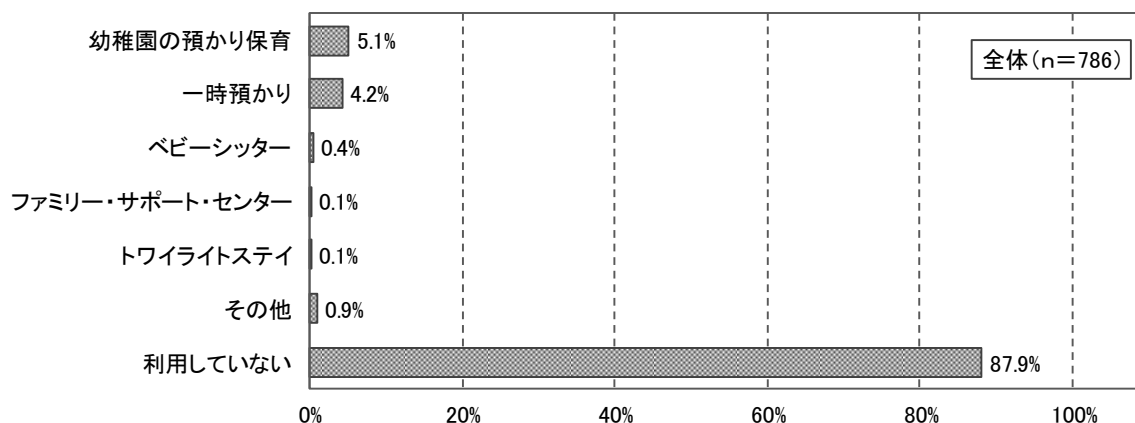
今後、利用回数を増やしたい（1か月当たりの利用回数）



9. 不定期の預かり事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

問 20 私用、親の通院、不定期の仕事などの目的で、不定期に利用している事業はあるか。【MA】

「幼稚園の預かり保育」が5.1%と最も高く、次いで、「一時預かり」(4.2%)、「ベビーシッター」(0.4%)の順となっています。

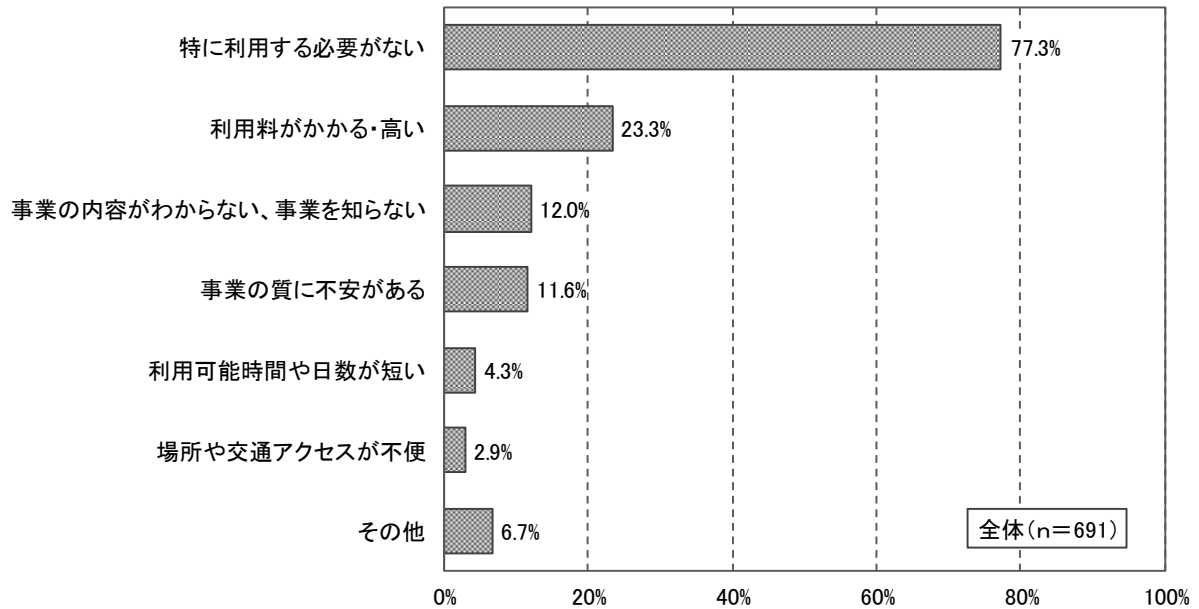


	全体 (n=)	1~2 日	3~5 日	6~10 日	11~ 20日	21~ 30日	31日以 上	無回答
幼稚園の預かり保育	40	6 15.0%	7 17.5%	2 5.0%	11 27.5%	2 5.0%	5 12.5%	7 17.5%
一時預かり	33	7 21.2%	10 30.3%	4 12.1%	7 21.2%	1 3.0%	2 6.1%	2 6.1%
ベビーシッター	3	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%
ファミリー・サポート・センター	1	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
トワイライトステイ	1	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	7	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%	1 14.3%	0 0.0%	2 28.6%	3 42.9%

◆ 問 20 で、「7.」（利用していない）と答えた方。

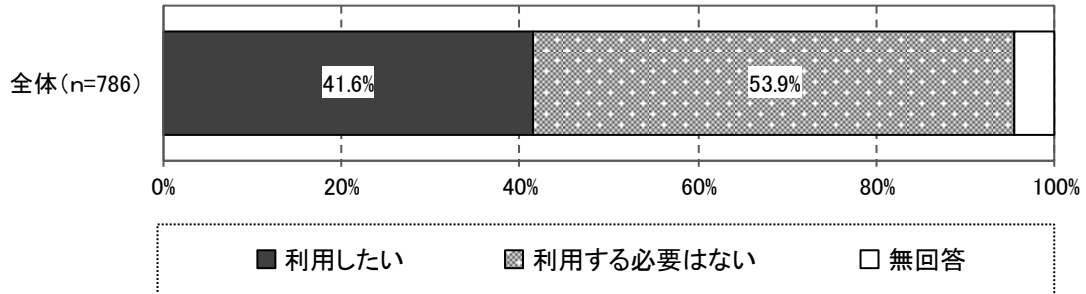
問 20-1 現在、利用していない理由。【MA】

「特に利用する必要がない」が 77.3%と最も高く、次いで、「利用料がかかる・高い」(23.3%)、「事業の内容がわからない、事業を知らない」(12.0%) の順となっています。



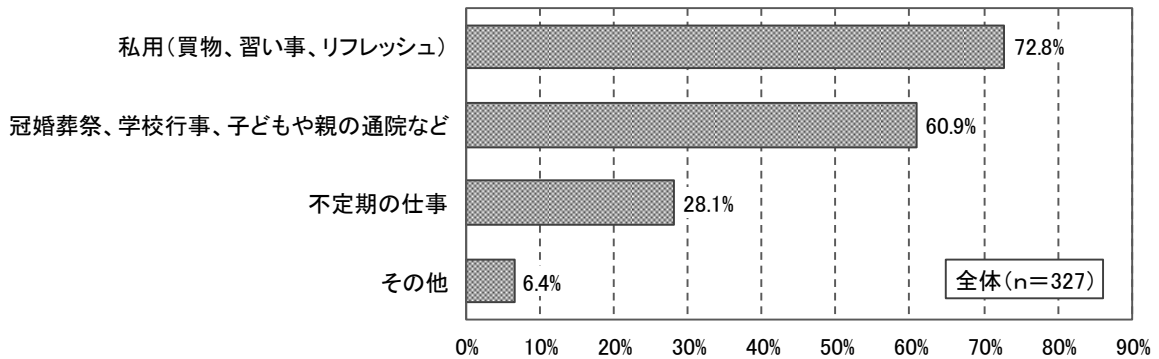
問 21 私用、親の通院、不定期の仕事などの目的で、問 20 のような事業を利用したいか。

「利用したい」が41.6%、「利用する必要はない」が53.9%となっています。



問 21 問 20 のような事業を利用したい理由とその日数（内訳）。【MA】

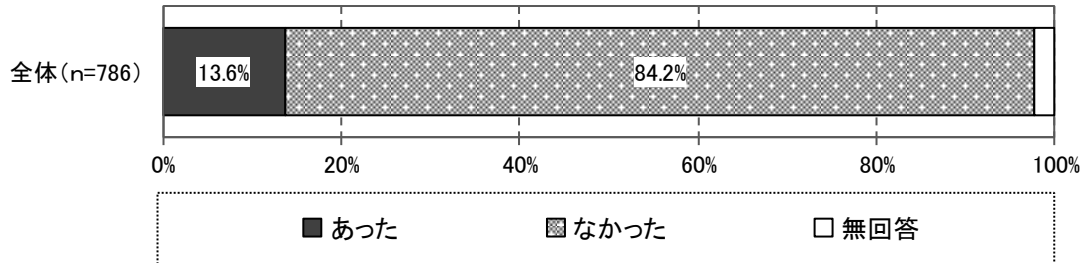
「私用（買物、習い事、リフレッシュ）」が72.8%と最も高く、次いで、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院など」（60.9%）、「不定期の仕事」（28.1%）の順となっています。



	全体 (n=)	1~2 日	3~5 日	6~10 日	11~ 20日	21~ 30日	31日以 上	無回答
私用（買物、習い事、リフレッシュ）	238	29 12.2%	67 28.2%	51 21.4%	63 26.5%	12 5.0%	6 2.5%	10 4.2%
冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院など	199	33 16.6%	84 42.2%	45 22.6%	20 10.1%	8 4.0%	0 0.0%	9 4.5%
不定期の仕事	92	12 13.0%	23 25.0%	22 23.9%	16 17.4%	8 8.7%	7 7.6%	4 4.3%
その他	21	3 14.3%	1 4.8%	5 23.8%	4 19.0%	2 9.5%	3 14.3%	3 14.3%

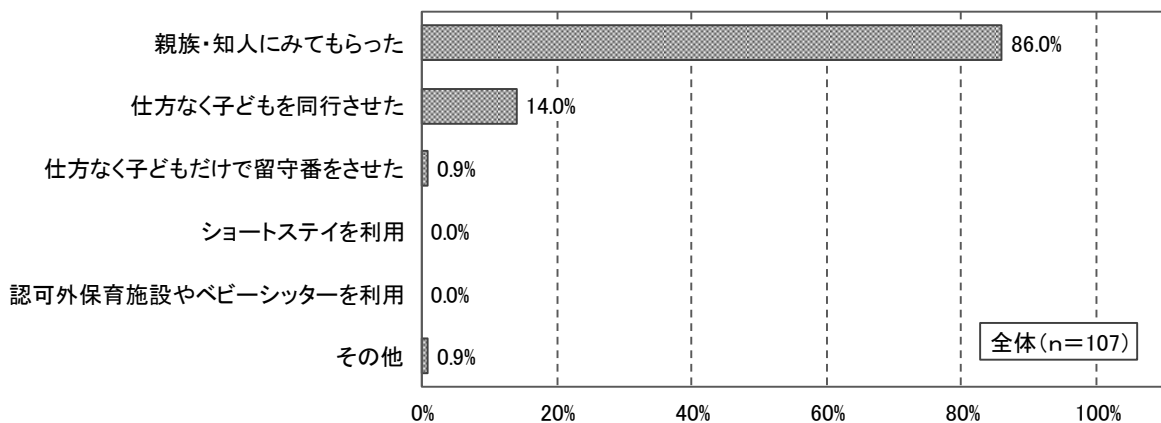
問 22 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらったことがあるか。

「あった」が13.6%、「なかった」が84.2%となっています。



問 22 この1年間の対処方法とその泊数（内訳）。

「親族・知人にみてもらった」が86.0%と最も高く、次いで、「仕方なく子どもを同行させた」（14.0%）、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」（0.9%）の順となっています。



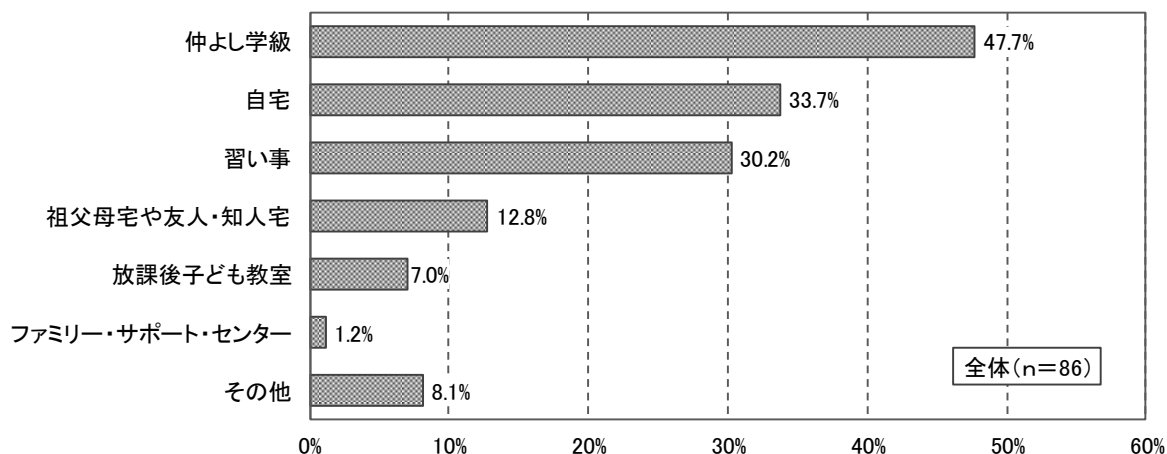
	全体 (n=)	1～2 泊	3～5 泊	6～10 泊	11～ 20泊	21～ 30泊	31泊以 上	無回答
親族・知人にみてもらった	92	41 44.6%	22 23.9%	17 18.5%	6 6.5%	4 4.3%	0 0.0%	2 2.2%
仕方なく子どもを同行させた	15	6 40.0%	6 40.0%	0 0.0%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 13.3%
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	1	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
ショートステイを利用	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
認可外保育施設やベビーシッターを利用	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	1	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

10. 小学校就学後の放課後の過ごし方について

★「放課後の過ごし方」については、国の指針により、近い将来を分析する必要から、調査時点で5歳以上の方に回答していただきました。

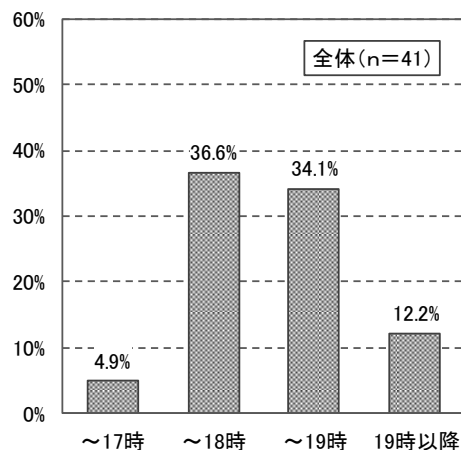
問 23 小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいか。【MA】

「仲よし学級」が47.7%と最も高く、次いで、「自宅」(33.7%)、「習い事」(30.2%)の順となっています。



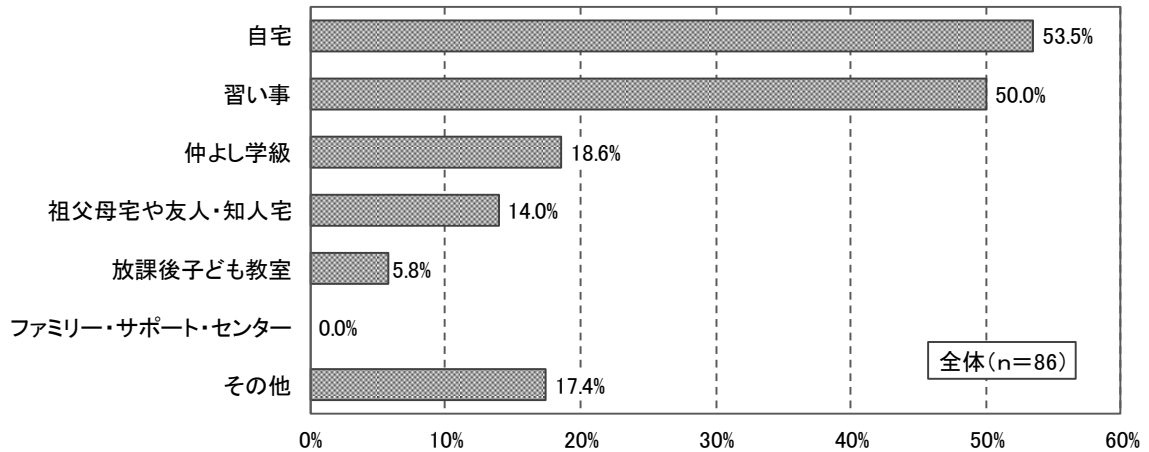
	全体 (n=)	1日	2日	3日	4日	5日	無回答
仲よし学級	41	0 0.0%	0 0.0%	5 12.2%	2 4.9%	30 73.2%	4 9.8%
自宅	29	2 6.9%	7 24.1%	4 13.8%	6 20.7%	5 17.2%	5 17.2%
習い事	26	6 23.1%	12 46.2%	5 19.2%	0 0.0%	0 0.0%	3 11.5%
祖父母宅や友人・知人宅	11	3 27.3%	4 36.4%	1 9.1%	0 0.0%	1 9.1%	2 18.2%
放課後子ども教室	6	3 50.0%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	2 33.3%	0 0.0%
ファミリー・サポート・センター	1	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%
その他	7	2 28.6%	2 28.6%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 28.6%

仲よし学級を下校時から何時まで利用させたいか。



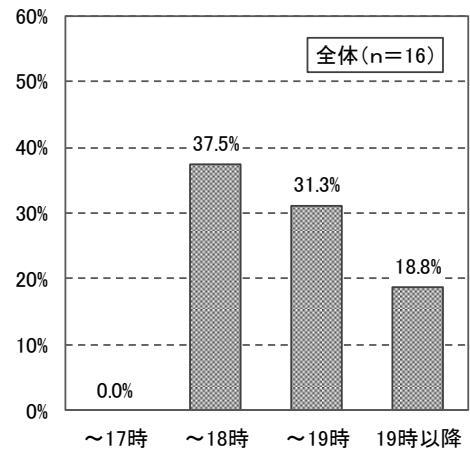
問 24 小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいか。【MA】

「自宅」が53.5%と最も高く、次いで、「習い事」（50.0%）、「仲よし学級」（18.6%）の順となっています。



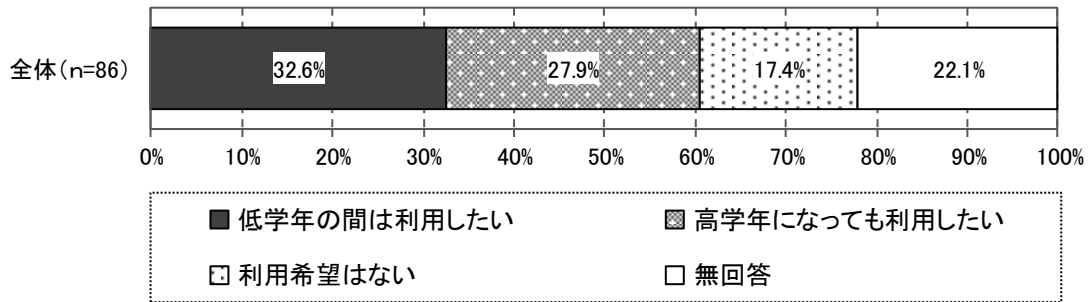
	全体 (n=)	1日	2日	3日	4日	5日	無回答
自宅	46	2 4.3%	12 26.1%	7 15.2%	4 8.7%	12 26.1%	9 19.6%
習い事	43	7 16.3%	17 39.5%	12 27.9%	0 0.0%	2 4.7%	5 11.6%
仲よし学級	16	0 0.0%	2 12.5%	5 31.3%	0 0.0%	6 37.5%	3 18.8%
祖父母宅や友人・知人宅	12	2 16.7%	4 33.3%	2 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	4 33.3%
放課後子ども教室	5	2 40.0%	1 20.0%	2 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
ファミリー・サポート・センター	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	15	2 13.3%	5 33.3%	3 20.0%	1 6.7%	0 0.0%	4 26.7%

仲よし学級を下校時から何時まで利用させたいか。

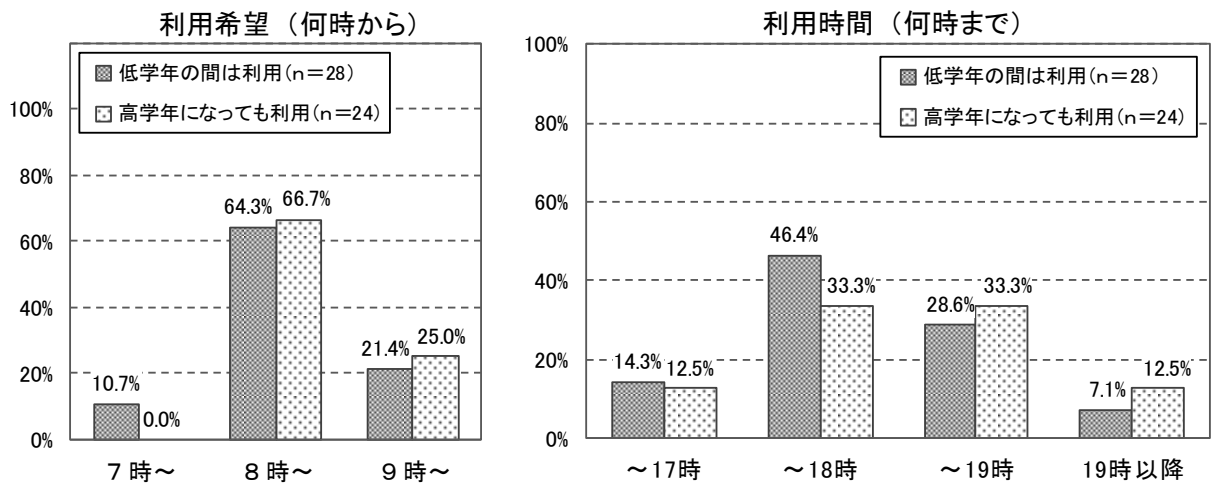


問 25 長期休暇期間中の「仲よし学級」の今後の利用希望。

「低学年の間は利用したい」と「高学年になっても利用したい」を合わせた“利用したい”は60.5%となっています。



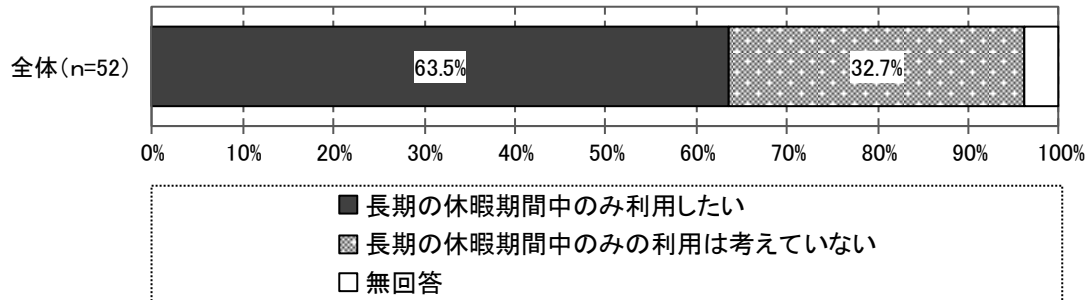
《長期休暇期間中の利用希望時間》



◆ 問 25 で、「1.」「2.」（利用したい）に○をつけた方。

問 25-1 長期休暇期間中のみ「仲よし学級」の利用を希望するか。

「長期の休暇期間中のみ利用したい」が 63.5%、「長期の休暇期間中のみ利用は考えていない」が 32.7%となっています。

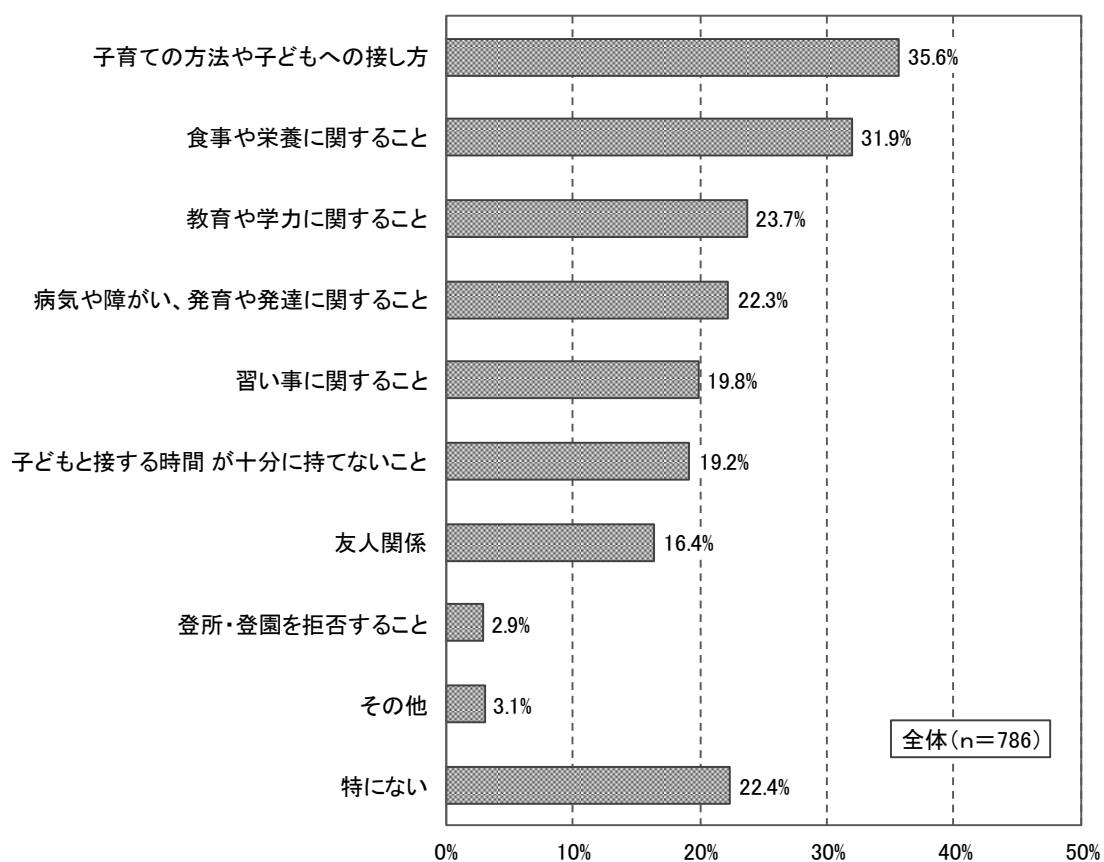


11. 子育ての悩み、費用の問題などについて

問 26 子育てについて、日頃悩んでいることや気になることは何か。

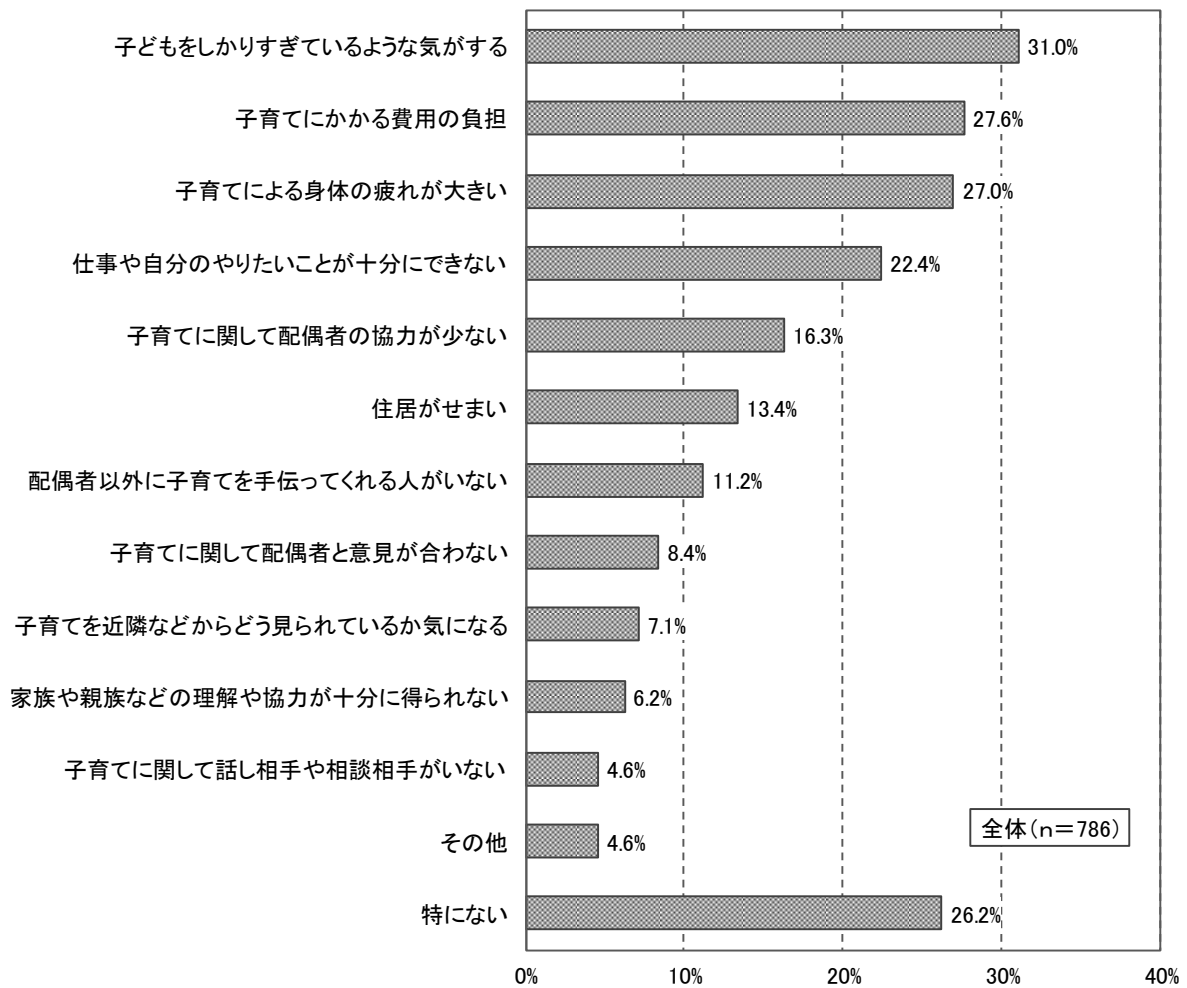
(1) 子どもに関すること【MA】

「子育ての方法や子どもへの接し方」が35.6%と最も高く、次いで、「食事や栄養に関すること」(31.9%)、「教育や学力に関すること」(23.7%)の順となっています。



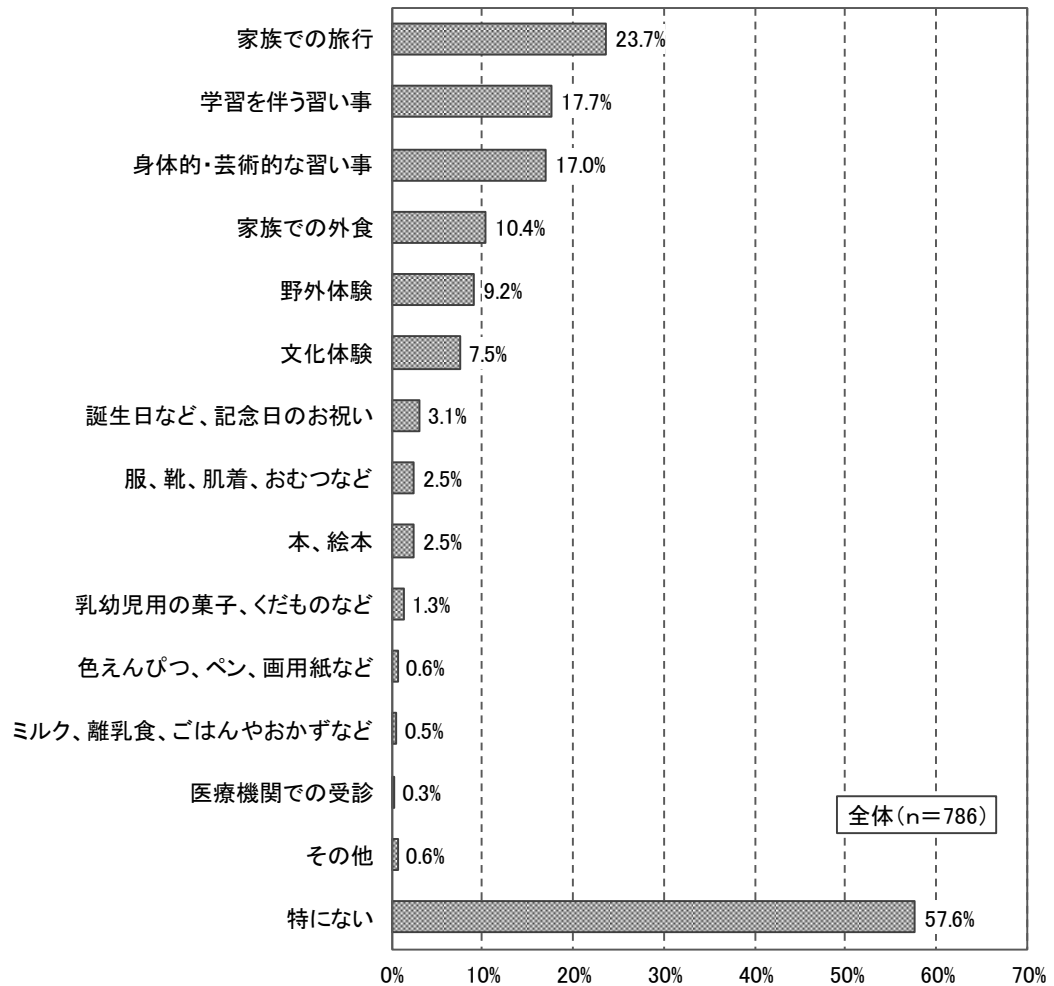
問 26 子育てについて、日頃悩んでいることや気になることは何か。
 (2) ご自身に関すること【MA】

「子どもをしかりすぎているような気がする」が31.0%と最も高く、次いで「子育てにかかる費用の負担」(27.6%)、「子育てによる身体の疲れが大きい」(27.0%)の順となっています。



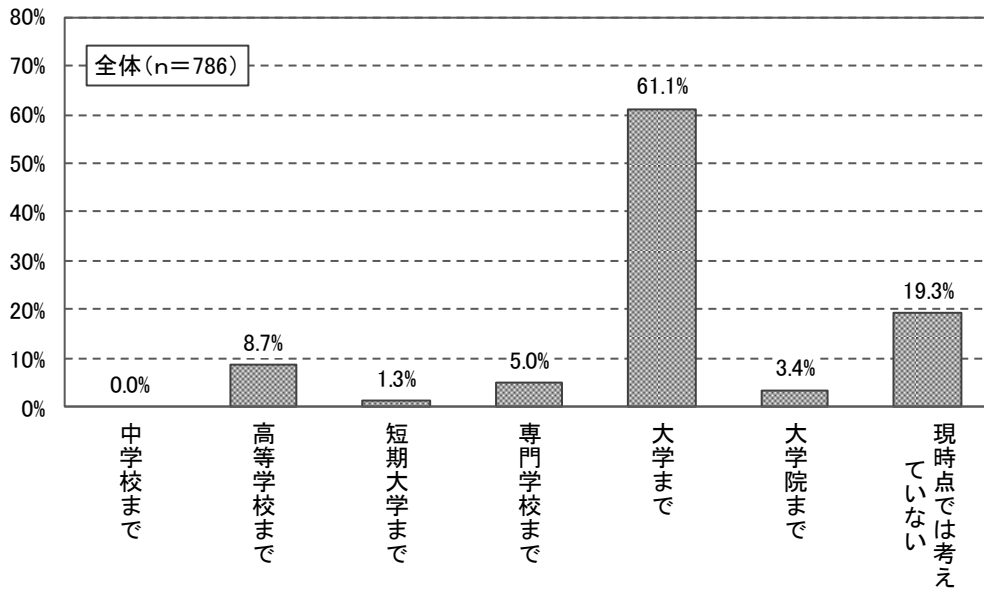
問 27 経済的な事情により子どもに出来なかったこと。【MA】

「家族での旅行」が 23.7%と最も高く、次いで、「学習を伴う習い事」（17.7%）、「身体的・芸術的な習い事」（17.0%）の順となっています。



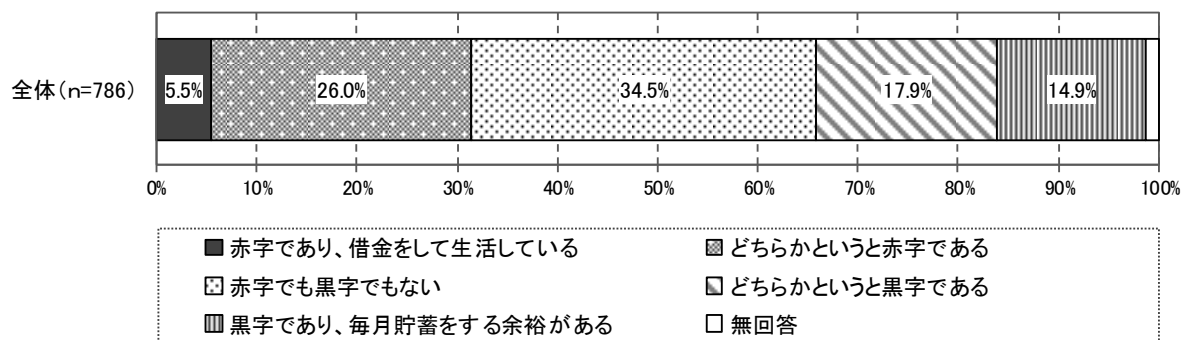
問 28 子どもに将来どこまで進学してほしいか。

「大学まで」が61.1%と最も高く、次いで、「現時点では考えていない」(19.3%)、「高等学校まで」(8.7%)の順となっています。



問 29 世帯の現在の暮らし向き。

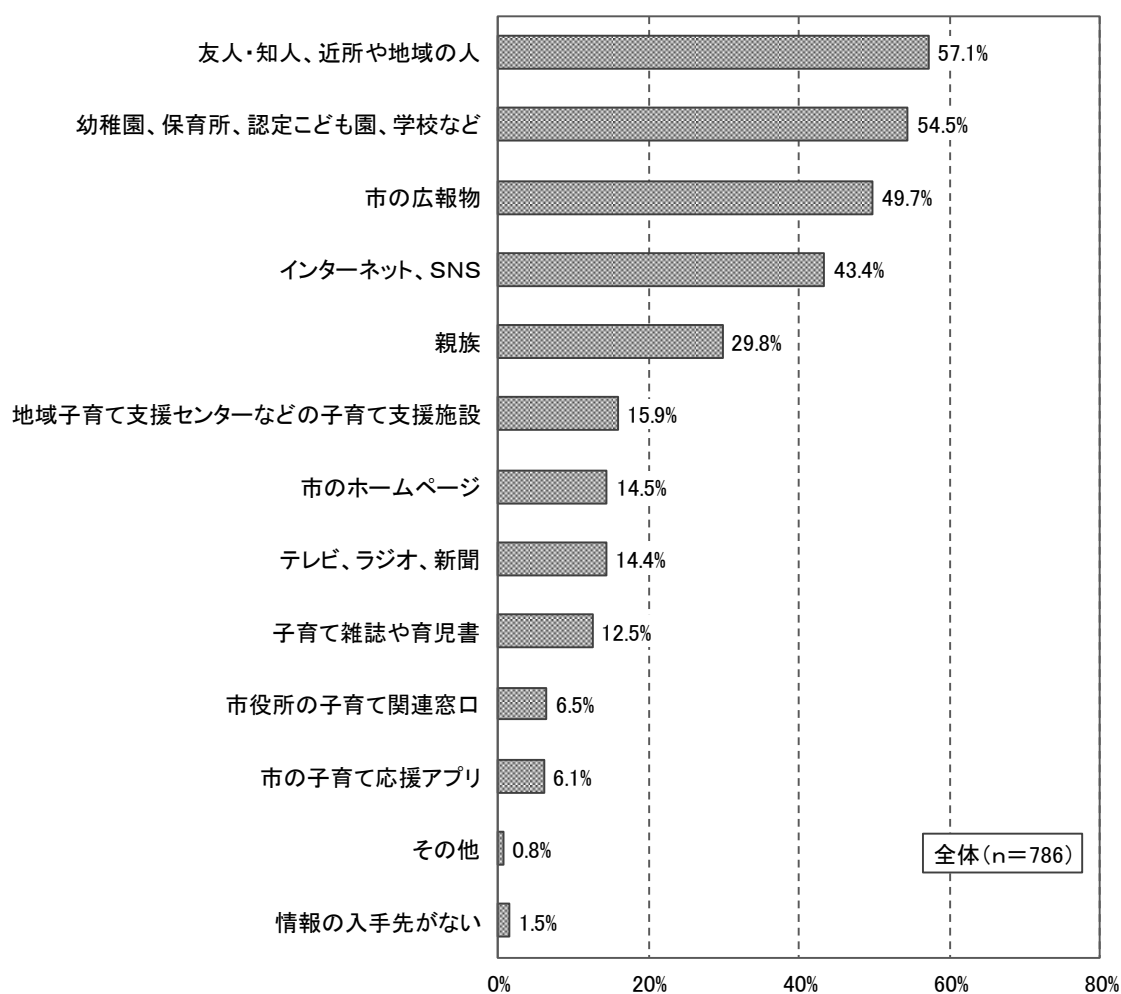
「赤字でも黒字でもない」が34.5%と最も高く、次いで、「どちらかという赤字である」(26.0%)、「どちらかという黒字である」(17.9%)の順となっています。



12. 子育てに関する情報源や泉大津市の施策全般について

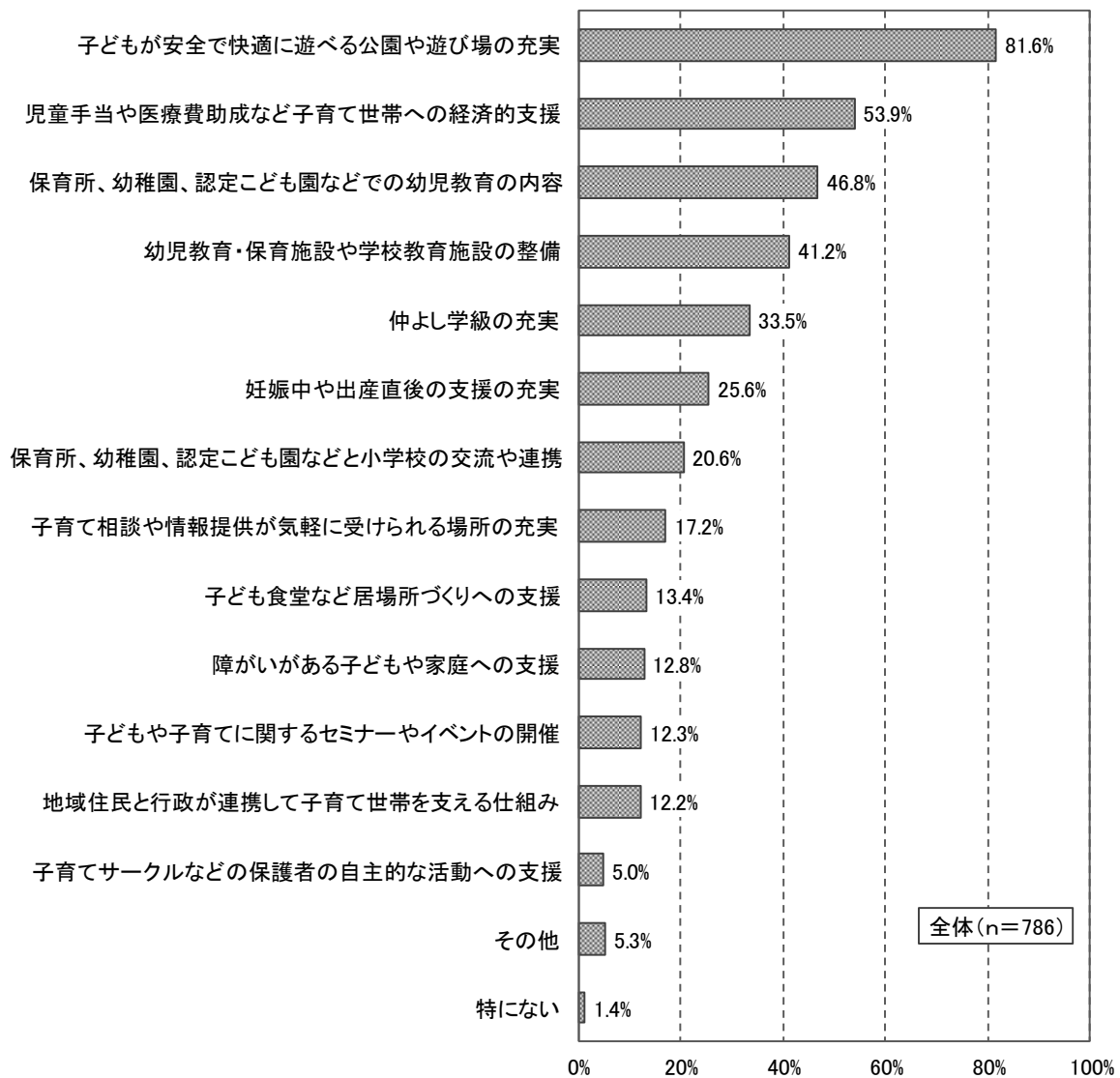
問 30 子育てに必要な情報の入手先。【MA】

「友人・知人、近所や地域の人」が57.1%と最も高く、次いで、「幼稚園、保育所、認定こども園、学校など」(54.5%)、「市の広報物」(49.7%)の順となっています。



問 31 泉大津市で子育てをする上で、どのような子育て支援を充実してほしいか。【MA】

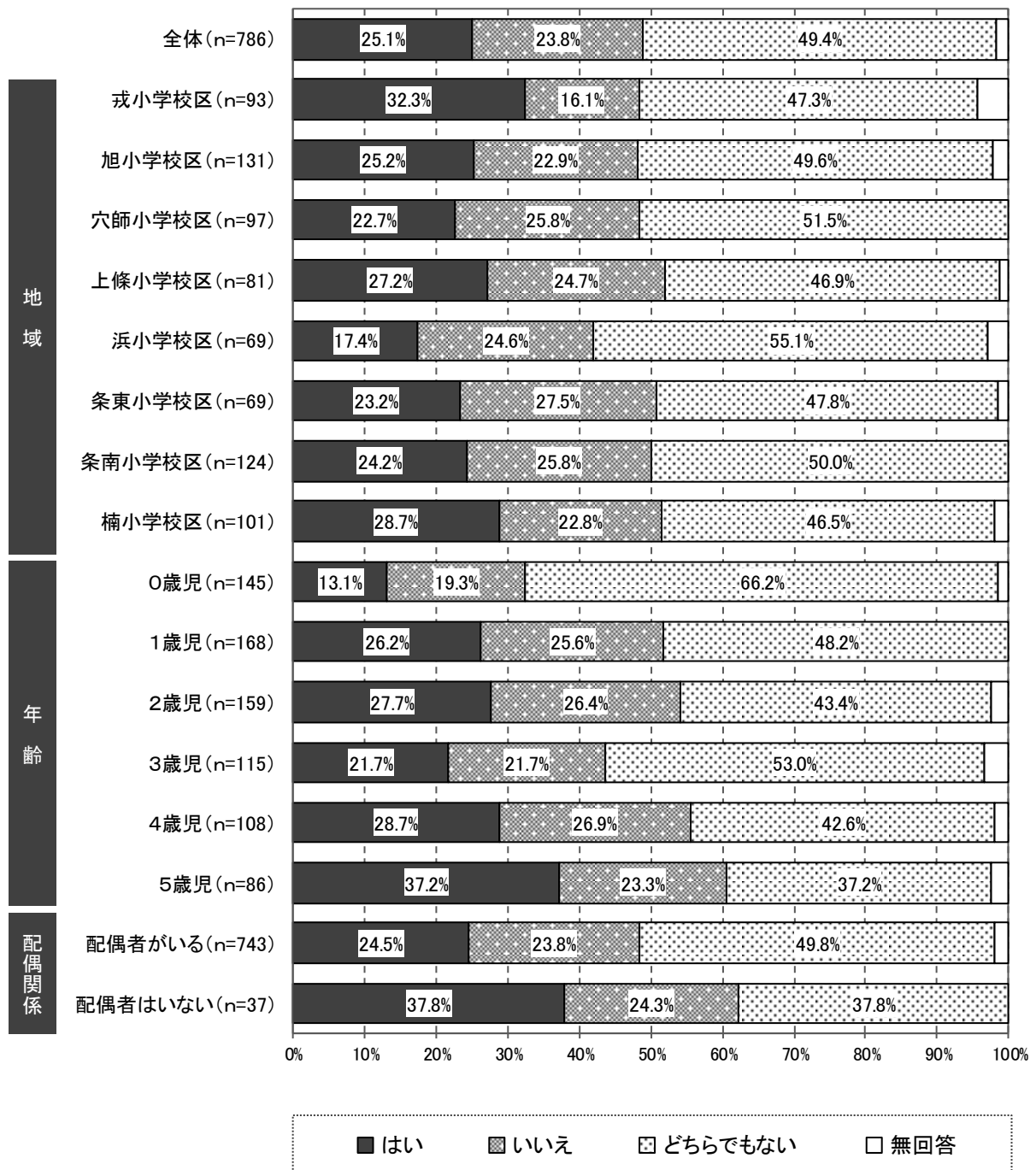
「子どもが安全で快適に遊べる公園や遊び場の充実」が81.6%と最も高く、次いで、「児童手当や医療費助成など子育て世帯への経済的支援」（53.9%）、「保育所、幼稚園、認定こども園などでの幼児教育の内容」（46.8%）の順となっています。



問 32 泉大津市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。

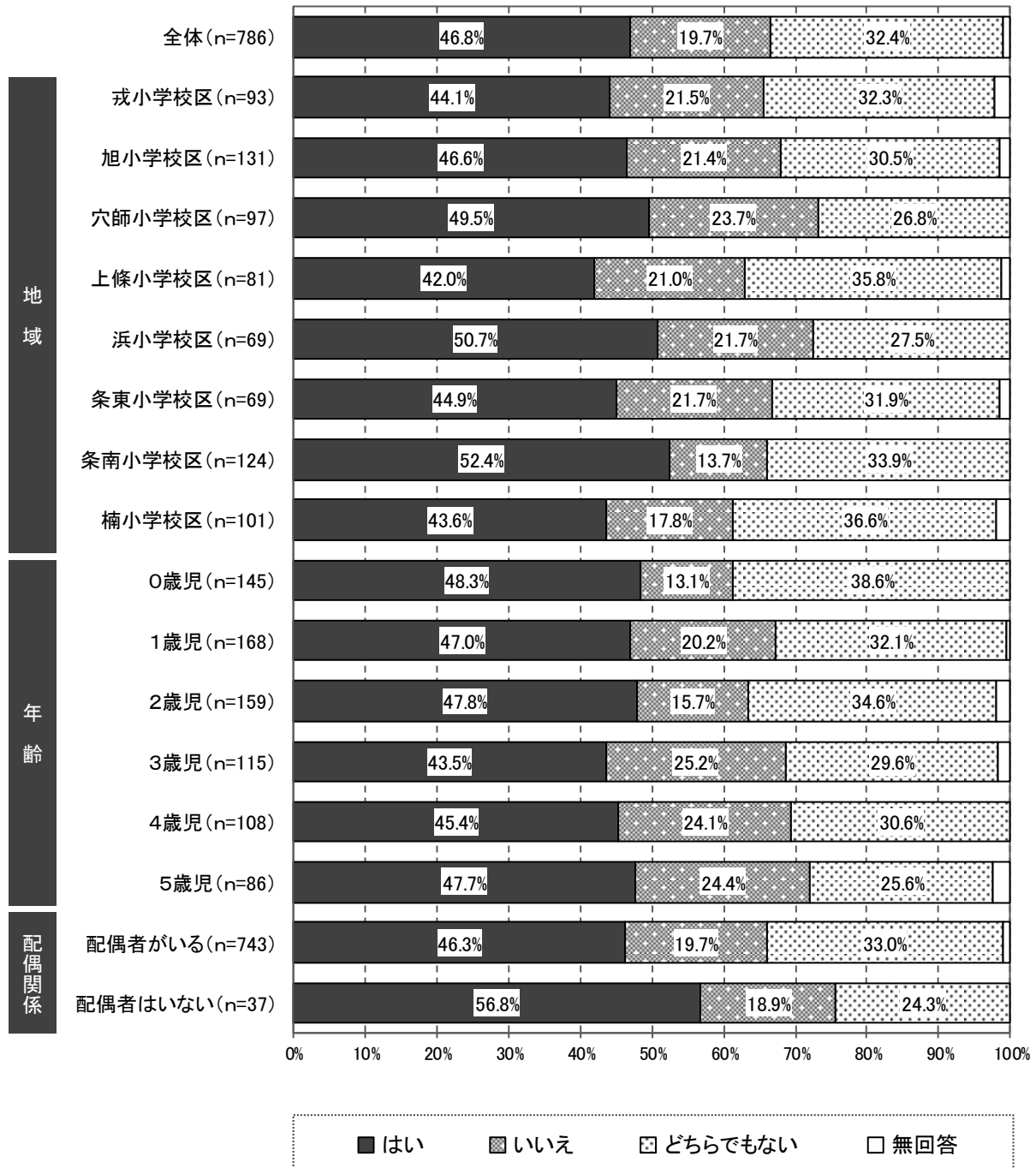
ア 幼児教育・保育環境や子育て支援サービスが充実しており、子どもがいても安心して働ける

全体でみると、「はい」が25.1%、「いいえ」が23.8%、「どちらでもない」が49.4%となっています。地域でみると、戎小学校区で「はい」の割合が高く、浜小学校区で「はい」の割合が低くなっています。配偶関係でみると、配偶者はいない（ひとり親）の方が「はい」の割合が高くなっています。



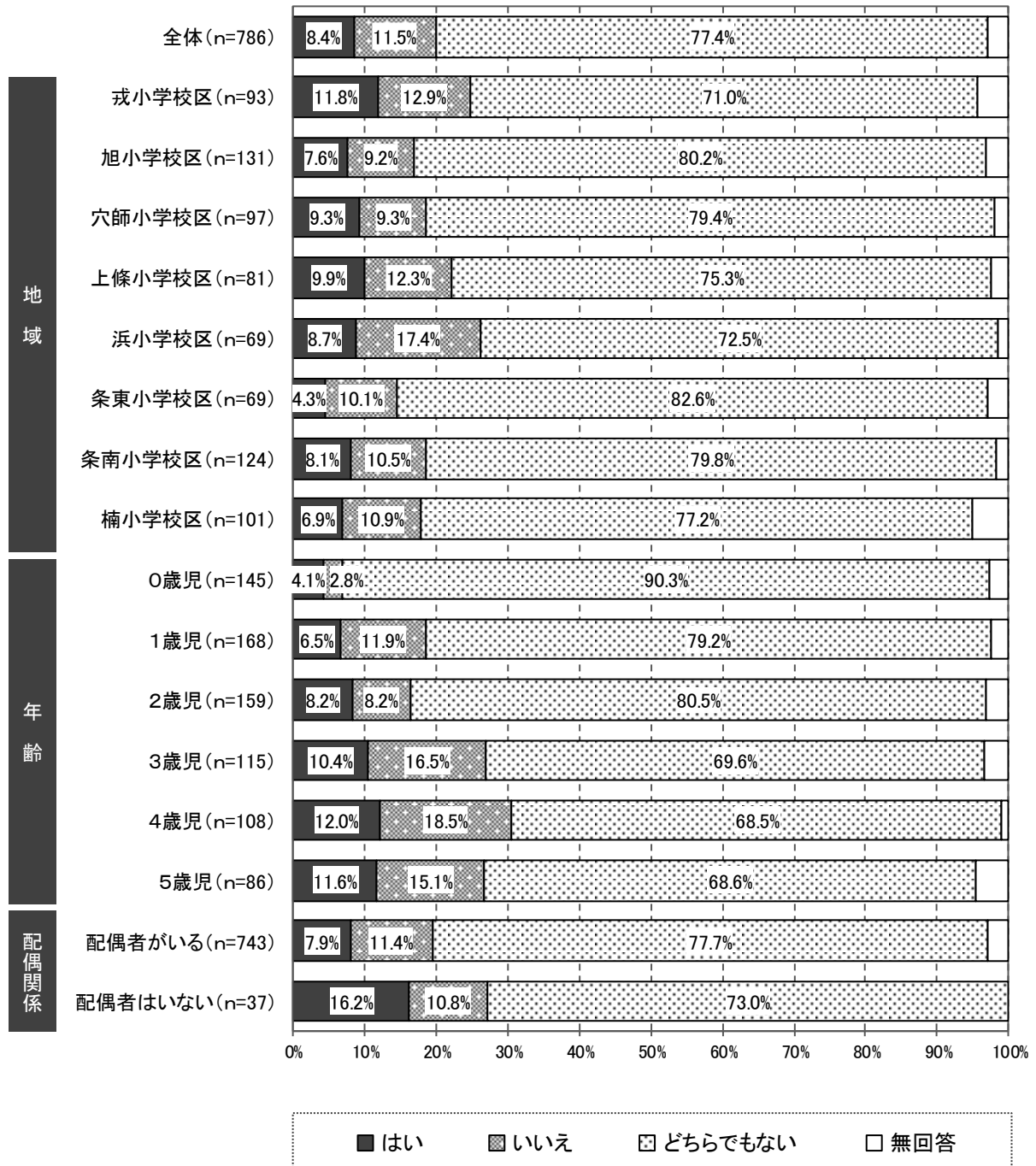
問 32 泉大津市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。
イ 小児医療体制に満足している

全体でみると、「はい」が46.8%、「いいえ」が19.7%、「どちらでもない」が32.4%となっています。地域でみると、条南小学校区で「はい」の割合が高くなっています。配偶関係でみると、配偶者はいない（ひとり親）の方が「はい」の割合が高くなっています。



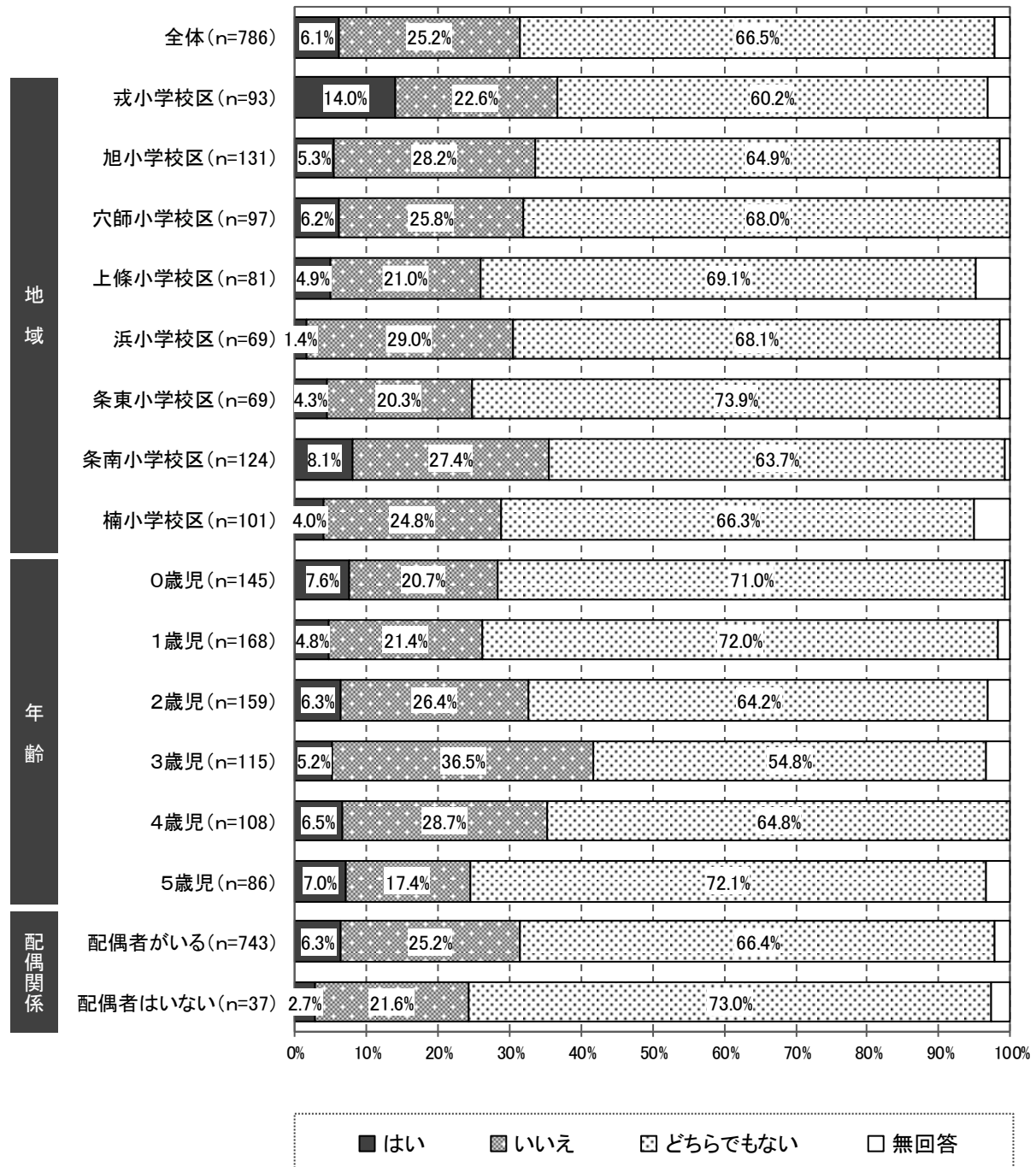
問 32 泉大津市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。
ウ 障がいなど配慮の必要な子どもを安心して育てられる環境にある

全体でみると、「はい」が 8.4%、「いいえ」が 11.5%、「どちらでもない」が 77.4%となっています。



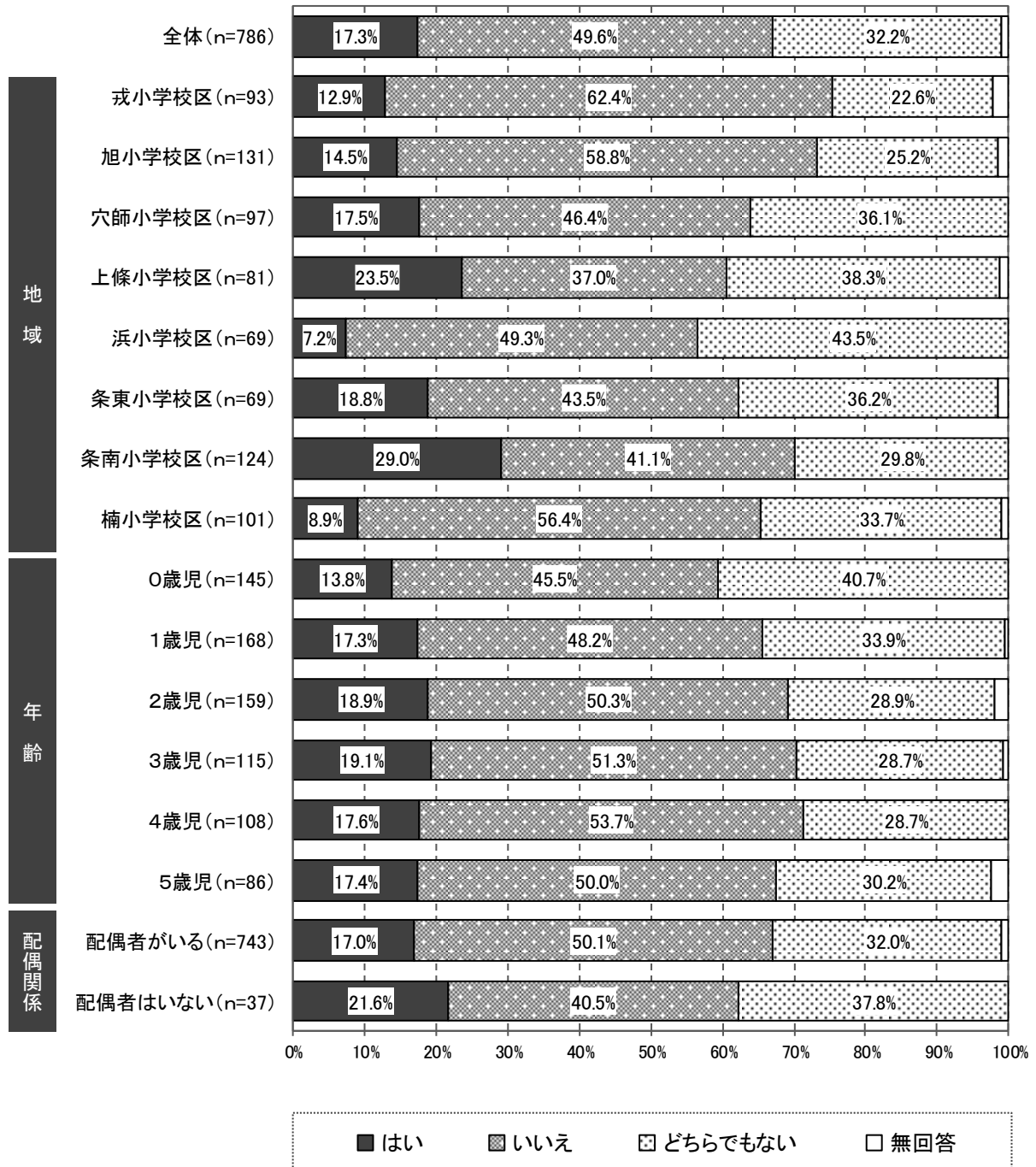
問 32 泉大津市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。
エ 児童虐待を防止する取組や啓発が、市民に行き届いている

全体でみると、「はい」が6.1%、「いいえ」が25.2%、「どちらでもない」が66.5%となっています。地域でみると、戎小学校区で「はい」の割合が高く、浜小学校区で「はい」の割合が低くなっています。



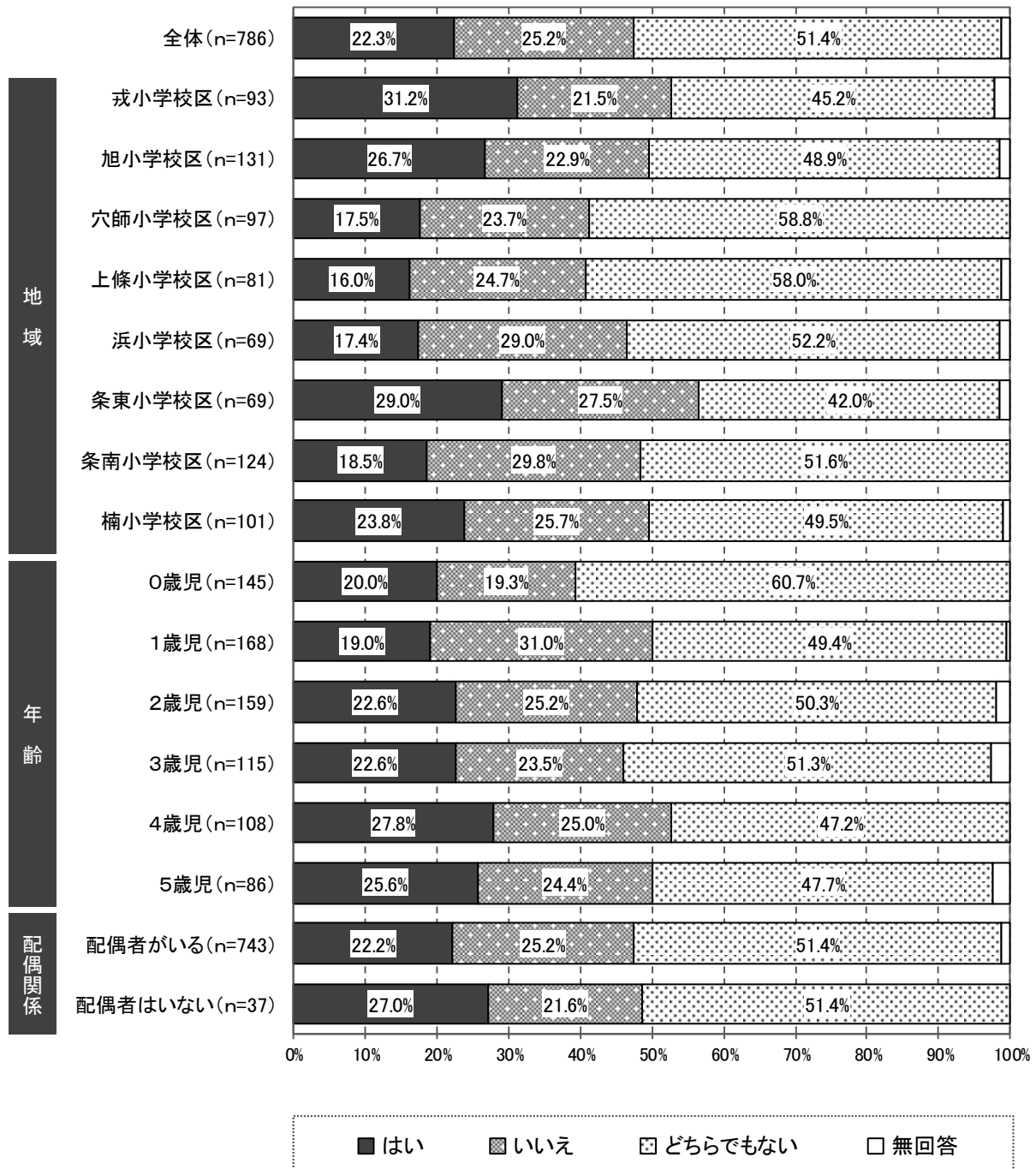
問 32 泉大津市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。
オ 公園や遊具など、遊び場が充実している

全体でみると、「はい」が17.3%、「いいえ」が49.6%、「どちらでもない」が32.2%となっています。地域でみると、上條・条南小学校区で「はい」の割合が高く、浜・楠小学校区で「はい」の割合が低くなっています。



問 32 泉大津市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。
カ 子育てが地域の人たちに支えられている

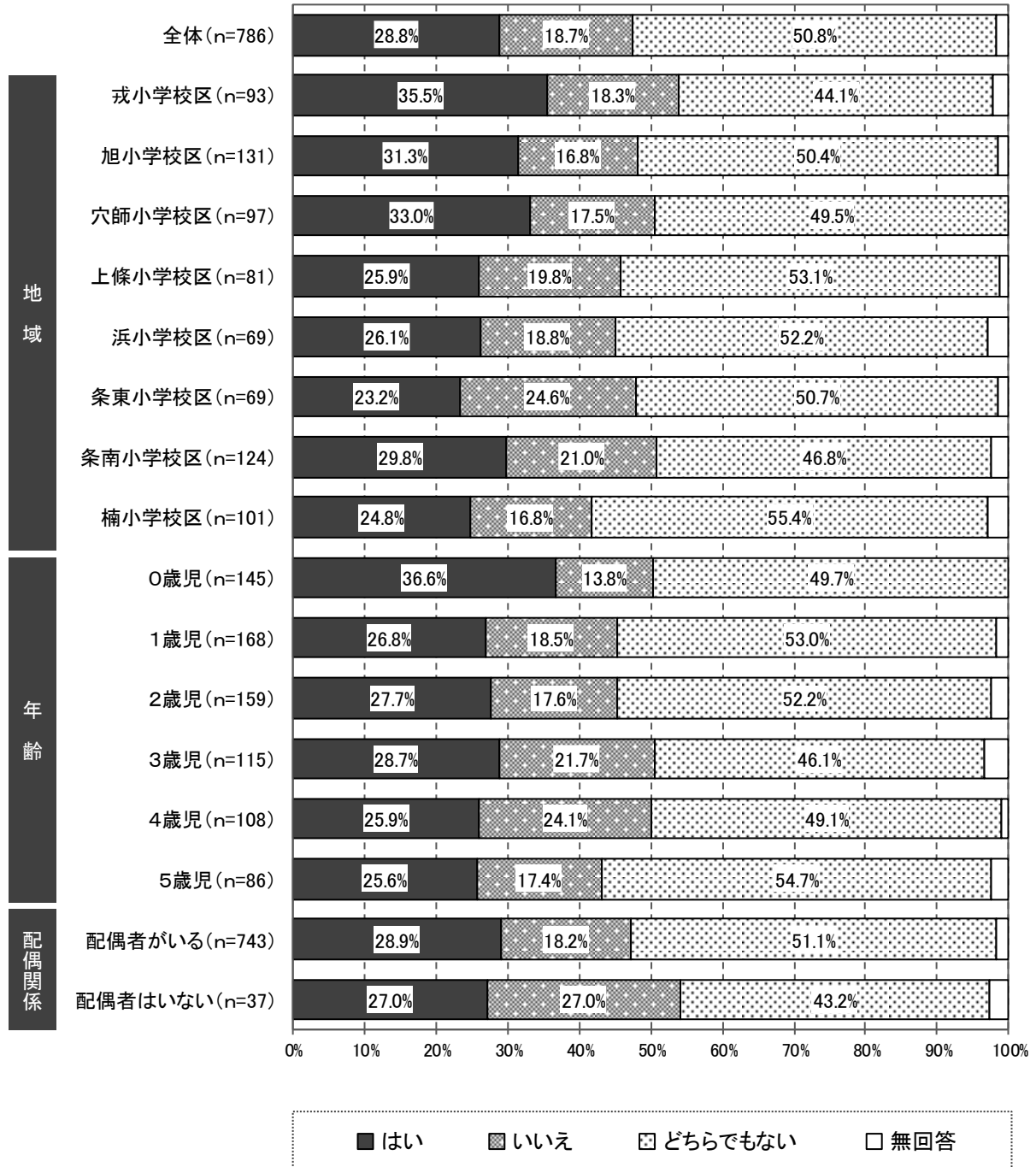
全体でみると、「はい」が22.3%、「いいえ」が25.2%、「どちらでもない」が51.4%となっています。地域でみると、戎・条東小学校区で「はい」の割合が高く、穴師・上條・浜小学校区で「はい」の割合が低くなっています。



問 32 泉大津市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。

キ 子育ての不安や悩みを相談しやすい環境にある

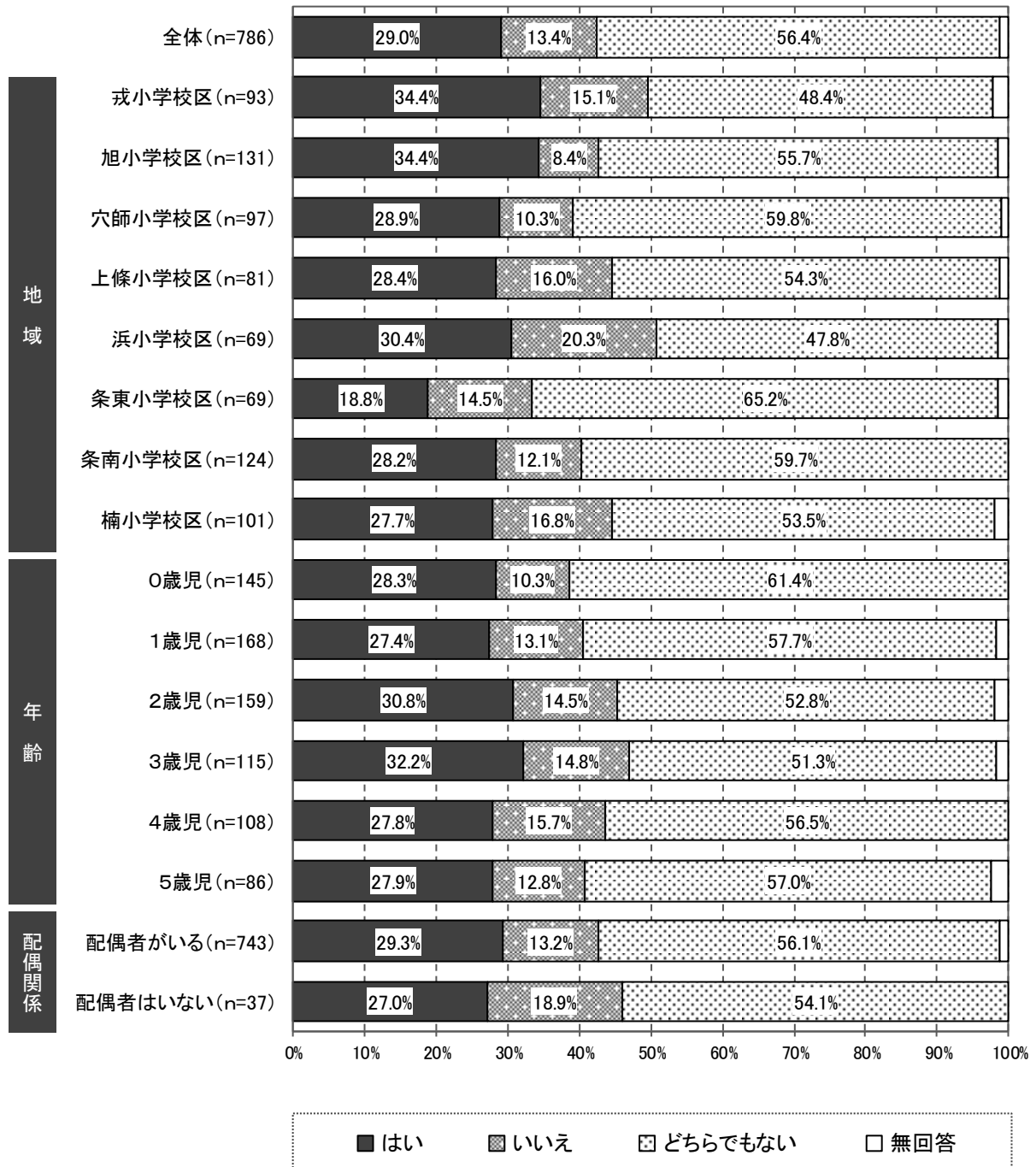
全体でみると、「はい」が28.8%、「いいえ」が18.7%、「どちらでもない」が50.8%となっています。地域でみると、戎小学校区で「はい」の割合が高くなっています。



問 32 泉大津市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。

ク 泉大津市は、愛着のあるふるさととして子どもに認識され、健やかに成長できる環境にある

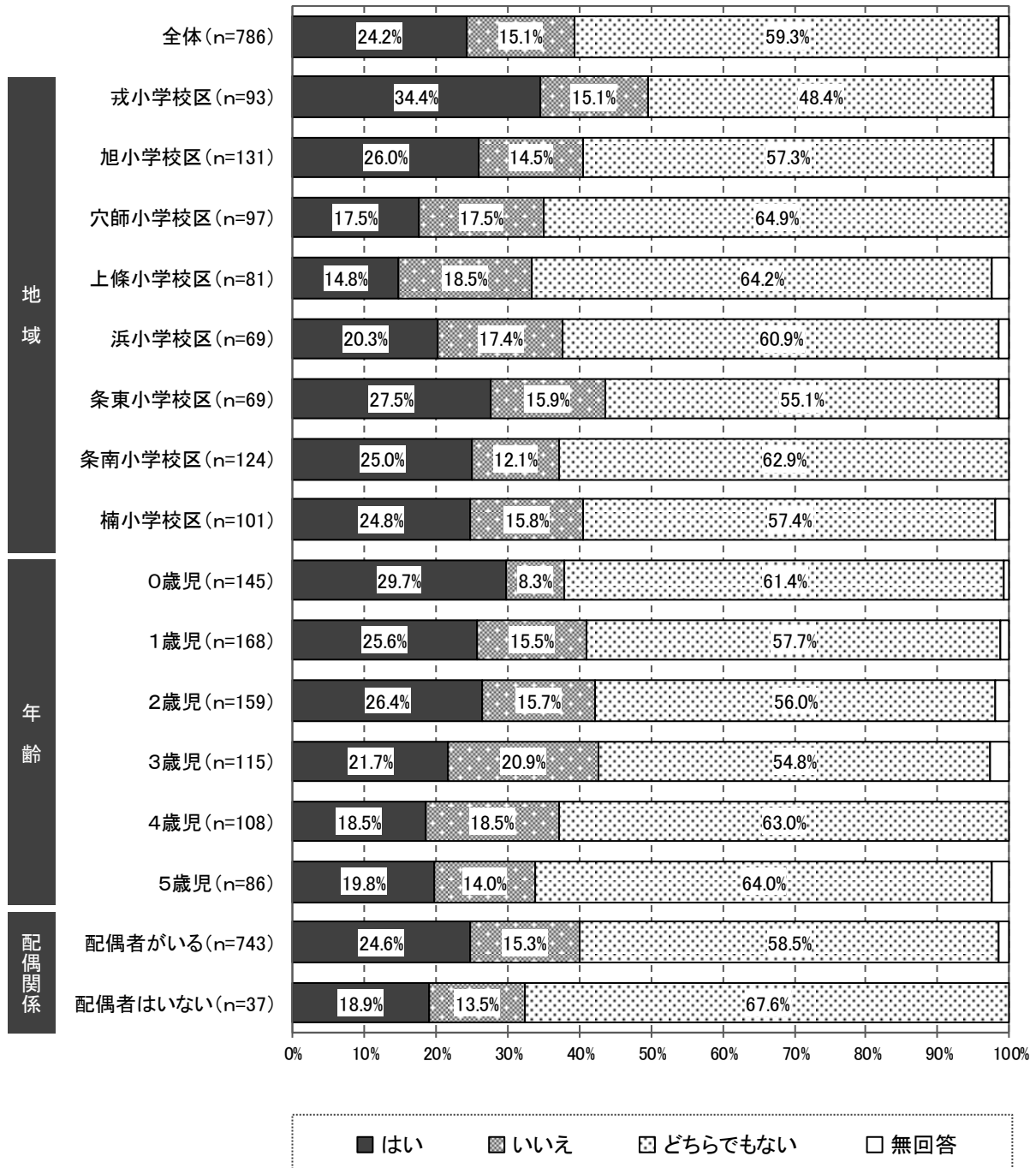
全体でみると、「はい」が29.0%、「いいえ」が13.4%、「どちらでもない」が56.4%となっています。地域でみると、戎・旭小学校区で「はい」の割合が高く、条東小学校区で「はい」の割合が低くなっています。



問 32 泉大津市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。

ケ 泉大津市は、子どもにとって安心安全なまちだ

全体でみると、「はい」が24.2%、「いいえ」が15.1%、「どちらでもない」が59.3%となっています。地域でみると、戎小学校区で「はい」の割合が高く、穴師・上條小学校区で「はい」の割合が低くなっています。配偶関係でみると、配偶者はいない（ひとり親）の方が「はい」の割合が低くなっています。



「小学生児童」のニーズ調査について

Ⅲ 調査概要（小学生児童）

1 調査目的

「第二期いずみおおつ子ども未来プラン」（令和2～6年度）を策定するに当たり、住民の皆様の子育て支援に関する事業の利用状況や今後の利用意向などを把握するため、本調査を実施いたしました。

2 調査対象・方法

（1）調査対象

- 調査対象：小学生児童が属する世帯

※令和元年6月1日現在の住民基本台帳をもとに、ご協力をお願いしました。

※二ノズ調査の特性から、小学6年生は調査対象外としました。

（2）配布数・有効回収数・回収率

- 配布数：500世帯
- 有効回収数：258世帯
- 回収率：51.6%

（3）調査方法

- 郵送による配布及び回収

（4）調査時期

令和元年6月6日～6月20日

（5）数値等の基本的な取り扱いについて

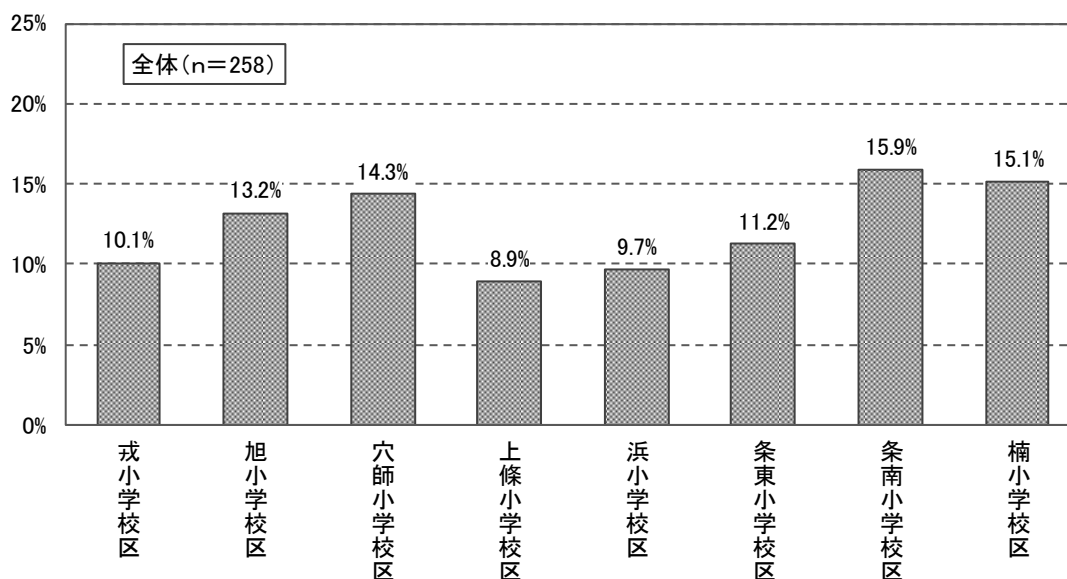
- ・比率は全て百分率（%）で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。したがって、合計が100%を上下する場合があります。
- ・基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出しています。（回答者総数または該当者数）
- ・質問の終わりに【MA（Multiple Answer）】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出してもよい問であるため、各回答の合計比率は100%を超える場合があります。
- ・文中、グラフ中の選択肢の文言は、一部省略・簡略化してあります。また、割合が0%であった箇所の数値は基本的に省略しています。
- ・質問の選択肢は、基本的に「」で表していますが、選択肢を2つ合わせて示す場合は“”で表してあります。
- ・時間などの数量データは、「～以上～未満」で集計してグラフを作成しています。

IV 調査結果（小学生児童）

1. 居住地域について

問1 居住地区はどこか。

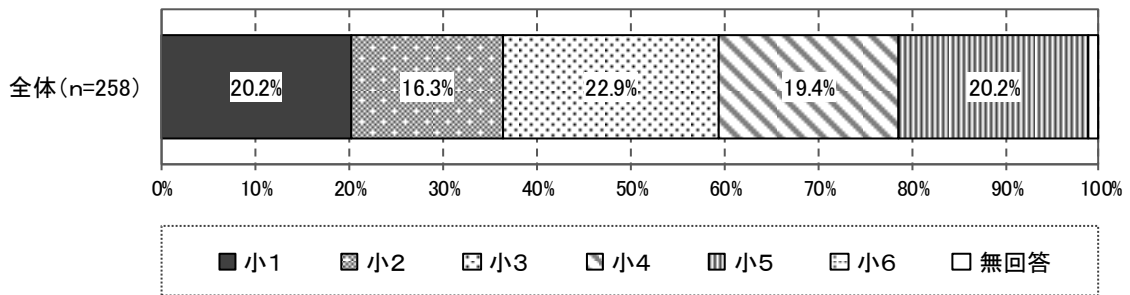
「条南小学校区」が15.9%と最も高く、次いで、「楠小学校区」（15.1%）、「穴師小学校区」（14.3%）の順となっています。



2. 子どもと家族の状況について

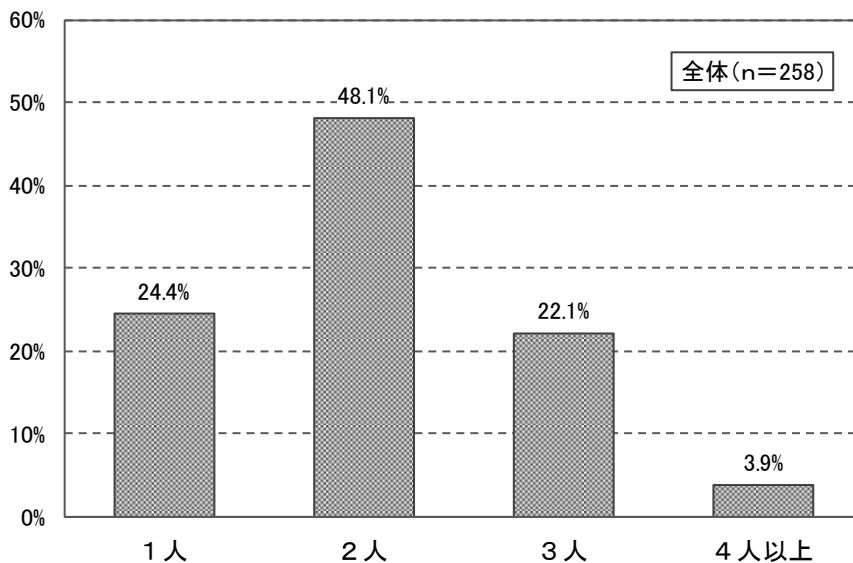
問2 子どもの学年。

「小学3年生」が22.9%と最も高く、次いで、「小学1年生」・「小学5年生」（20.2%と同率）の順となっています。



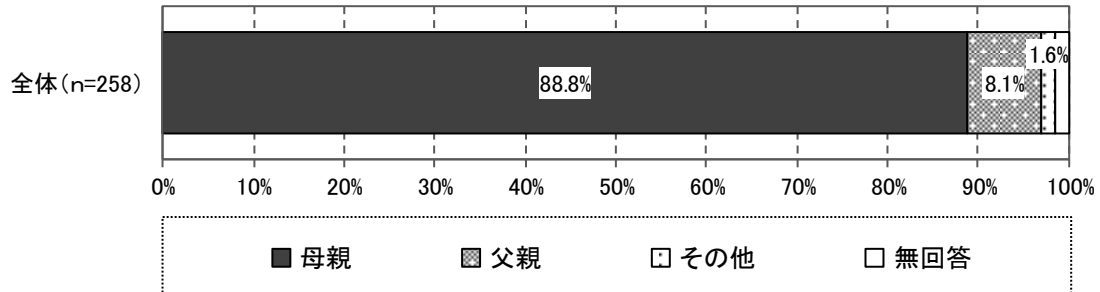
問3 子どもは何人いるか。

「2人」が48.1%と最も高く、次いで、「1人」（24.4%）、「3人」（22.1%）の順となっています。



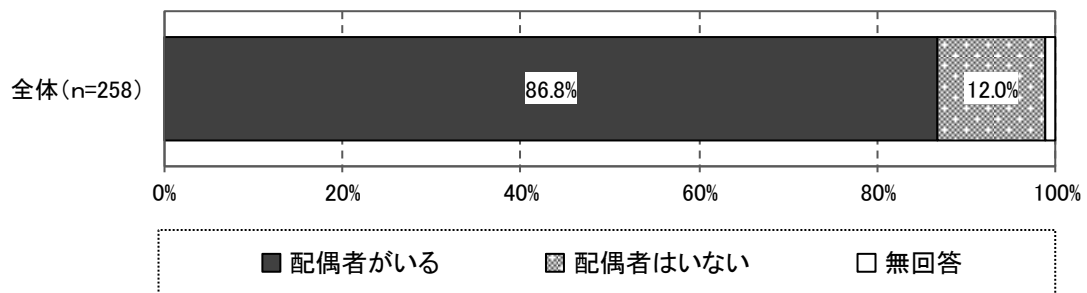
問4 回答者はどなたか。

「母親」が88.8%、「父親」が8.1%となっています。



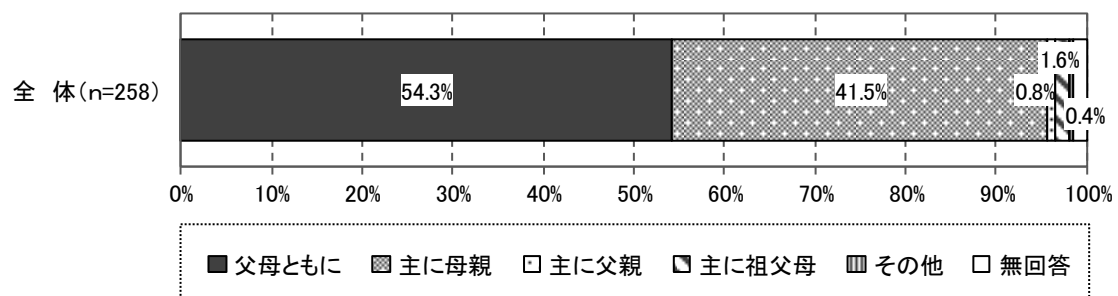
問5 回答者の配偶関係。

「配偶者がいる」が86.8%、「配偶者がいない」が12.0%となっています。



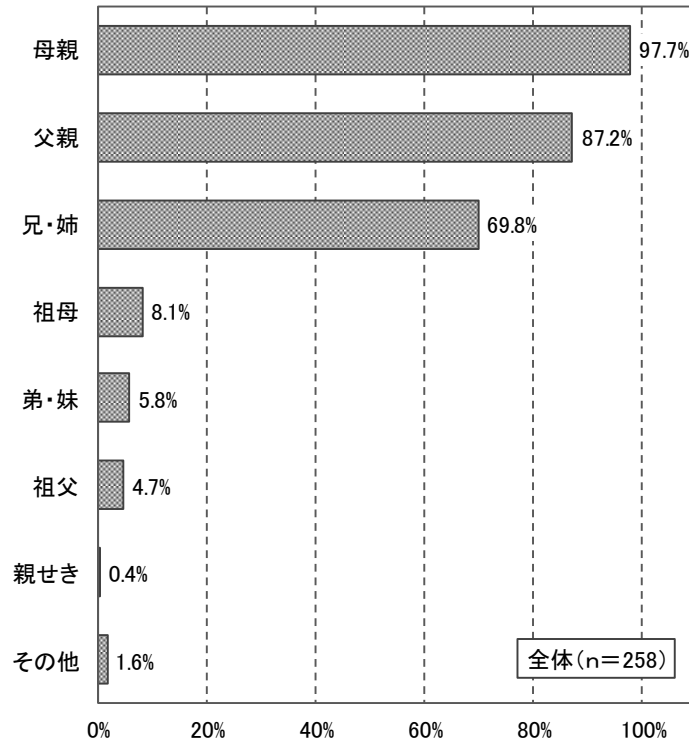
問6 子どもの子育て（教育含む）を主にしている方はどなたか。

「父母ともに」が54.3%と最も高く、次いで、「主に母親」(41.5%)、「主に祖父母」(1.6%)の順となっています。



問6 世帯で同居している方。【MA】

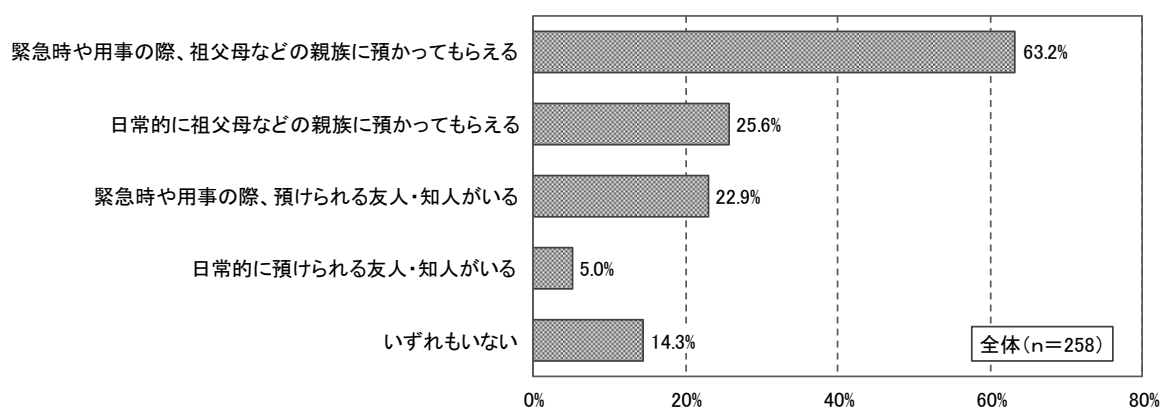
「母親」が97.7%と最も高く、次いで、「父親」（87.2%）、「兄・姉」（69.8%）の順となっています。



3. 子育てをめぐる環境について

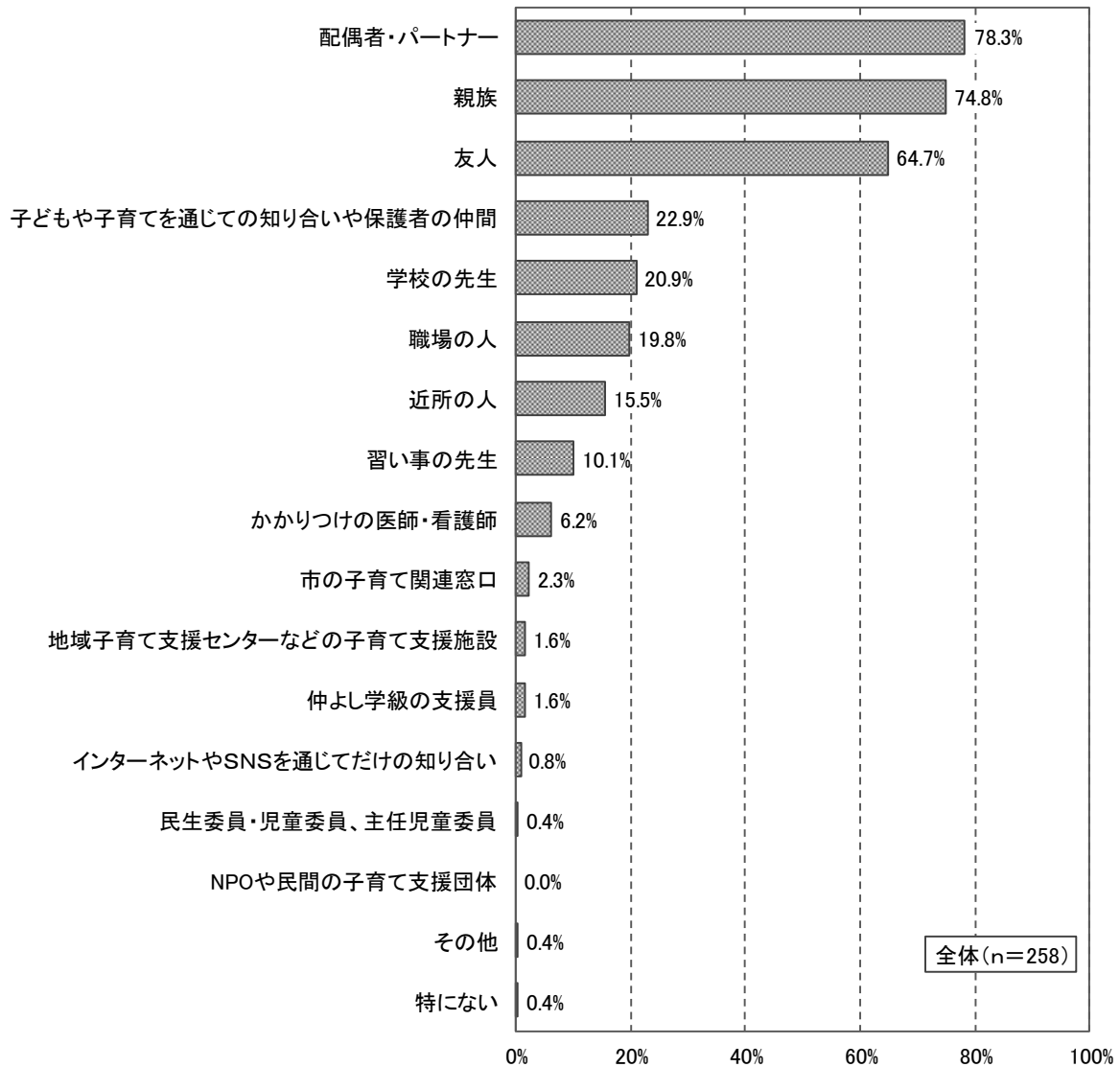
問7 日頃、子どもを預かってもらえる人はいるか。【MA】

「緊急時や用事の際、祖父母などの親族に預かってもらえる」が63.2%と最も高く、次いで、「日常的に祖父母などの親族に預かってもらえる」(25.6%)、「緊急時や用事の際、預けられる友人・知人がいる」(22.9%)の順となっています。



問8 子どもの子育て（教育含む）に関して、気軽に相談できる先は、だれ（どこ）か。【MA】

「配偶者・パートナー」が78.3%と最も高く、次いで、「親族」（74.8%）、「友人」（64.7%）の順となっています。

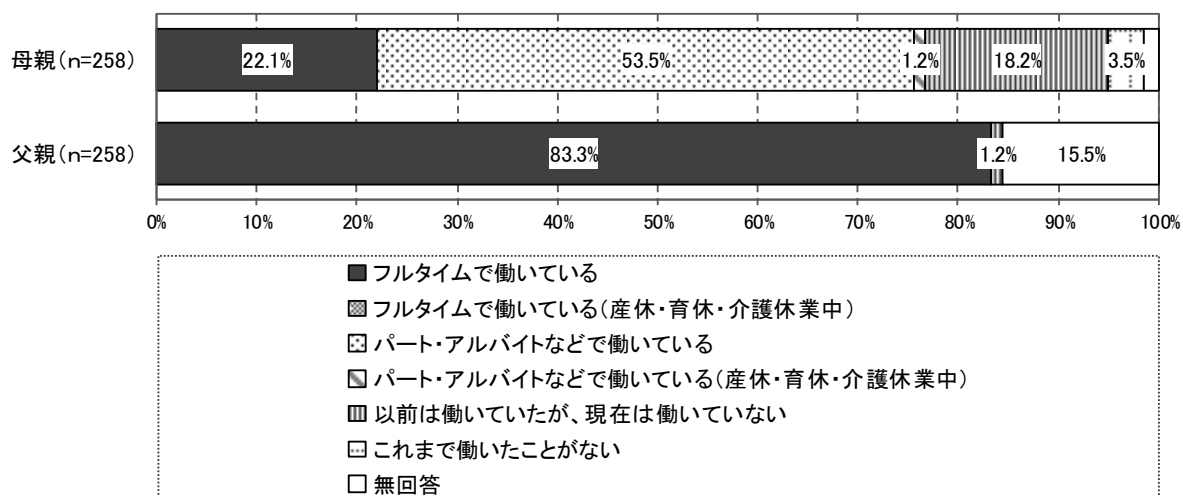


4. 母親・父親の勤務状況について

問9及び問10 母親・父親の現在の勤務状況。

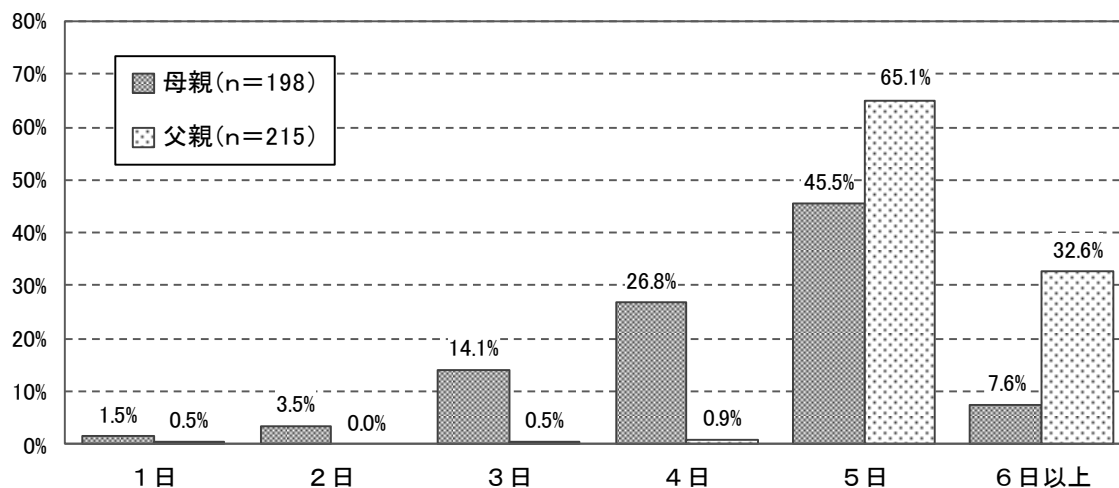
母親でみると、「パート・アルバイトなどで働いている」が53.5%と最も高く、次いで、「フルタイムで働いている」(22.1%)、「以前は働いていたが、現在は働いていない」(18.2%)の順となっています。

父親でみると、「フルタイムで働いている」が大半を占めており、無回答を除くと、そのほかの回答はごくわずかでした。



問9-1及び問10-1 勤務している方の1週当たりの勤務日数。

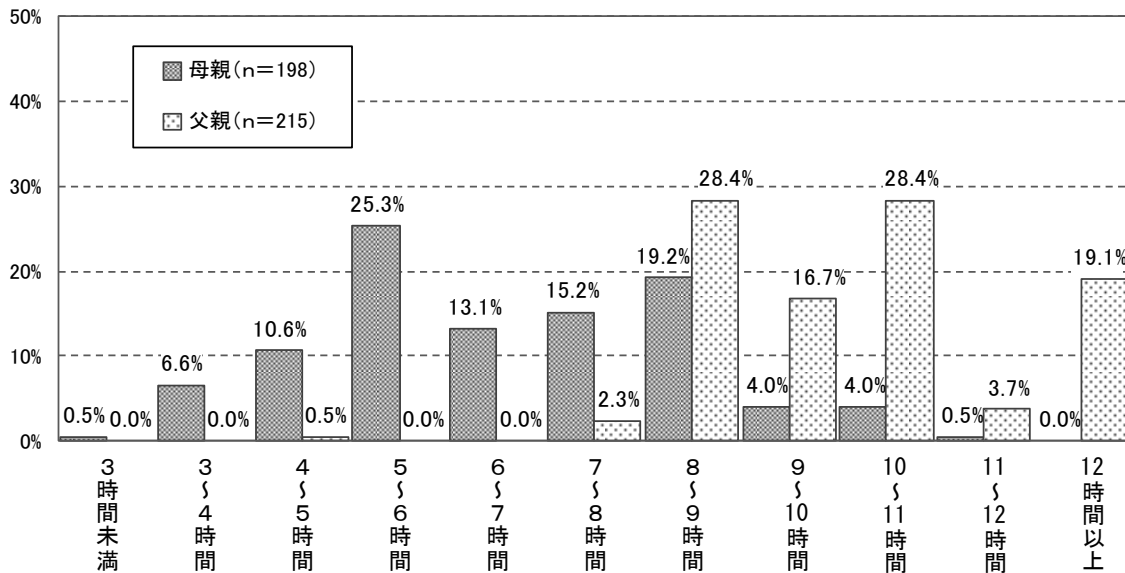
母親・父親ともに「5日」の割合が最も高くなっています。



問 9-1 及び問 10-1 勤務している方の 1 日当たりの勤務時間。

母親でみると、「5～6時間」が25.3%と最も高く、次いで、「8～9時間」（19.2%）、「7～8時間」（15.2%）の順となっています。

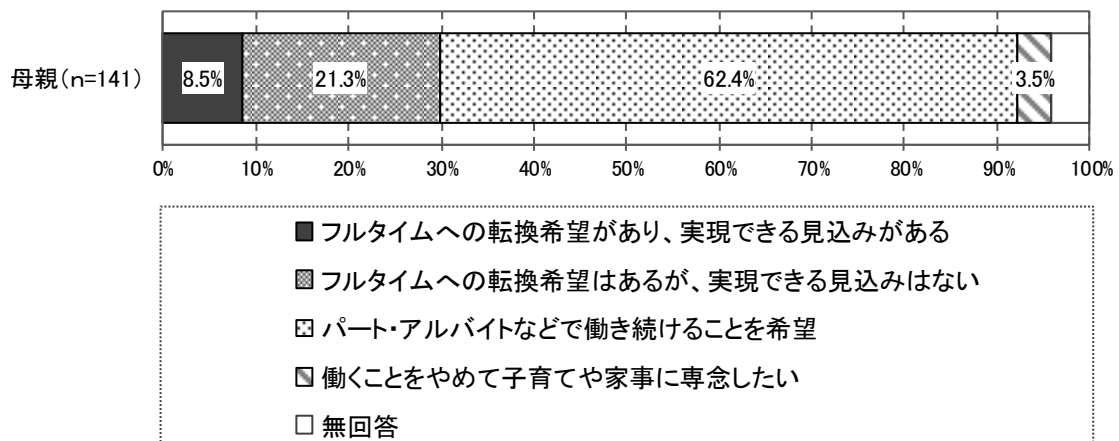
父親でみると、「8～9時間」と「10～11時間」が28.4%と最も高く、次いで、「12時間以上」（19.1%）の順となっています。



問 11 パート・アルバイトなどで働いている方のフルタイムへの転換希望。

母親でみると、「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」が62.4%と最も高く、次いで、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」（21.3%）、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」（8.5%）の順となっています。

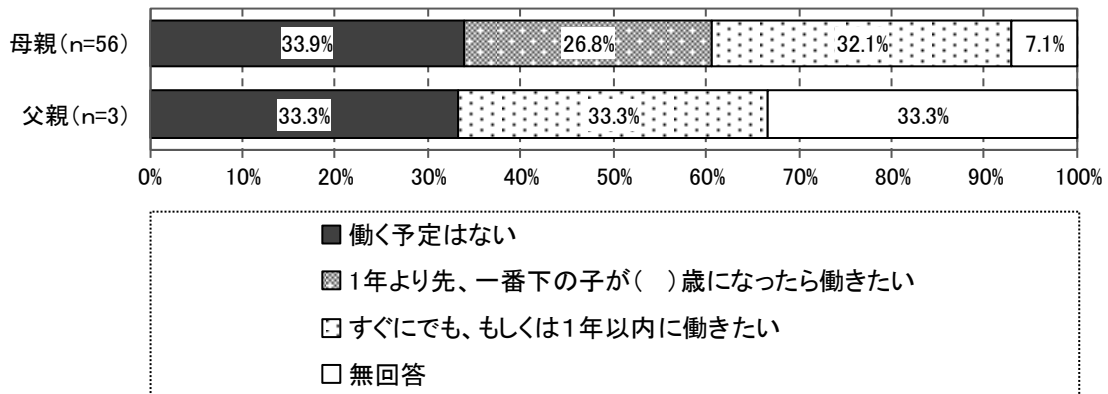
父親は該当者がおられませんでした。



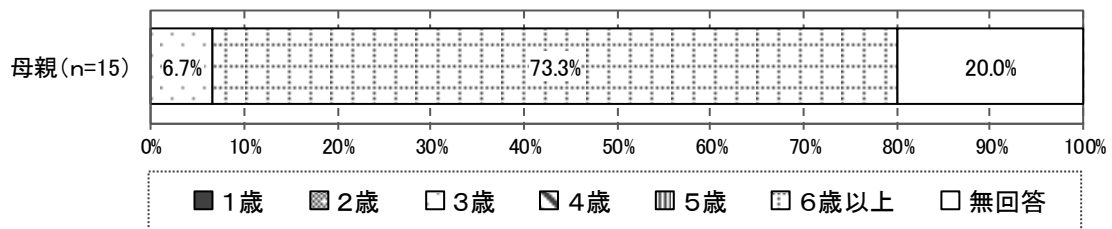
問 12 働いていない方の今後の勤務希望。

母親でみると、「働く予定はない」が33.9%と最も高く、次いで、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」(32.1%)、「1年より先、一番下の子が()歳になったら働きたい」(26.8%)となっています。

父親は該当者が少ないため参考としておきます。



《一番下の子が何歳になったころに働きたいか》

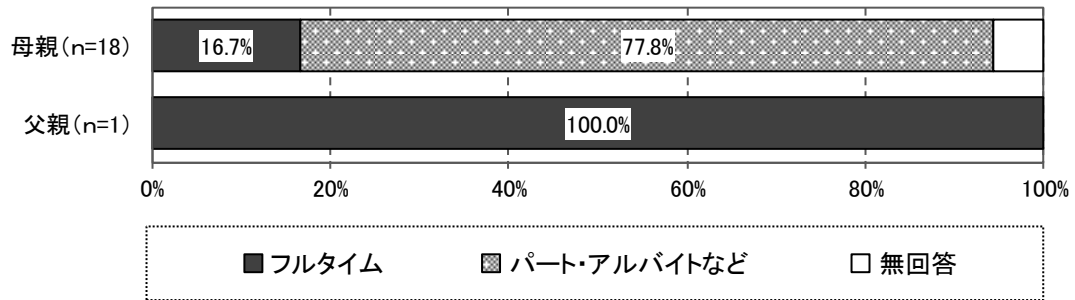


※父親は該当者がおられませんでした。

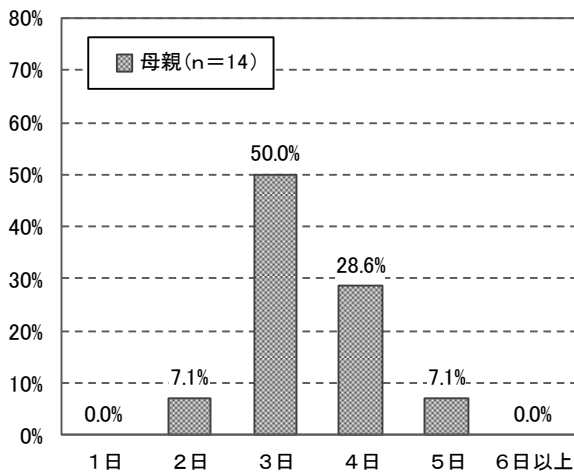
問12 「3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」を選んだ方が希望する勤務形態。

母親でみると、「フルタイム」が16.7%、「パート・アルバイトなど」が77.8%となっています。

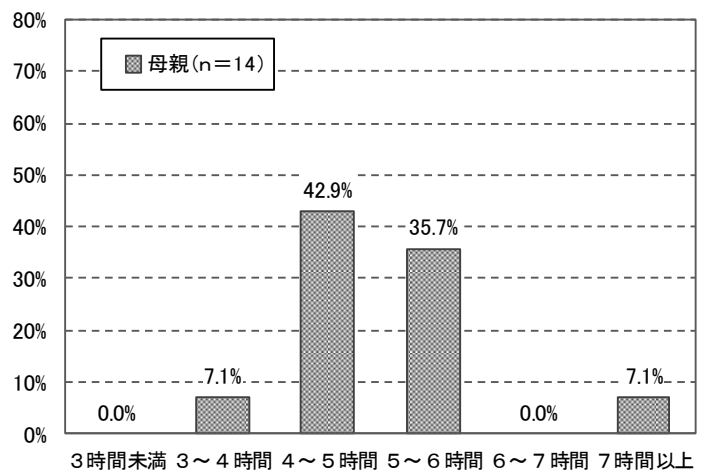
父親は該当者が少ないため、参考としておきます。



《希望する勤務形態(週当たり日数)》



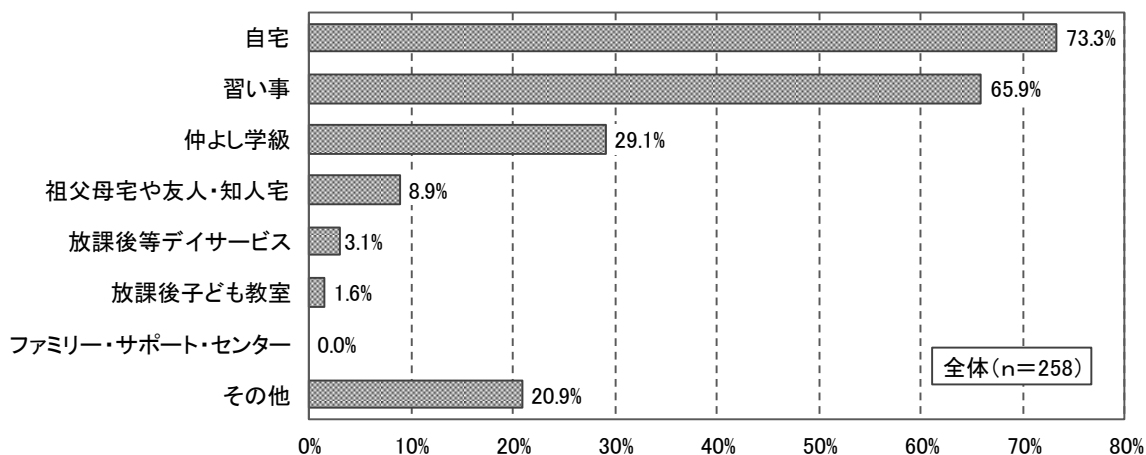
《希望する勤務形態(1日当たりの時間)》



5. 放課後の過ごし方について

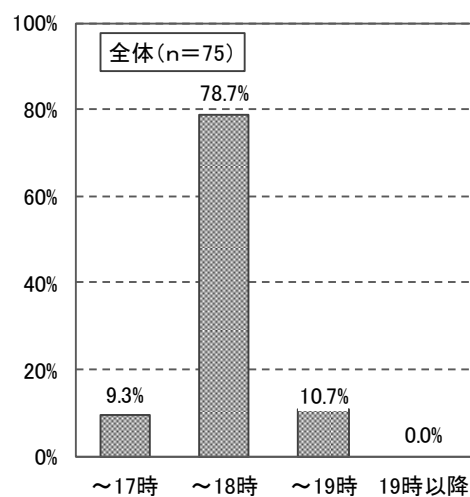
問 13 現在、放課後をどのような場所で過ごしているか。【MA】

「自宅」が73.3%と最も高く、次いで、「習い事」(65.9%)、「仲よし学級」(29.1%)の順となっています。



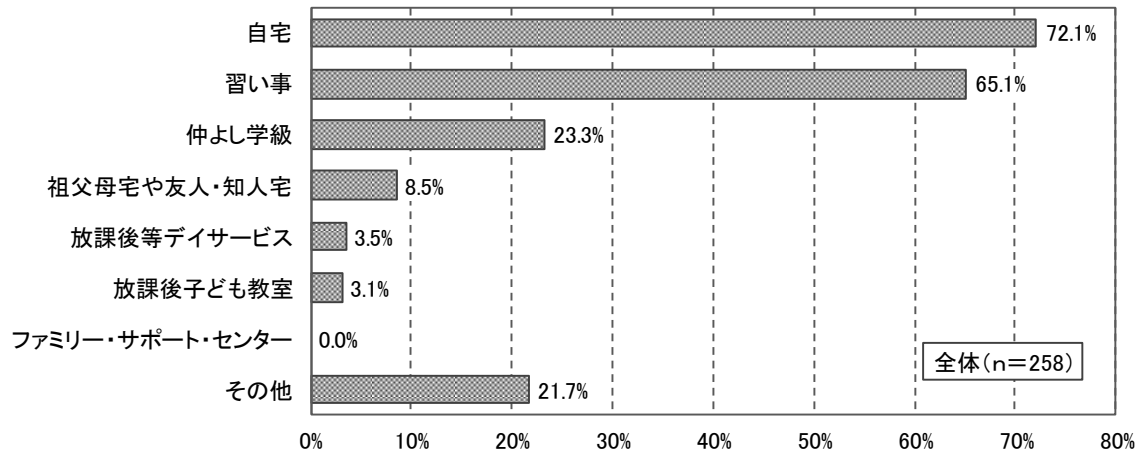
	全体 (n=)	1日	2日	3日	4日	5日	無回答
自宅	189	30 15.9%	28 14.8%	32 16.9%	15 7.9%	69 36.5%	15 7.9%
習い事	170	36 21.2%	54 31.8%	35 20.6%	25 14.7%	19 11.2%	1 0.6%
仲よし学級	75	1 1.3%	8 10.7%	13 17.3%	15 20.0%	38 50.7%	0 0.0%
祖父母宅や友人・知人宅	23	8 34.8%	4 17.4%	3 13.0%	2 8.7%	6 26.1%	0 0.0%
放課後等デイサービス	8	1 12.5%	1 12.5%	0 0.0%	2 25.0%	3 37.5%	1 12.5%
放課後子ども教室	4	1 25.0%	3 75.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
ファミリー・サポート・センター	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	54	14 25.9%	14 25.9%	13 24.1%	5 9.3%	2 3.7%	6 11.1%

仲よし学級を下校時から何時まで利用させているか。



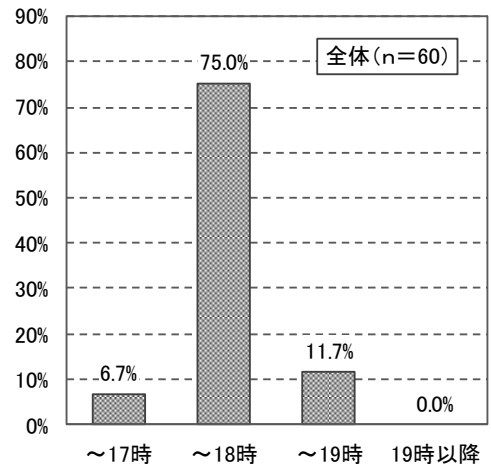
問 14 来年度以降、放課後をどのような場所で過ごさせたいか。【MA】

「自宅」が72.1%と最も高く、次いで、「習い事」（65.1%）、「仲よし学級」（23.3%）の順となっています。



	全体 (n=)	1日	2日	3日	4日	5日	無回答
自宅	186	23 12.4%	34 18.3%	22 11.8%	13 7.0%	74 39.8%	20 10.8%
習い事	168	29 17.3%	45 26.8%	40 23.8%	22 13.1%	20 11.9%	12 7.1%
仲よし学級	60	0 0.0%	3 5.0%	9 15.0%	11 18.3%	36 60.0%	1 1.7%
祖父母宅や友人・知人宅	22	5 22.7%	6 27.3%	2 9.1%	2 9.1%	6 27.3%	1 4.5%
放課後等デイサービス	9	1 11.1%	2 22.2%	1 11.1%	1 11.1%	2 22.2%	2 22.2%
放課後子ども教室	8	4 50.0%	4 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
ファミリー・サポート・センター	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	56	15 26.8%	10 17.9%	16 28.6%	4 7.1%	3 5.4%	8 14.3%

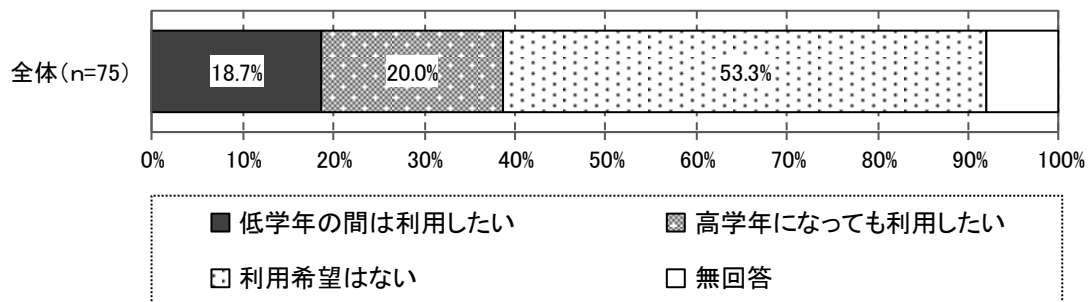
仲よし学級を下校時から何時まで利用させたいか。



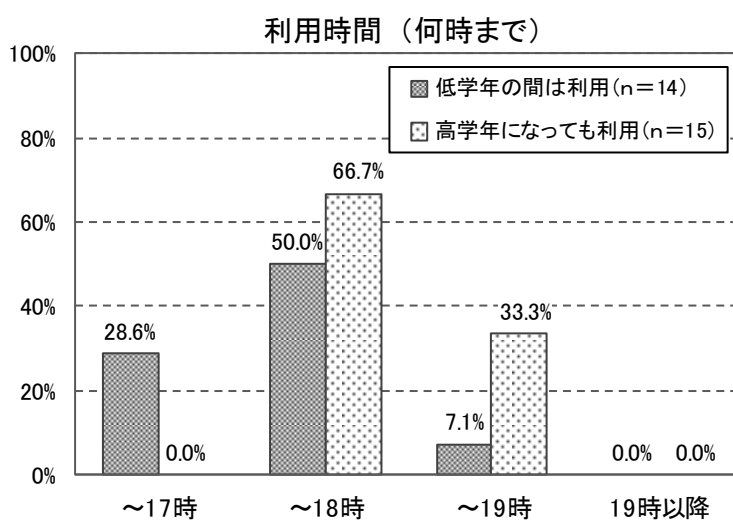
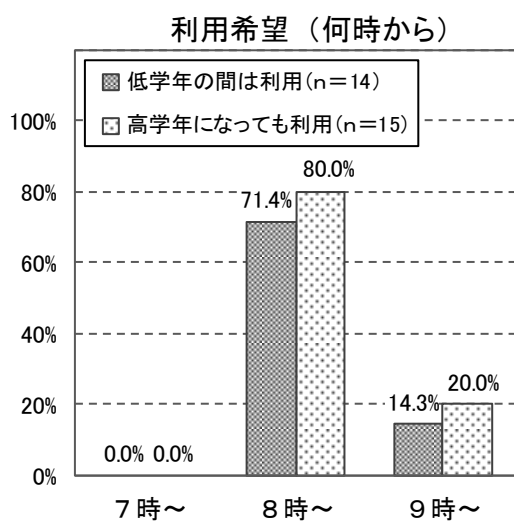
◆問13で「4.」（仲よし学級）に○をつけた方。

問15 土曜日の「仲よし学級」の利用希望。

「低学年の間は利用したい」と「高学年になっても利用したい」を合わせた“利用したい”は38.7%となっています。



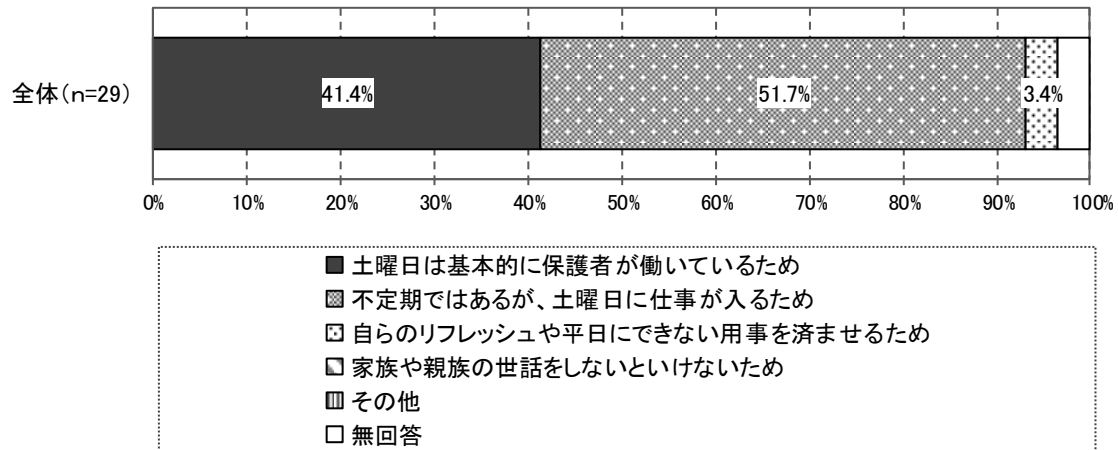
《土曜日の利用希望時間》



◆問 15 で「1.」または「2.」（利用したい）に○をつけた方。

問 15-1 土曜日に仲よし学級を利用したい理由。

「不定期ではあるが、土曜日に仕事が入るため」が51.7%と最も高く、次いで、「土曜日は基本的に保護者が働いているため」（41.4%）、「自らのリフレッシュや平日にできない用事を済ませるため」（3.4%）の順となっています。

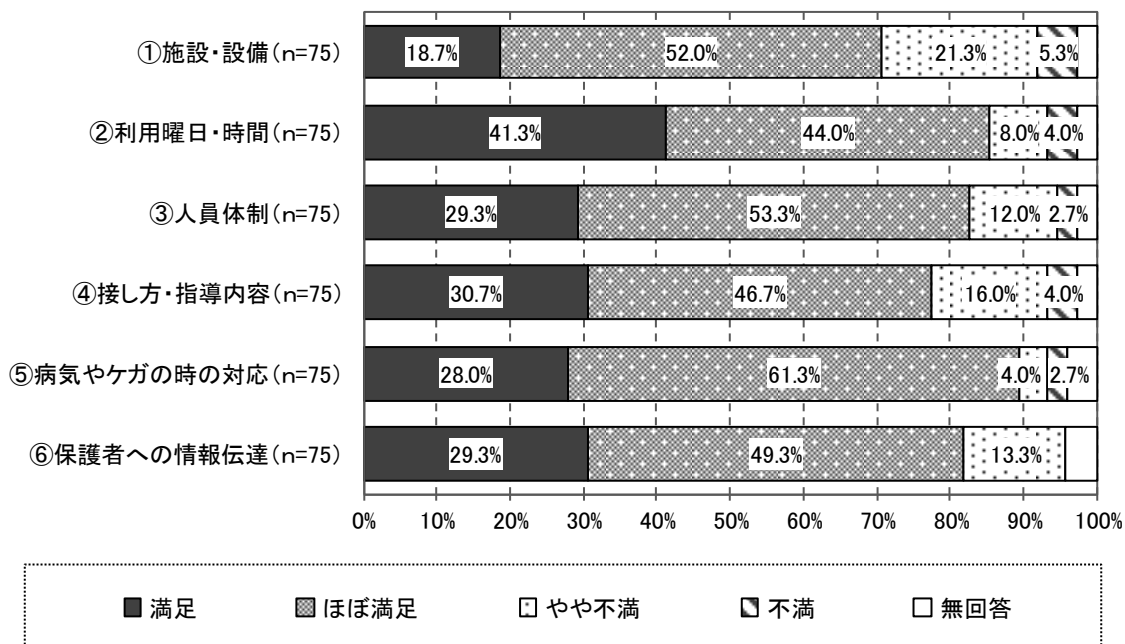


◆現在「仲よし学級」を利用している方。

問 16 現在、利用している仲よし学級に対してどのように感じているか。

「満足」と「ほぼ満足」を合わせた“満足”は、すべての項目において70%以上の割合となっています。

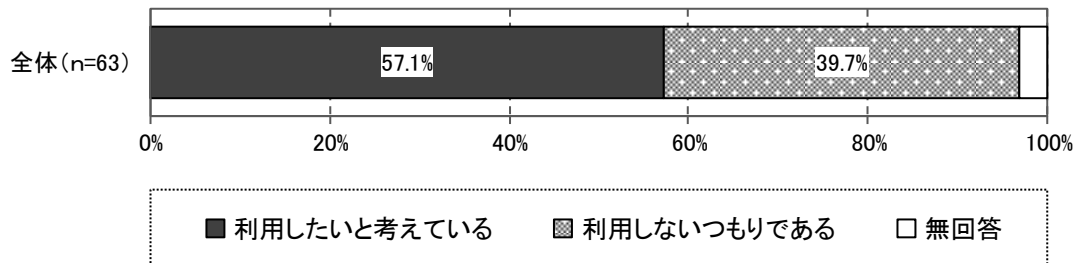
その一方で、「やや不満」と「不満」を合わせた“不満”をみると、「施設・設備」、「接し方・指導内容」の項目について割合が高くなっており、今後一層の改善が求められます。



◆現在「仲よし学級」を利用している低学年の方。

問 17 高学年になっても、「仲よし学級」を利用したいか。

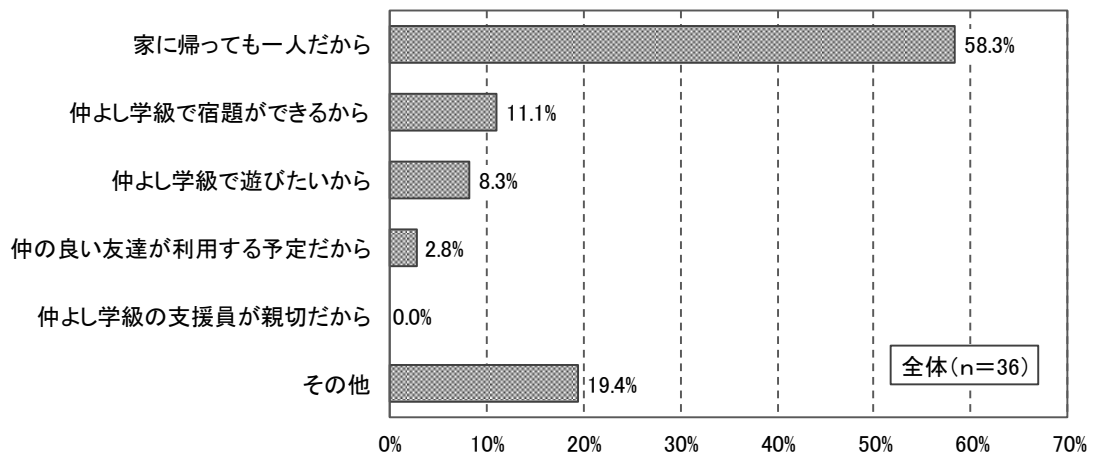
「利用したいと考えている」が 57.1%、「利用しないつもりである」が 39.7%となっています。



◆問 17 で「1.」（利用したいと考えている）と答えた方。

問 17 利用したい理由。

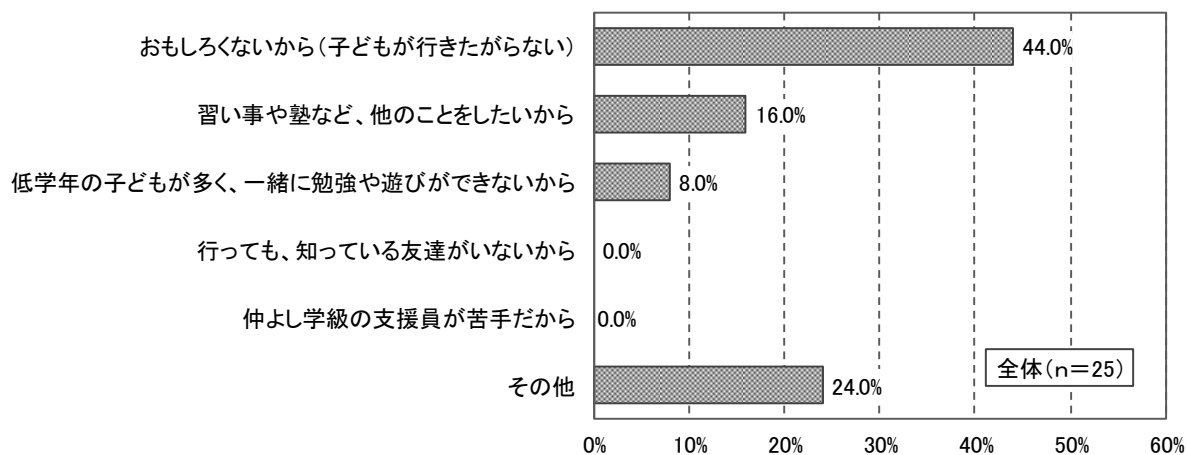
「家に帰っても一人だから」が 58.3%と最も高く、次いで、「仲よし学級で宿題ができるから」（11.1%）、「仲よし学級で遊びたいから」（8.3%）の順となっています。



◆問17で「2.」（利用しないつもりである）と答えた方。

問17 利用しない理由。

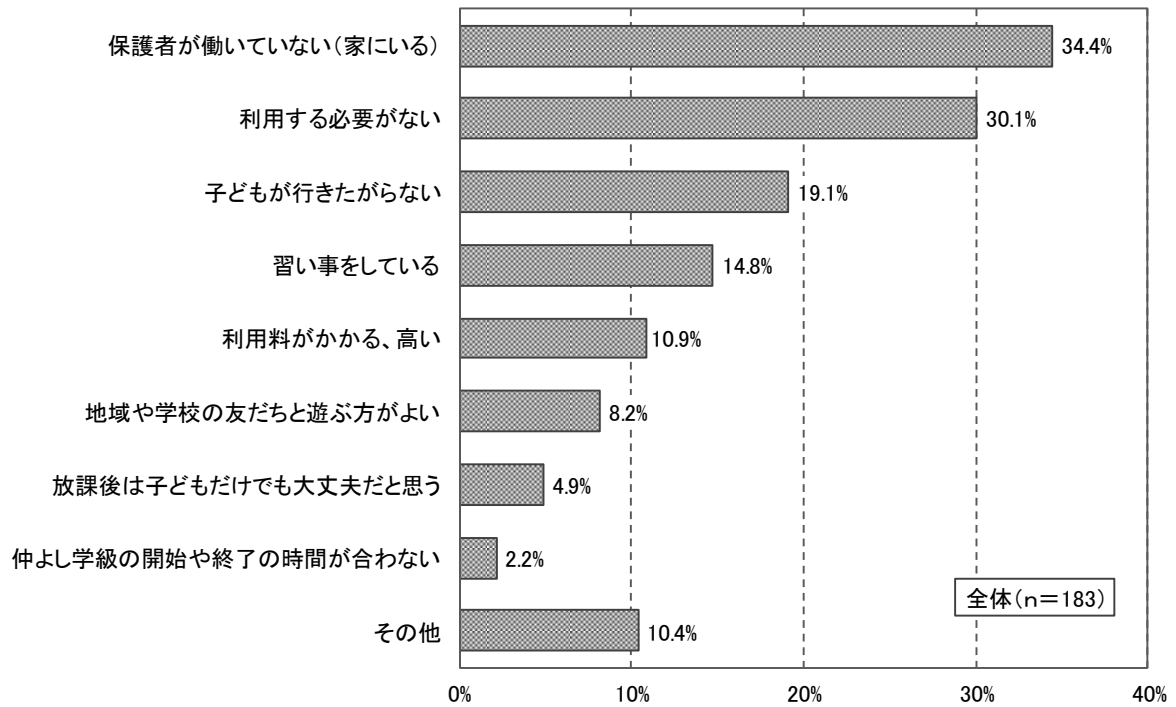
「おもしろくないから」が44.0%と最も高く、次いで、「習い事や塾など、他のことをしたいから」（16.0%）、「低学年の子どもが多く、一緒に勉強や遊びができないから」（8.0%）の順となっています。



◆現在「仲よし学級」を利用していない方。

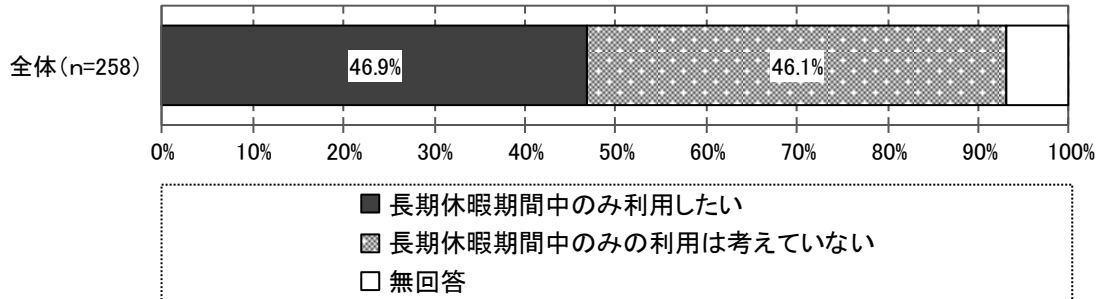
問 18 現在、仲よし学級を利用していない理由。【MA】

「保護者が働いていない（家にいる）」が34.4%と最も高く、次いで、「利用する必要がない」（30.1%）、「子どもが行きたがらない」（19.1%）の順となっています。

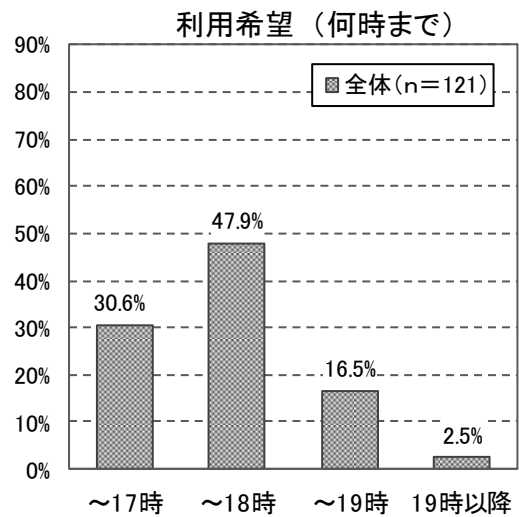
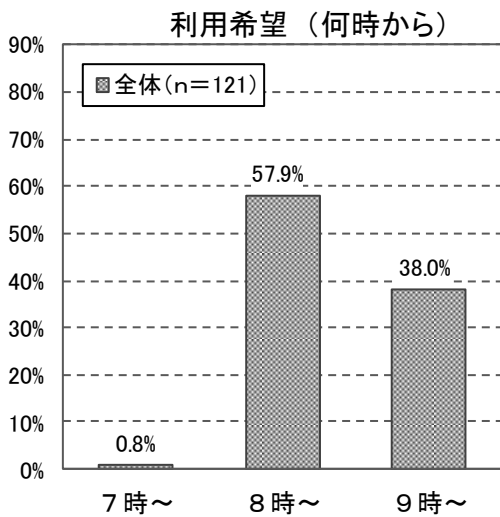


問 19 長期休暇期間中の「仲よし学級」の今後の利用希望。

「長期休暇期間中のみ利用したい」が46.9%、「長期休暇期間中のみ利用は考えていない」が46.1%となっています。



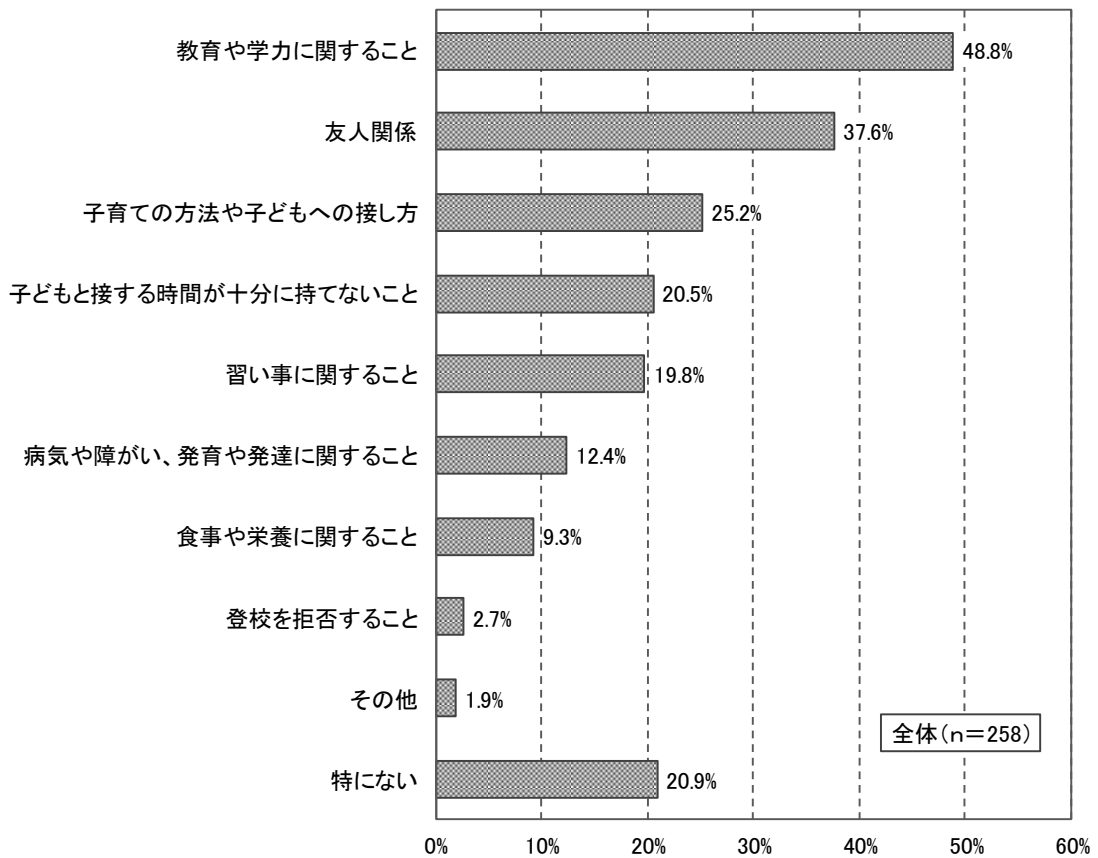
《長期休暇期間中の利用希望時間》



6. 子育ての悩み、費用の問題などについて

問 20 子育てについて、日頃悩んでいることや気になることは何か。
 (1) 子どもに関すること【MA】

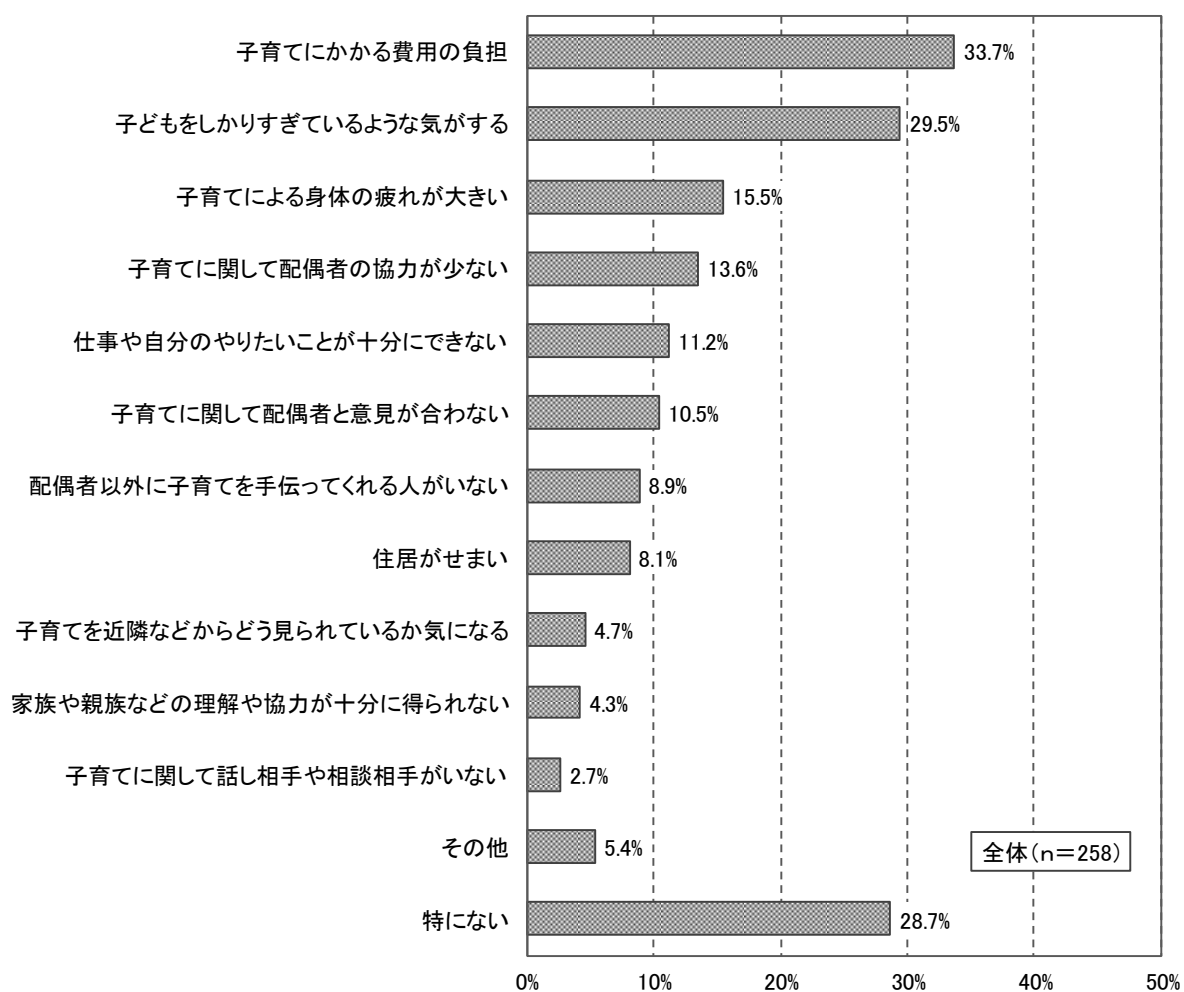
「教育や学力に関すること」が48.8%と最も高く、次いで、「友人関係」(37.6%)、「子育ての方法や子どもへの接し方」(25.2%)の順となっています。



問 20 子育てについて、日頃悩んでいることや気になることは何か。

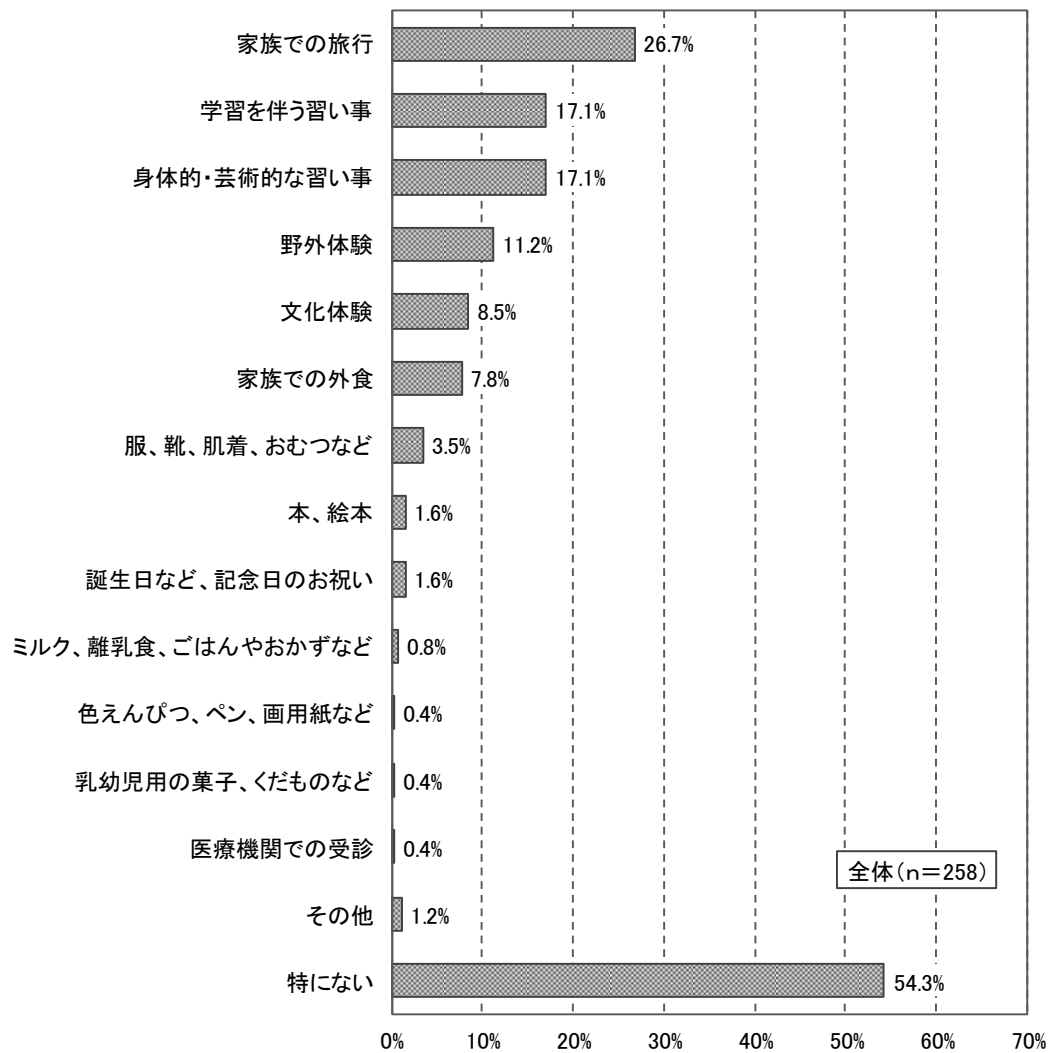
(2) ご自身に関すること【MA】

「子育てにかかる費用の負担」が33.7%と最も高く、次いで、「子どもをしかりすぎているような気がする」(29.5%)、「子育てによる身体の疲れが大きい」(15.5%)の順となっています。



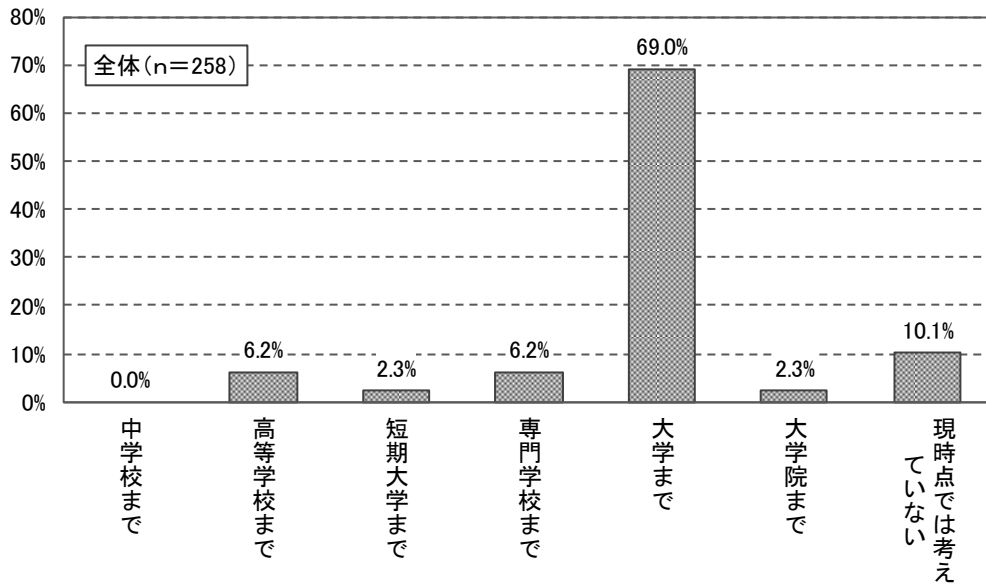
問 21 経済的な事情により子どもに出来なかったこと。【MA】

「家族での旅行」が26.7%と最も高く、次いで、「学習を伴う習い事」・「身体的・芸術的な習い事」（17.1%と同率）の順となっています。



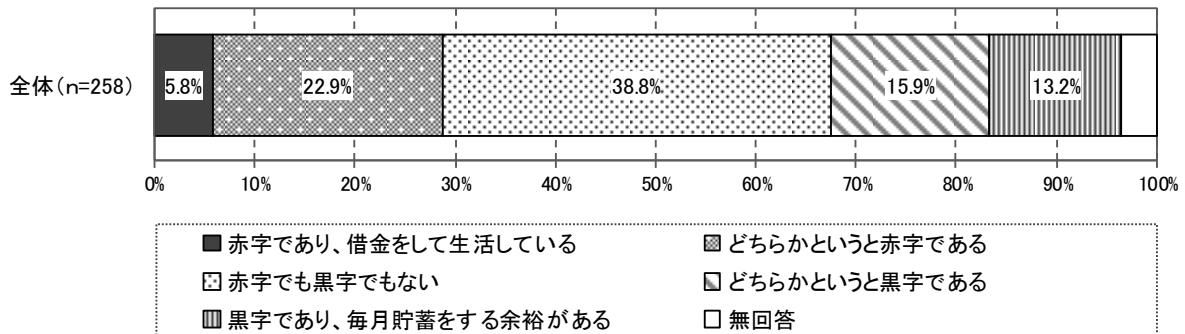
問 22 子どもに将来どこまで進学してほしいか。

「大学まで」が69.0%と最も高く、次いで、「現時点では考えていない」(10.1%)、「高等学校まで」・「専門学校まで」(6.2%と同率)の順となっています。



問 23 世帯の現在の暮らし向き。

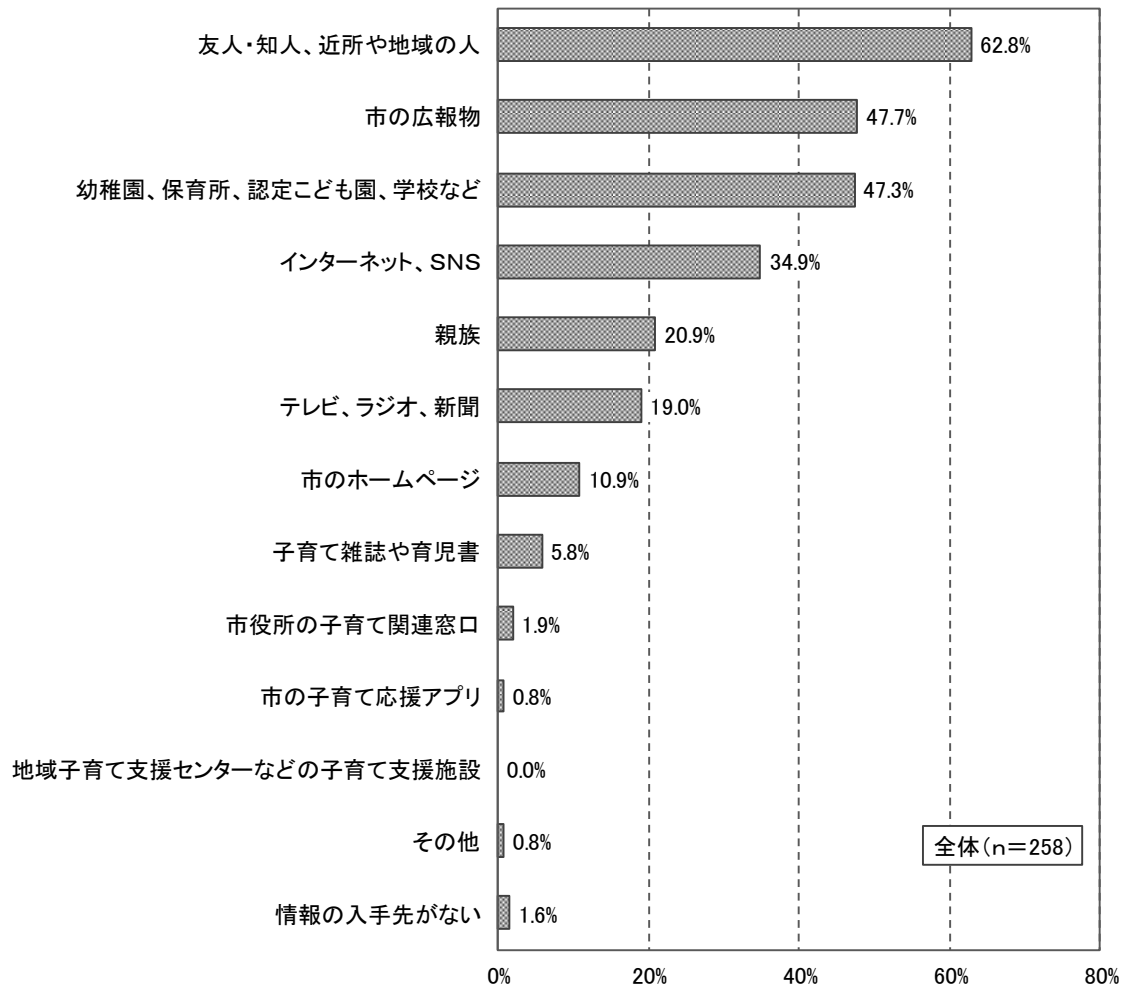
「赤字でも黒字でもない」が38.8%と最も高く、次いで、「どちらかという赤字である」(22.9%)、「どちらかという黒字である」(15.9%)の順となっています。



7. 子育てに関する情報源や泉大津市の施策全般について

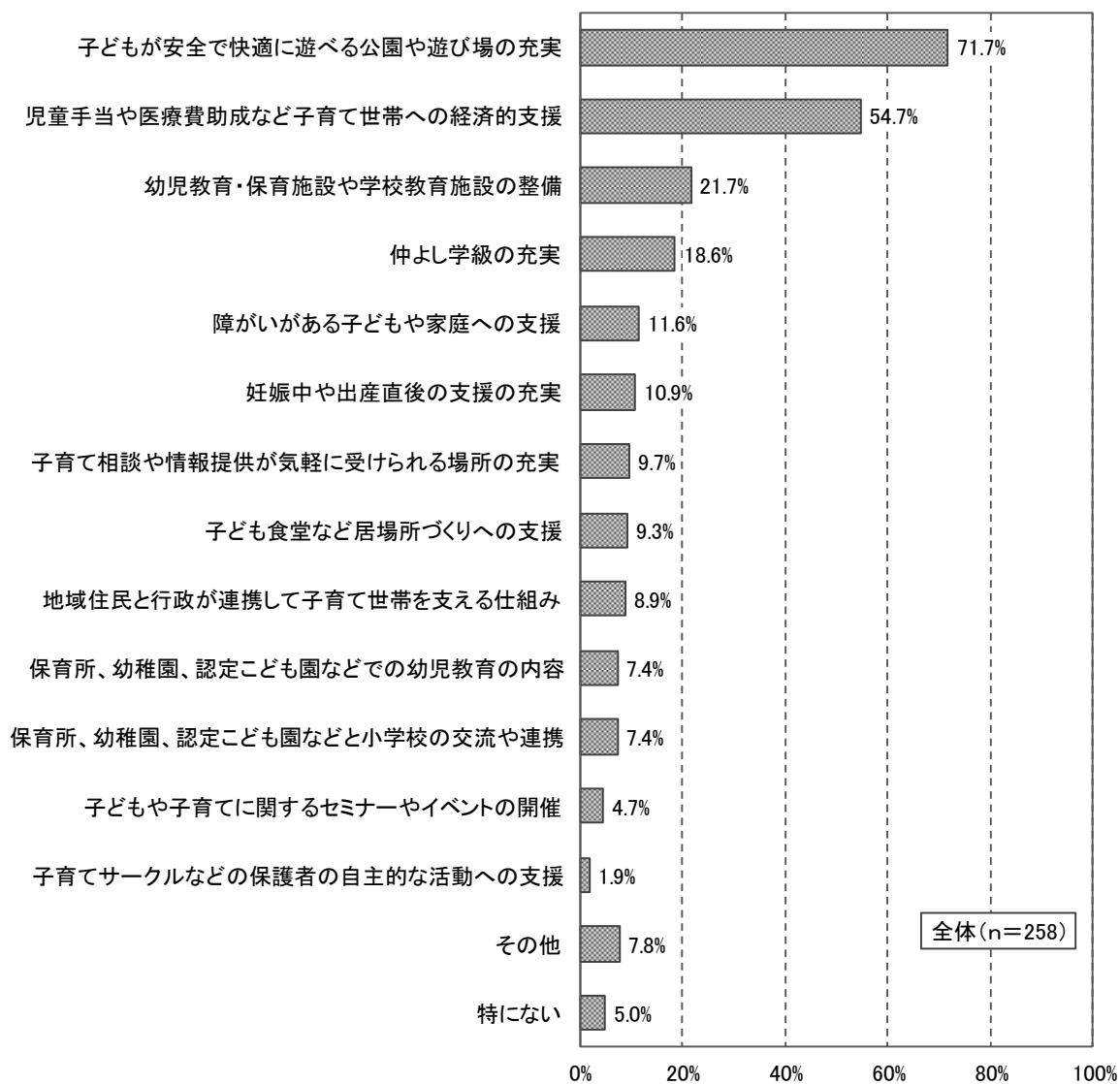
問 24 子育てに必要な情報の入手先。【MA】

「友人・知人、近所や地域の人」が62.8%と最も高く、次いで、「市の広報物」（47.7%）、「幼稚園、保育所、認定こども園、学校など」（47.3%）の順となっています。



問 25 泉大津市で子育てをする上で、どのような子育て支援を充実してほしいか。【MA】

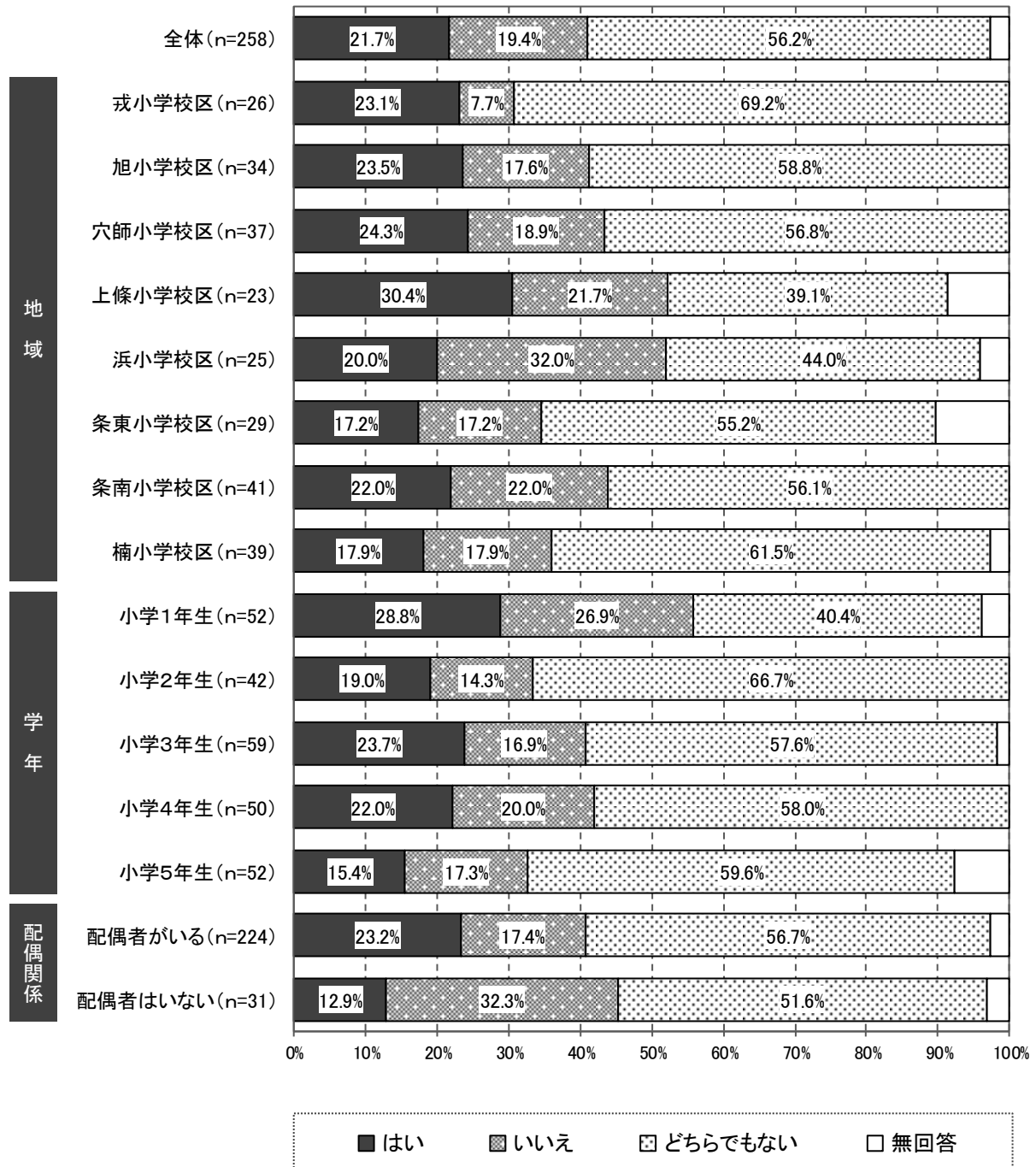
「子どもが安全で快適に遊べる公園や遊び場の充実」が71.7%と最も高く、次いで、「児童手当や医療費助成など子育て世帯への経済的支援」(54.7%)、「幼児教育・保育施設や学校教育施設の整備」(21.7%)の順となっています。



問 26 泉大津市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。

ア 幼児教育・保育環境や子育て支援サービスが充実しており、子どもがいても安心して働ける

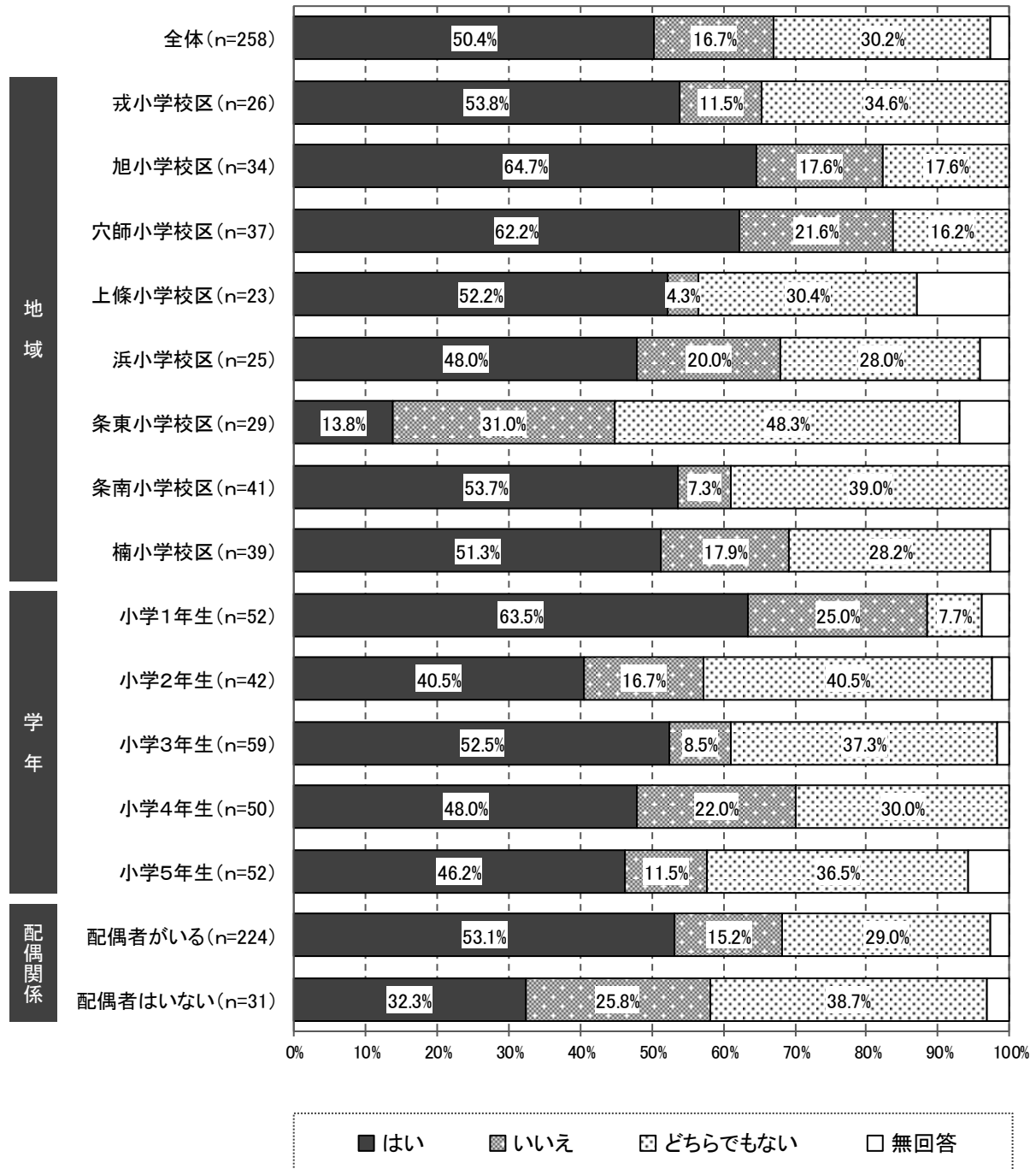
全体でみると、「はい」が21.7%、「いいえ」が19.4%、「どちらでもない」が56.2%となっています。地域でみると、上條小学校区で「はい」の割合が高くなっています。配偶関係でみると、配偶者はいない（ひとり親）の方が「はい」の割合が低くなっています。



問 26 泉大津市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。

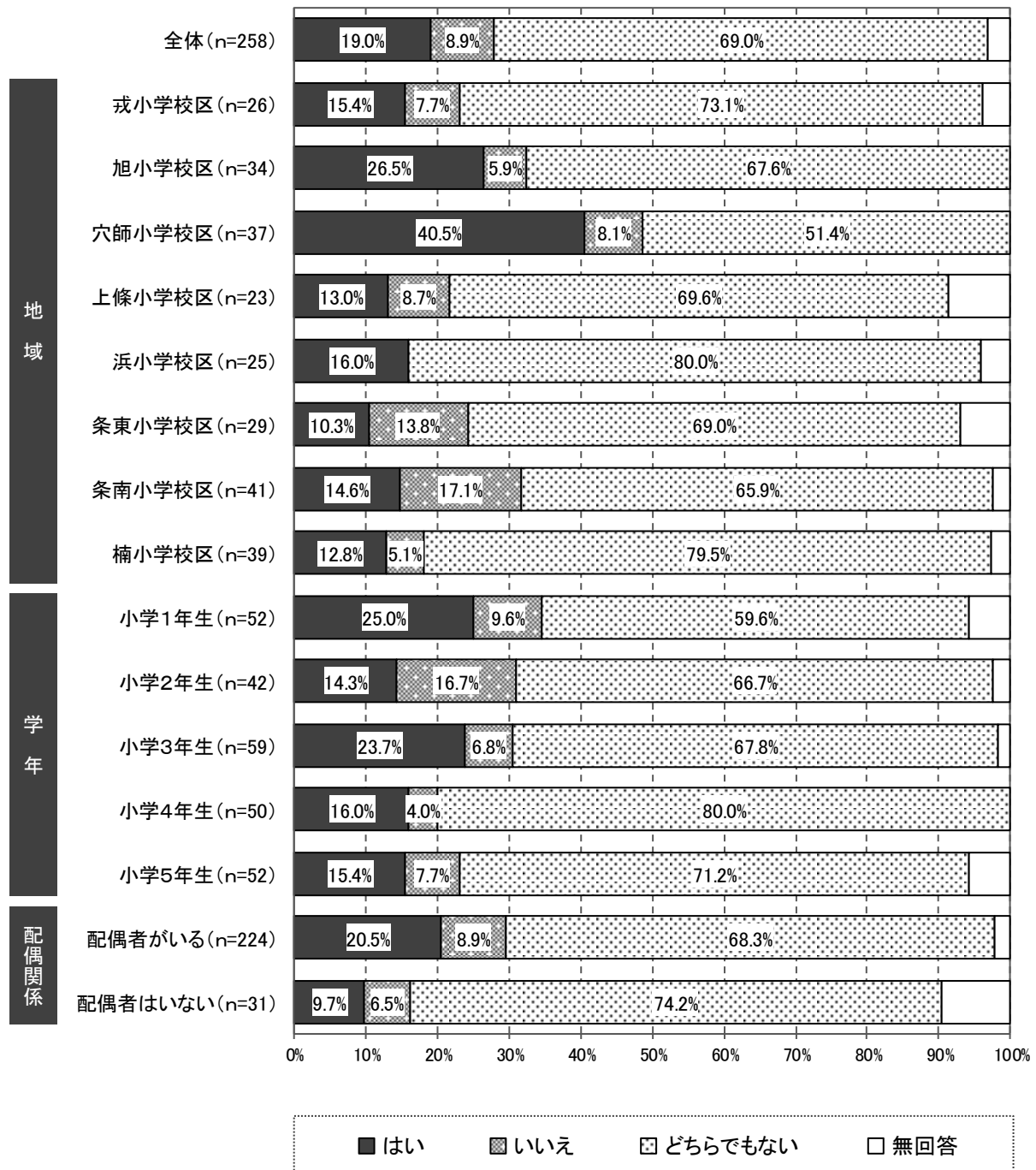
イ 小児医療体制に満足している

全体でみると、「はい」が50.4%、「いいえ」が16.7%、「どちらでもない」が30.2%となっています。地域でみると、旭・穴師小学校区で「はい」の割合が高く、条東小学校区で「はい」の割合が低くなっています。配偶関係でみると、配偶者はいない（ひとり親）の方が「はい」の割合が低くなっています。



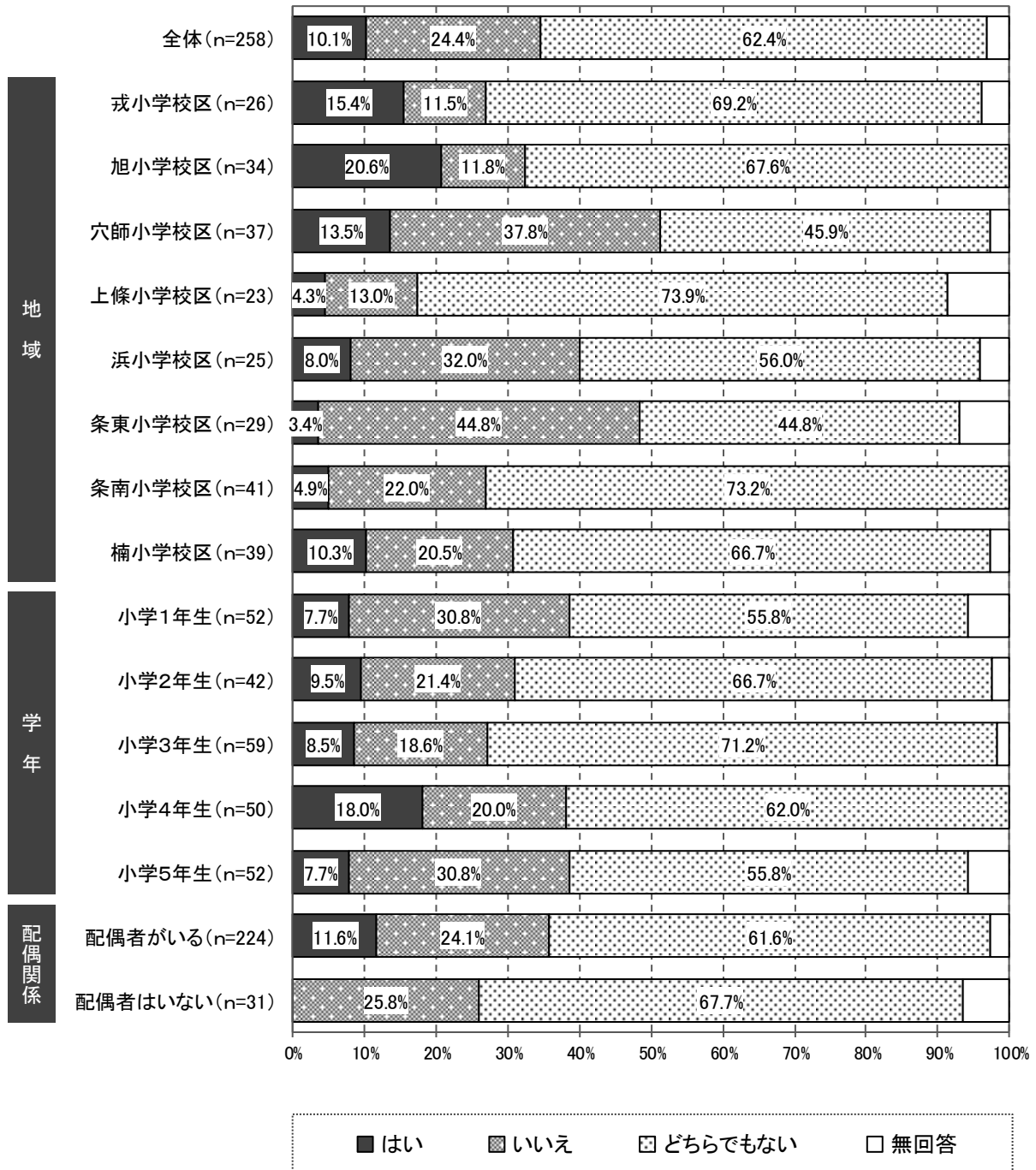
問 26 泉大津市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。
ウ 障がいなど配慮の必要な子どもを安心して育てられる環境にある

全体でみると、「はい」が 19.0%、「いいえ」が 8.9%、「どちらでもない」が 69.0%となっています。地域でみると、旭・穴師小学校区で「はい」の割合が高く、上條・条東・楠小学校区で「はい」の割合が低くなっています。配偶関係でみると、配偶者はいない（ひとり親）の方が「はい」の割合が低くなっています。



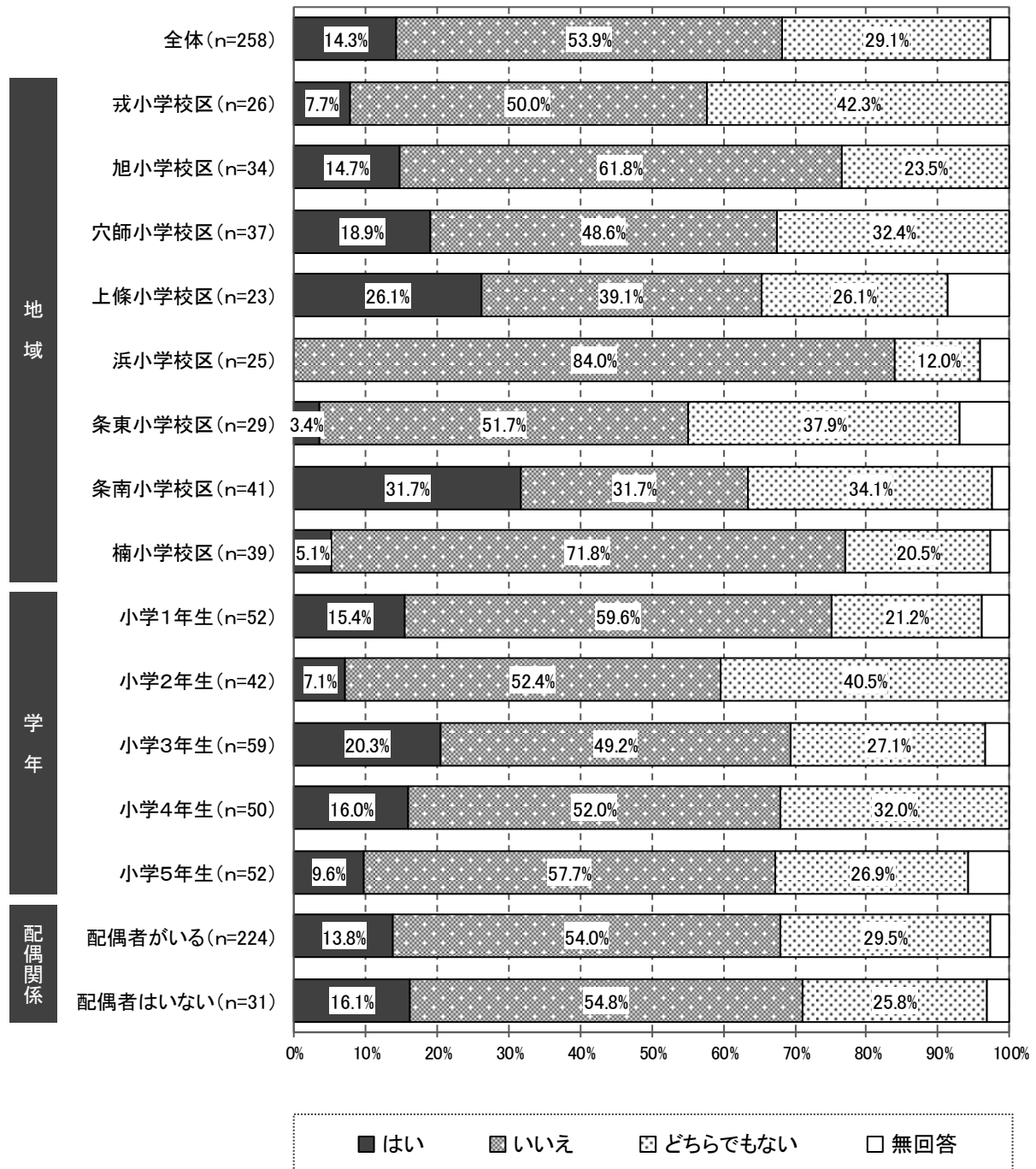
問 26 泉大津市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。
エ 児童虐待を防止する取組や啓発が、市民に行き届いている

全体でみると、「はい」が10.1%、「いいえ」が24.4%、「どちらでもない」が62.4%となっています。地域でみると、戎・旭小学校区で「はい」の割合が高く、上條・条東・条南小学校区で「はい」の割合が低くなっています。配偶関係でみると、配偶者はいない（ひとり親）の方が「はい」の割合が低くなっています。



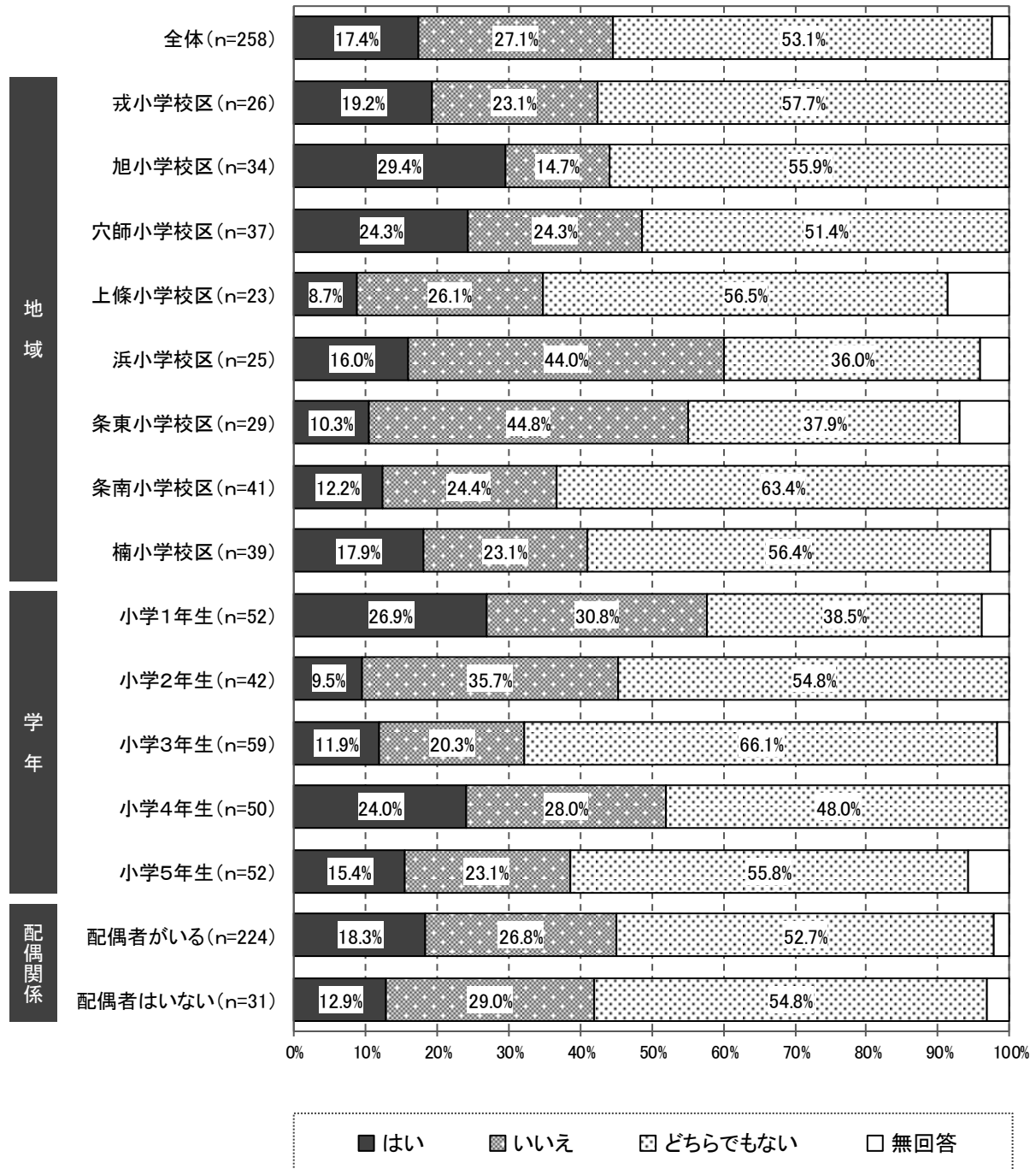
問 26 泉大津市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。
オ 公園や遊具など、遊び場が充実している

全体でみると、「はい」が14.3%、「いいえ」が53.9%、「どちらでもない」が29.1%となっています。地域でみると、上條・条南小学校区で「はい」の割合が高く、浜・条東・楠小学校区で「はい」の割合が低くなっています。



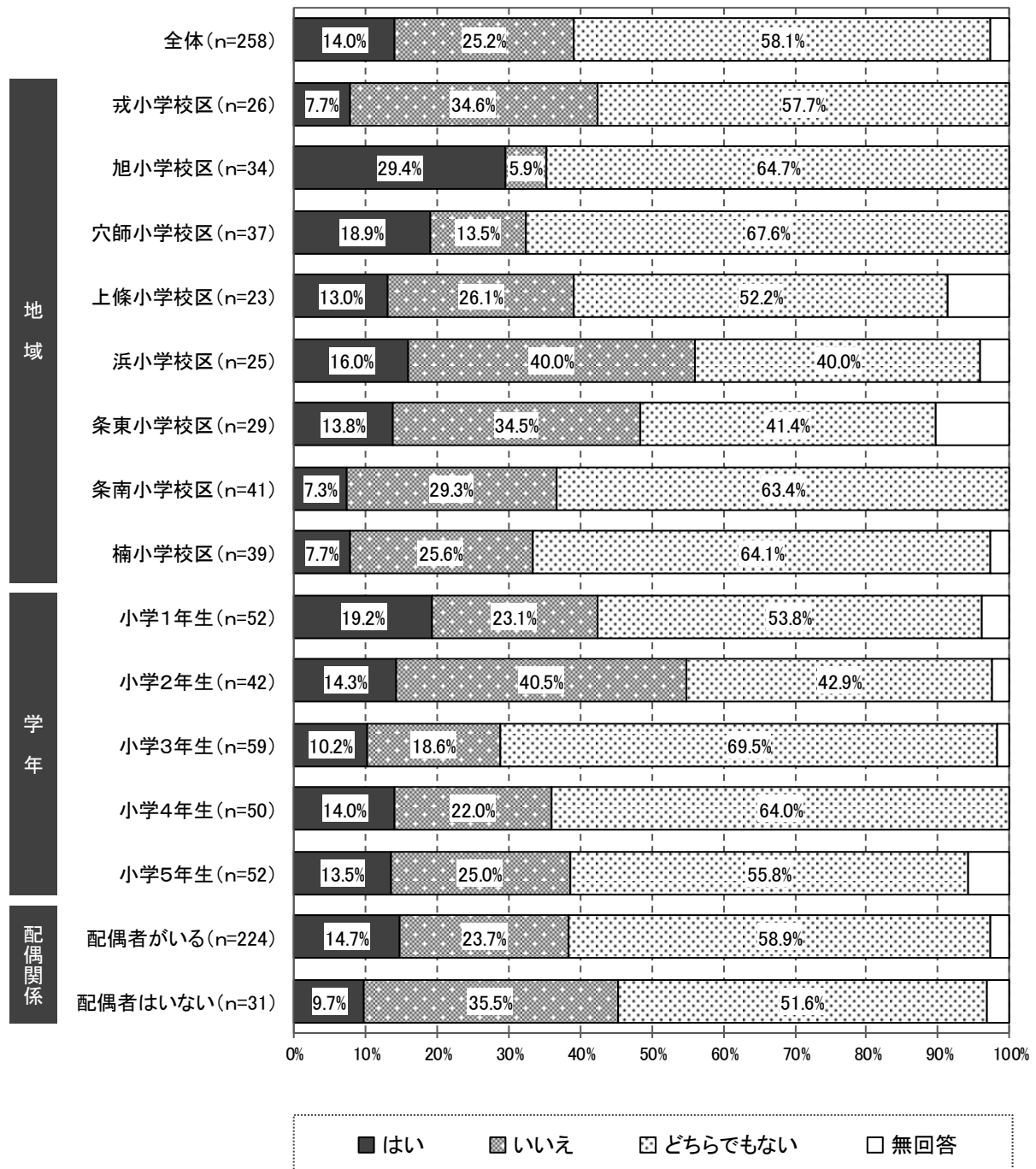
問 26 泉大津市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。
カ 子育てが地域の人たちに支えられている

全体でみると、「はい」が17.4%、「いいえ」が27.1%、「どちらでもない」が53.1%となっています。地域でみると、旭・穴師小学校区で「はい」の割合が高く、上條・条東・条南小学校区で「はい」の割合が低くなっています。配偶関係でみると、配偶者はいない（ひとり親）の方が「はい」の割合が低くなっています。



問 26 泉大津市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。
 キ 子育ての不安や悩みを相談しやすい環境にある

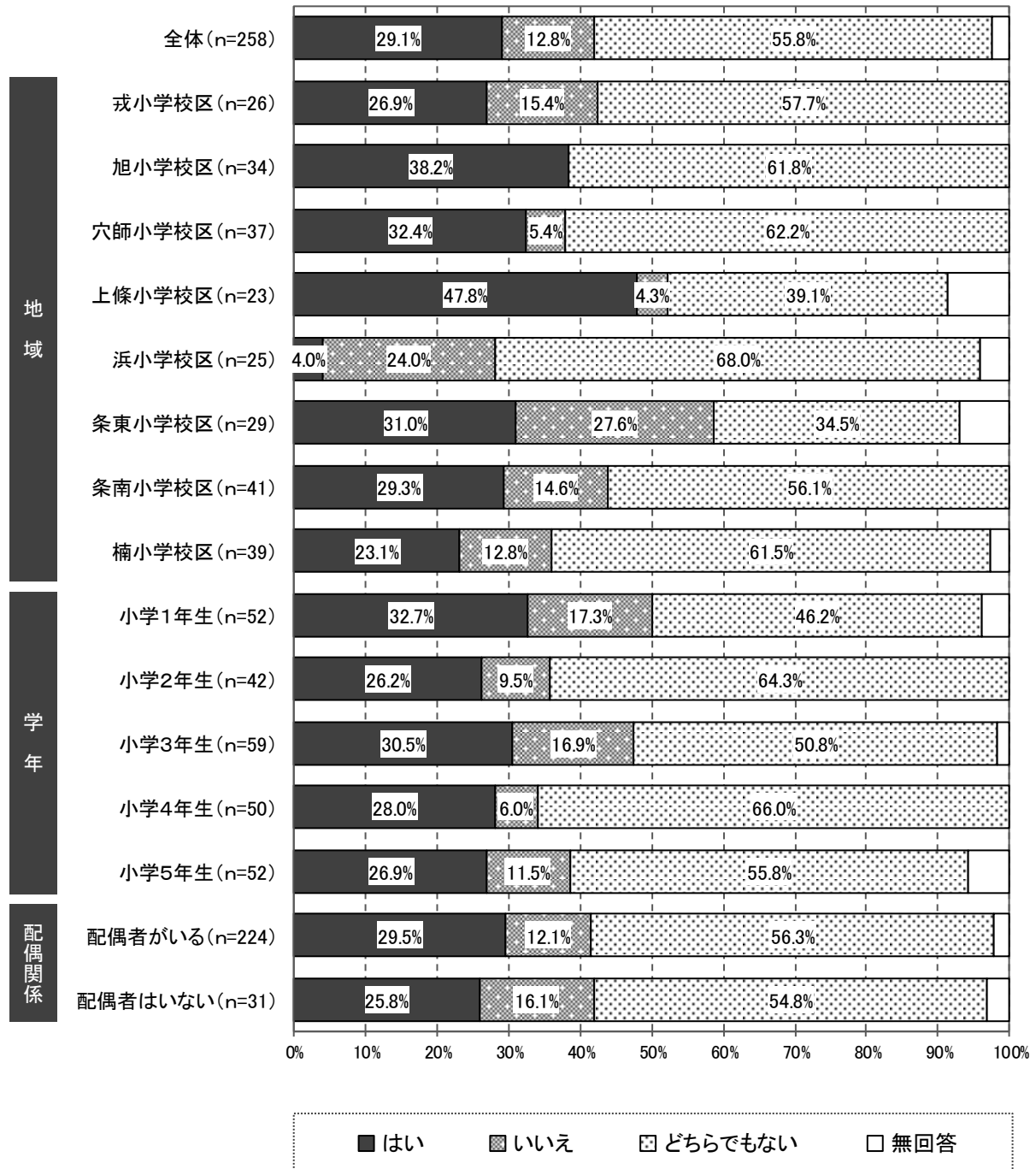
全体でみると、「はい」が14.0%、「いいえ」が25.2%、「どちらでもない」が58.1%となっています。地域でみると、旭・穴師小学校区で「はい」の割合が高く、戎・条南・楠小学校区で「はい」の割合が低くなっています。配偶関係でみると、配偶者はいない（ひとり親）の方が「はい」の割合が低くなっています。



問 26 泉大津市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。

ク 泉大津市は、愛着のあるふるさととして子どもに認識され、健やかに成長できる環境にある

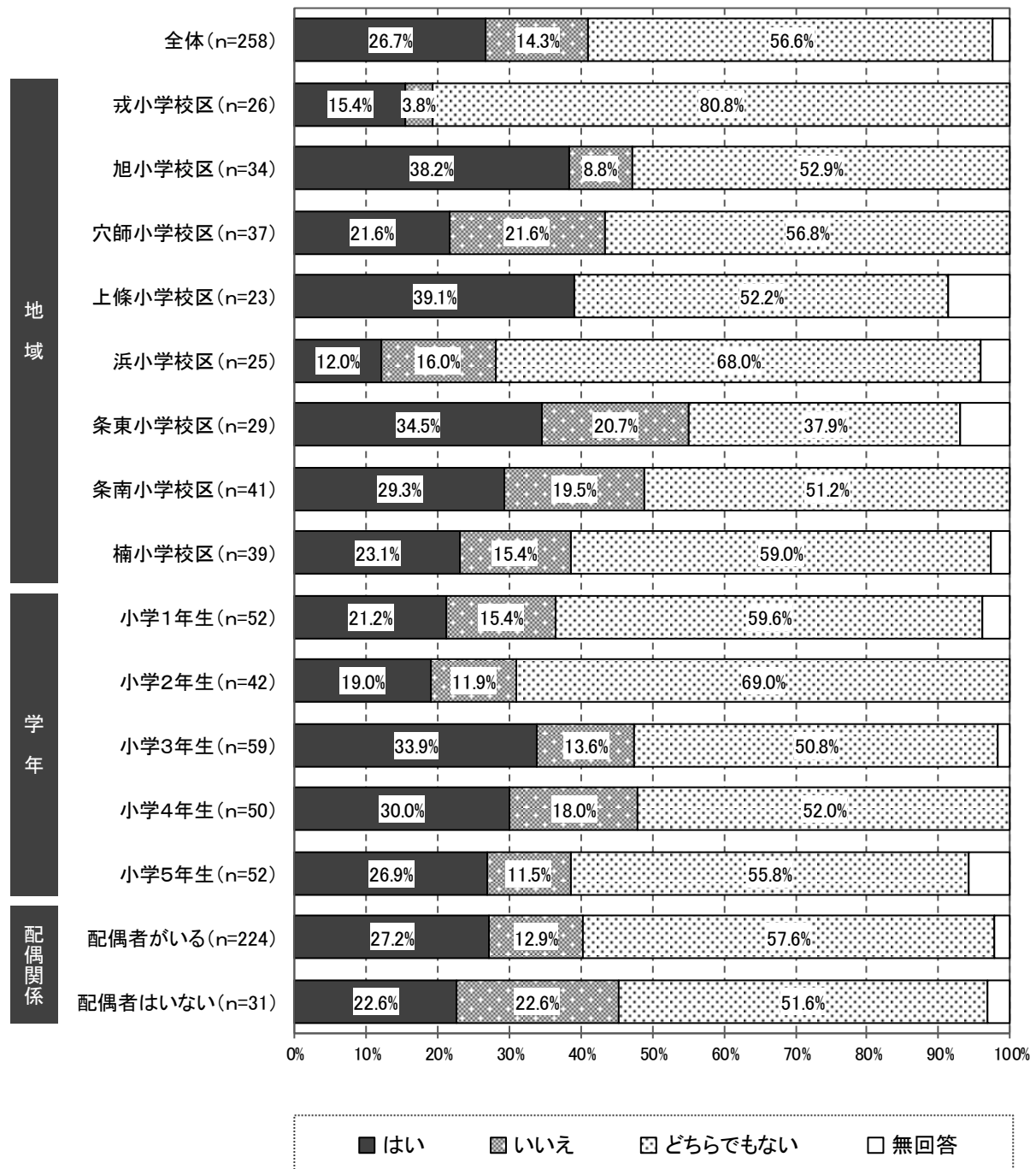
全体でみると、「はい」が29.1%、「いいえ」が12.8%、「どちらでもない」が55.8%となっています。地域でみると、旭・上條小学校区で「はい」の割合が高く、浜小学校区で「はい」の割合が低くなっています。



問 26 泉大津市での子育てに関して、どのような印象を持っているか。

ケ 泉大津市は、子どもにとって安心安全なまちだ

全体でみると、「はい」が26.7%、「いいえ」が14.3%、「どちらでもない」が56.6%となっています。地域でみると、旭・上條・条東小学校区で「はい」の割合が高く、戎・穴師・浜小学校区で「はい」の割合が低くなっています。



「子育て支援に関するニーズ調査」

《報告書》

令和元年8月

企画・編集 泉大津市 健康福祉部 子育て応援課